

注3

大学番号：私立301

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

認可

久留米大学 人間健康学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 久留米大学

令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 フチョウ シゲシ タカン
部長 重石 尚

電話番号 0942-44-2066

（夜間） 0942-44-2066

F A X 0942-43-0574

e-mail mi_i_syomu@kurume-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間健康学部

＜総合子ども学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	22
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

＜スポーツ医科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	63
2. 授業科目の概要	67
3. 施設・設備の整備状況、経費	84
4. 既設大学等の状況	85
5. 教員組織の状況	87
6. 附帯事項等に対する履行状況等	102
7. その他全般的事項	103

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人久留米大学

(2) 大学名 久留米大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒839-8502
福岡県久留米市御井町1635番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成29年1月1日)		
学長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成24年1月1日)	(ウチムラ ナオヒサ) 内村 直尚 (令和2年1月1日)	任期満了(2)
学部長	(ハマサキ ユウコ) 濱崎 裕子 (平成29年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
人間健康学部 総合子ども学科 学士(教育学)	教育学・保育学 関係	4年	50人	年次 人	200人	
		年	人	年次 人	人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	50人 () []	() []	50人 () []	() []	50人 () []	() []	50人 () []	() []	1.05倍	- 倍	
志願者数	() []	() []	238 () []	() []	234 () []	() []	254 () []	() []	226 () []	() []			
受験者数	() []	() []	236 () []	() []	234 () []	() []	251 () []	() []	218 () []	() []			
合格者数	() []	() []	116 () []	() []	126 () []	() []	126 () []	() []	141 () []	() []			
B 入学者数	() []	() []	54 () []	() []	54 () []	() []	51 () []	() []	51 () []	() []			
入学定員超過率 B/A			1.08		1.08		1.02		1.02				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	54 [0] (0)	0 [0] (0)	54 [0] (0)	0 [0] (0)	51 [0] (0)	0 [0] (0)	51 [0] (0)	0 [0] (0)	
2年次	/		[] ()	[] ()	53 [0] (0)	0 [0] (0)	54 [0] (0)	0 [0] (0)	51 [0] (0)	0 [0] (0)	
3年次			/		/		[] ()	[] ()	53 [0] (0)	0 [0] (0)	52 [0] (0)
4年次	/						/		/		[] ()
計			[] ()	[0] (0)	54 [0] (0)	107 [0] (0)					158 [0] (0)

・令和2年5月1日 公表

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況
総合子ども学科

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	54 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1 人	人	他の教育機関への入学・転学(1名)
平成30年度	107 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	158 人	2 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	2 人	人	進路変更(1名)、その他(1名)
			令和元年度	人	人	
令和2年度	207 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		3 人		3 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{54} = \boxed{1.85} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{107} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{158} = \boxed{1.26} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{207} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間健康学部 総合子ども学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼指			
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手				
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目講座(国語)	1前		1							兼1		
		基礎教育科目講座(社会)	1前		1							兼1		
		基礎教育科目講座(数学)	1前		1							兼1		
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後		2								兼6	
		人間関係トレーニング入門	1前		2								兼1	
		人間関係トレーニング応用	2後		2								兼1	
	共通教育科目	基礎科目	英語コア初級	1前・後		2								兼2
			英語コア初級	1前・後		2								兼5
			英語コア中級	1前・後		2								兼2
			英語コア中級	1前・後		2								兼4
英語コア上級			1前・後		2								兼2	
英語スピーキング・インタラクティブ1			1前		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ2			1後		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ3			1前		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ4			1後		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ5			2前		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ6			2後		1								兼1	
英語オプションA(導入)			2通		2								兼1	
英語オプションB(導入)			2通		2								兼1	
英語オプションC(導入)			2通		2								兼2	
英語オプションD(導入)			2通		2								兼1	
英語オプションA(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションB(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションC(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションD(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションE			2通		2								兼1	
英語オプションF		2通		2								兼1		
英語オプションG		2通		2								兼1		
英語オプションH		2通		2								兼1		
英語インテンシブ1		2前		4								兼3		
英語インテンシブ2		2後		4								兼3		
外国語科目		ドイツ語 I	1前・後		2								兼1	
		ドイツ語 II	2前・後		2								兼1	
		ドイツ語 III	3通		2								兼1	
		フランス語 I	1前・後		2								兼1	
		フランス語 II	2前・後		2								兼1	
		フランス語 III	3通		2								兼1	
		中国語 I	1前・後		2								兼1	
		中国語 II	2前・後		2								兼1	
		中国語 III	3通		2								兼1	
		韓国語 I	1前・後		2								兼2	
韓国語 II		2前・後		2								兼2		
韓国語 III		3通		2								兼1		
留学生日本語 I		1前・後		1								兼4		
留学生日本語 II		2前・後		1								兼2		
留学生日本語 III		3前・後		1								兼2		
中国語インテンシブ1	2前		3								兼1			
中国語インテンシブ2	2後		3								兼1			
中国語インテンシブ3	3前		3								兼1			
中国語インテンシブ4	3後		3								兼1			
韓国語インテンシブ1	2前		3								兼2			
韓国語インテンシブ2	2後		3								兼2			
韓国語インテンシブ3	3前		3								兼2			
韓国語インテンシブ4	3後		3								兼2			

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼指			
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手				
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目講座(国語)(廃止)	1前		1									
		基礎教育科目講座(社会)(廃止)	1前		1									
		基礎教育科目講座(数学)(廃止)	1前・後		1									
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後		2								兼6	
		人間関係トレーニング入門	1前・後		2								兼1	
		人間関係トレーニング応用(未開講)	2後		2									
	共通教育科目	基礎科目	英語コア初級	1前・後		2								兼2
			英語コア初級	1前・後		2								兼5
			英語コア中級	1前・後		2								兼2
			英語コア中級	1前・後		2								兼12
英語コア上級			1前・後		2								兼2	
英語スピーキング・インタラクティブ1			1前		1								兼7	
英語スピーキング・インタラクティブ2			1後		1								兼7	
英語スピーキング・インタラクティブ3			1前		1								兼3	
英語スピーキング・インタラクティブ4			1後		1								兼3	
英語スピーキング・インタラクティブ5			2前		1								兼1	
英語スピーキング・インタラクティブ6			2後		1								兼1	
英語オプションA(導入)			2通		2								兼4	
英語オプションB(導入)			2通		2								兼1	
英語オプションC(導入)			2通		2								兼2	
英語オプションD(導入)			2通		2								兼1	
英語オプションA(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションB(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションC(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションD(発展)			2通		2								兼1	
英語オプションE			2通		2								兼1	
英語オプションF		2通		2								兼1		
英語オプションG		2通		2								兼4		
英語オプションH		2通		2								兼2		
英語インテンシブ1(未開講)		2前		4										
英語インテンシブ2(未開講)		2後		4										
外国語科目		ドイツ語 I	1前・後		2								兼3	
		ドイツ語 II	2前・後		2								兼2	
		ドイツ語 III	3通		2								兼1	
		フランス語 I	1前・後		2								兼8	
		フランス語 II	2前・後		2								兼4	
		フランス語 III	3通		2								兼1	
		中国語 I	1前・後		2								兼6	
		中国語 II	2前・後		2								兼5	
		中国語 III	3通		2								兼1	
		韓国語 I	1前・後		2								兼10	
韓国語 II		2前・後		2								兼8		
韓国語 III		3通		2								兼1		
留学生日本語 I		1前・後		1								兼3		
留学生日本語 II		2前・後		1								兼1		
留学生日本語 III		3前・後		1								兼1		
中国語インテンシブ1	2前		3								兼2			
中国語インテンシブ2	2後		3								兼2			
中国語インテンシブ3	3前		3								兼2			
中国語インテンシブ4	3後		3								兼2			
韓国語インテンシブ1	2前		3								兼3			
韓国語インテンシブ2	2後		3								兼3			
韓国語インテンシブ3	3前		3								兼3			
韓国語インテンシブ4	3後		3								兼3			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前・後	2						兼4
		スポーツ文化概論	1前・後	2						兼4
		健康教育概論	1前・後	2						兼4
		食と健康	1前・後	2						兼1
		スポーツ科学実習	1前・後	1						兼7
		健康科学実習	1前・後	1						兼6
		健康教育実習	1前・後	1						兼4
		スポーツⅠ	1前・後	1						兼8
		スポーツⅡ	2前・後	1						兼10
		スポーツⅢ	3前・後	1						兼8
	スポーツレクリエーション	1前・後	1						兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2						兼1
		コンピュータ基礎	1後	1						兼1
		基礎情報技術	1前	1						兼1
		基礎情報教育	1前	2						兼1
		応用情報技術	2後	1						兼1
		応用情報教育	2後	2						兼1
	インターネット演習	2前	1						兼1	
	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2						兼1
数学Ⅱ		1後	2						兼1	
物理学		1前・後	2						兼2	
地学Ⅰ		1前・後	2						兼1	
地学Ⅱ		1前・後	2						兼1	
生物学		1前・後	2						兼2	
化学		1後	2						兼1	
統計学Ⅰ		1前	2						兼1	
統計学Ⅱ		1後	2						兼1	
環境科学Ⅰ		1前	2						兼1	
環境科学Ⅱ	1後	2						兼1		
教養科目	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2						兼1
		論理学Ⅱ	1後	2						兼1
		哲学Ⅰ	1前	2						兼1
		哲学Ⅱ	1前	2						兼1
		日本文学	1前・後	2						兼2
		西洋文学	1前	2						兼1
		美術Ⅰ	1前	2						兼1
		美術Ⅱ	1後	2						兼1
		日本史学	1前・後	2						兼2
		朝鮮史学	1後	2						兼1
	中国史学	1後	2						兼1	
	西洋史学Ⅰ	1前	2						兼1	
	西洋史学Ⅱ	1後	2						兼1	
	文化人類学Ⅰ	1前	2						兼1	
	文化人類学Ⅱ	1後	2						兼1	
	人文地理学Ⅰ	1前	2						兼2	
	人文地理学Ⅱ	1後	2						兼2	
	東アジア文化論Ⅰ	1前	2						兼1	
	東アジア文化論Ⅱ	1後	2						兼1	
	日本の歴史文化Ⅰ	1前	2						兼1	
	日本の歴史文化Ⅱ	1後	2						兼1	
	日本文化論Ⅰ	1前	2						兼1	
	日本文化論Ⅱ	1後	2						兼1	
工芸とデザインⅠ	2休	2						兼1		
工芸とデザインⅡ	2休	2						兼1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前・後	2						兼4
		スポーツ文化概論	1前・後	2						兼4
		健康教育概論	1前・後	2						兼4
		食と健康	1前・後	2						兼1
		スポーツ科学実習	1後	1						兼4
		健康科学実習	1後	1						兼6
		健康教育実習	1前・後	1						兼5
		スポーツⅠ	1後	1						兼7
		スポーツⅡ	1後	1						兼9
		スポーツⅢ	1後	1						兼8
	スポーツレクリエーション	1後	1						兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2						兼1
		コンピュータ基礎	1後	1						兼1
		基礎情報技術	1前	1						兼1
		基礎情報教育	1前	2						兼1
		応用情報技術	2後	1						兼1
		応用情報教育	2後	2						兼1
	インターネット演習	2後	1						兼1	
	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2						兼1
数学Ⅱ		1後	2						兼1	
物理学		1前	2						兼1	
地学Ⅰ		1前	2						兼1	
地学Ⅱ		1後	2						兼1	
生物学		1前・後	2						兼2	
化学(未開講)		1後	2							
統計学Ⅰ		1前	2						兼1	
統計学Ⅱ		1後	2						兼1	
環境科学Ⅰ		1前	2						兼1	
環境科学Ⅱ	1後	2						兼1		
教養科目	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2						兼1
		論理学Ⅱ	1後	2						兼1
		哲学Ⅰ	1前	2						兼1
		哲学Ⅱ	1前	2						兼1
		日本文学	1前・後	2						兼2
		西洋文学	1前	2						兼1
		美術Ⅰ	1前	2						兼1
		美術Ⅱ	1後	2						兼1
		日本史学	1前・後	2						兼2
		朝鮮史学	1後	2						兼1
	中国史学	1後	2						兼1	
	西洋史学Ⅰ	1前	2						兼1	
	西洋史学Ⅱ	1後	2						兼1	
	文化人類学Ⅰ	1前	2						兼1	
	文化人類学Ⅱ	1後	2						兼1	
	人文地理学Ⅰ	1前	2						兼2	
	人文地理学Ⅱ	1後	2						兼2	
	東アジア文化論Ⅰ	1前	2						兼1	
	東アジア文化論Ⅱ	1後	2						兼1	
	日本の歴史文化Ⅰ(未開講)	1前	2							
	日本の歴史文化Ⅱ	1後	2						兼1	
	日本文化論Ⅰ	1前	2						兼1	
	日本文化論Ⅱ	1後	2						兼1	
工芸とデザインⅠ(廃止)	2休	2								
工芸とデザインⅡ(廃止)	2休	2								
日本とイスラムⅠ	1後	2						兼1		
日本とイスラムⅡ	1後	2						兼1		
文学演習Ⅰ	1前	2						兼2		
文学演習Ⅱ	1後	2						兼2		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前・後	2								兼1
		法学Ⅱ	1後	2								兼1
		日本国憲法	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2
		現代の世界	1前	2								兼1
		現代の日本	1後	2								兼1
		心理学	1前・後	2								兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1
		日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	3後	4								兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1
		インターンシップ	2通	4								兼1
		ディベート	2前・後	2								兼2
		キャリア特講	3前・後	2								兼2
		判断推理	1前	2								兼1
		数的推理	1後	2								兼1
		応用判断推理	2前	2								兼1
		応用数的推理	2後	2								兼1
		公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1
		公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1
社会展開科目	地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼2
		久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6
		久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2
		地域学演習Ⅰ	2前	2								兼1
		地域学演習Ⅱ	2後	2								兼1
		地域人材育成実習演習	1通	2								兼1
		地域連携実践演習	2前・後	2								兼2
		人権入門	1後	2								兼7
		いのちの対話	1休	2								兼1
		いのちの倫理	1前	2								兼1
		職業の倫理	1後	2								兼1
		環境の倫理	1前	2								兼1
		人間健康学入門	1前	2		4	3					兼7
		専門教育科目	学部共通科目	演習ⅠA	1前	2		2	2	1		
演習ⅠB	1後			2		2	1		1			
演習ⅡA	2前			2		2	1			1		
演習ⅡB	2後			2		2	2	1				
演習Ⅲ	3通			4		4	3	1				
演習Ⅳ	4通			4		4	3	1				
卒業研究	4通			4		4	3	1				

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前・後	2								兼1
		法学Ⅱ(未開講)	1後	2								
		日本国憲法	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2
		現代の世界(未開講)	1前	2								
		現代の日本(未開講)	1後	2								
		心理学	1前・後	2								兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1
		日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1
ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2								兼1		
ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2								兼1		
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	2後	4								兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1
		インターンシップ	1通	4								兼1
		ディベート	2前・後	2								兼2
		キャリア特講	2前・後	2								兼1
		判断推理	1前	2								兼1
		数的推理	1後	2								兼1
		応用判断推理	2前	2								兼1
		応用数的推理	2後	2								兼1
		公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1
		公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1
社会展開科目	地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼3
		久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6
		久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2
		地域学演習Ⅰ	2前	2								兼2
		地域学演習Ⅱ	2後	2								兼2
		地域人材育成実習演習(休止)	1通	2								兼1
		地域連携実践演習	2前・後	2								兼2
		地域連携特講	1休	2								兼2
		地域連携演習(休止)	1休	2								兼1
		人権入門	1後	2								兼7
		いのちの対話	1前	2								兼1
		いのちの倫理	1後	2								兼1
		職業の倫理	1前	2								兼1
		環境の倫理	1後	2								兼1
人間健康学入門	1前	2		5	1					兼8		
専門教育科目	学部共通科目	演習ⅠA	1前	2		5	1	1	1			
		演習ⅠB	1後	2		2	0	1	1			
		演習ⅡA	2前	2		3	0		1			
		演習ⅡB	2後	2		2	2	1				
		演習Ⅲ	3通	4		5	1	1				
		演習Ⅳ	4通	4		5	1	1				
		卒業研究	4通	4		5	1	1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	専門基礎科目	対人コミュニケーション論	1前	2							兼1	
		医学総論	1前	2							兼10	
		スポーツ医学概論	1前	2							兼10	
		からだのしくみ	1前	2							兼3	
		基礎スポーツ医学	1後	2							兼3	
		ユニバーサルデザイン論	1後	2	1							
		発達支援論 I	1後	2	1							
		子ども社会学	1後	2		1						
		応用スポーツ医学	2前	2							兼2	
		青少年問題の社会学	2休	2							兼1	
	レクリエーション論	2後	2							兼1		
	専門教育科目	A類(教職)	教育の本質(幼)	1後	2							兼1
			保育・教職の意義	1前	2	1						
			発達と学習の心理(幼)	2前	2		1					
			教育の制度と行政(幼)	3前	2							兼1
			保育と教育の心理	3後	2							
		保育・教職実践演習	4後	2		2	1					
		B類(保育)	保育原理	1前	2			1				
			養護原理	1後	2							兼1
			社会福祉学概論(保)	1前	2					1		兼1
社会福祉援助技術演習(保)			1後	2								
子どもの保健 I A	2前		2							兼1		
A類(教職)	音楽理論	1後	2			1						
	保育内容(健康)	2前	2		1					兼1		
	保育内容(人間関係)	3前	2									
	保育内容(環境)	2後	2			1				兼1		
	保育内容(言葉)	3前	2							兼1		
B類(保育)	保育内容(表現 I)	2前	2							兼1		
	保育内容(表現 II)	2後	2			1						
	保育相談(カウンセリングを含む)(注)	3前	2		1							
	保育内容総論	2前	2							兼1		
	保育・教育課程論	2後	2							兼1		
	教育方法論(幼)	2後	2				1			兼1		
	子どもと生活	3前	2			1						
	幼児理解の理論と方法	2休	2							兼1		
	児童文学	3休	2							兼1		
	乳児保育	2前	2							兼1		
保育・教育内容・方法科目群	障がい児保育 I	2後	2			1						
	家庭支援論	3後	2			1				兼1		
	養護内容論	3前	2							兼1		
	保育相談支援	3後	2		1							
	図画工作 I	1後	1							兼1		
保育・教育技能科目群	児童文化財の研究	1前	1							兼1		
	器楽 I	2前	1			1				兼4		
	幼児体育 I	2前	1		1							
	声楽	2後	1							兼1		
	図画工作 II	3前	1							兼1		
	器楽 II	3後	1			1				兼2		
	幼児体育 II	3後	1		1							

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	専門基礎科目	対人コミュニケーション論	1前	2							兼1	
		医学総論	1前	2							兼10	
		スポーツ医学概論	1前	2							兼11	
		からだのしくみ	1前	2							兼3	
		基礎スポーツ医学	1後	2							兼3	
		ユニバーサルデザイン論	1後	2	1							
		発達支援論 I	1後	2	1							
		子ども社会学	1後	2			0				兼1	
		応用スポーツ医学	2前	2							兼2	
		青少年問題の社会学	2休	2							兼1	
	レクリエーション論	2後	2							兼1		
	専門教育科目	A類(教職)	教育の本質(幼)	1後	2							兼1
			保育・教職の意義	1前	2	1						
			発達と学習の心理(幼)	2後	2		1					
			教育の制度と行政(幼)	3休	2							兼1
			保育と教育の心理	3後	2				1			
		保育・教職実践演習	4後	2		2	1					
		B類(保育)	保育原理	1前	2			0				兼1
			養護原理	1後	2							兼1
			社会福祉学概論(保)	1前	2					1		兼1
社会福祉援助技術演習(保)			1後	2								
子どもの保健 I A	2前		2							兼1		
A類(教職)	音楽理論	1後	2			1	0					
	保育内容(健康)	2前	2		1					兼1		
	保育内容(人間関係)	3前	2									
	保育内容(環境)	2後	2				1			兼1		
	保育内容(言葉)	3前	2							兼1		
B類(保育)	保育内容(表現 I)	2前	2							兼1		
	保育内容(表現 II)	2後	2			1	0					
	保育相談(カウンセリングを含む)(注)	3前	2			1						
	保育内容総論	2前	2							兼1		
	保育・教育課程論	2後	2							兼1		
	教育方法論(幼)	2後	2			1				兼1		
	子どもと生活	3前	2				1					
	幼児理解の理論と方法	2休	2							兼1		
	児童文学	3休	2							兼1		
	乳児保育	2前	2							兼1		
保育・教育内容・方法科目群	障がい児保育 I	2後	2				1					
	家庭支援論	3後	2				0			兼1		
	養護内容論	3前	2							兼1		
	保育相談支援	3後	2		1							
	図画工作 I	1後	1							兼1		
保育・教育技能科目群	児童文化財の研究(未開講)	1前	1							兼1		
	器楽 I	2後	1			1	0			兼4		
	幼児体育 I	2後	1		1							
	声楽	2後	1							兼1		
	図画工作 II	3前	1							兼1		
	器楽 II	3後	1			1	0			兼2		
	幼児体育 II	3後	1		1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手				
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2			2	1	1	1					
	保育実習指導 I A	2後	1			1	1	1	1					
	保育実習(保育所) I	3前	2			2								
	保育実習(施設) I	3前	2			2								
	保育実習指導 I B	3前	1			1	1	1						
	教育実習(幼稚園) I	3後	1			1	1	1		1				
	教育実習(幼稚園) I	4休	2			2	1			1				
	保育実習(保育所) 指導 II	4前	1			1	1	1						
	保育実習(施設) 指導 II	4前	1			1	1	1						
	保育実習(保育所) II	4休	2			2	1			1				
	保育実習(施設) II	4休	2			2	1			1				
	教育実習(幼稚園) II	4前	1			1	1	1			1			
	教育実習(幼稚園) II	4休	2			2	1			2				
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			4	3		1			兼1	
		基礎小児医学	2前	2									兼1	
		発達障がい医学	2後	2									兼1	
		子育て包括支援論	3後	2			2						兼2	
		子ども家庭支援サービスラーニング	3前	2			4	2					兼2	
		A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2									兼1
			救急処置法	1前	1									兼1
			病児保育論	2前	2									兼1
			健康生活概論	2前	2									兼2
			発育発達論	2後	2									兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2									兼1
病弱者教育概論			3前	2									兼1	
健康支援フィールドワーク	3休		1									兼1		
B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2			1						兼1		
	発達環境論	1後	2		1							兼1		
	臨床心理学	2前	2									兼1		
	発達支援論 II	3前	2		1							兼1		
	知的障がい者の心理	3前	2									兼1		
	発達検査法	3後	1		1							兼1		
	障がい児保育 II	3後	2									兼1		
	発達支援フィールドワーク	2後	1		1							兼1		
C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2									兼1		
	都市社会学	2後	2									兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2									兼1		
	家族心理学	2後	2									兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1							兼1		
	保育・教育経営論	3前	2									兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1									兼1		
	地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1		1							兼1		
周辺科目	リメディアル音楽	1後	1			1						兼1		
	レクリエーション演習	4休	1			1						兼1		
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前	2			1						兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と運営	3後	2			2						兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と運営	4前	2			2						兼2		
	子ども学特講 I	3通	2			3			1			兼1		
	子ども学特講 II	4通	2			3			1			兼1		
	教育総合演習 I	2前	2									兼2		
	教育総合演習 II	2後	2									兼2		
	教育総合演習 III	3前	2									兼2		

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上段1～3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含めない。

・履修方法
共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
共通教育科目全体より 12単位
専門教育科目(専門入門科目) 2単位
専門教育科目(専門演習科目) 16単位
専門教育科目(卒業論文) 4単位
専門教育科目(専門基礎科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目) A類(教職)10単位
B類(保育)4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)A類(教職)22単位
B類(保育)2単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目) 2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目) 10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより) 8単位
専門教育科目全体より 12単位
合計124単位以上を修得すること。

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手				
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2			3	0	1	1					
	保育実習指導 I A	2後	1			1	1	1						
	保育実習(保育所) I	3前	2			1	1	1						
	保育実習(施設) I	3休	2			1								
	保育実習指導 I B	3前	1			1	1	1						
	教育実習(幼稚園) I	3後	1			1	1	1		1				
	教育実習(幼稚園) I	4休	2			2	0			1				
	保育実習(保育所) 指導 II	4前	1			1	1	1						
	保育実習(施設) 指導 II	4前	1			1	0	1						
	保育実習(保育所) II	4休	2			1	1	1						
	保育実習(施設) II	4休	2			1	0	1						
	教育実習(幼稚園) II	4前	1			1	0			1				
	教育実習(幼稚園) II	4休	2			2	1			2				
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			5	1	1	0			兼1	
		基礎小児医学	2前	2									兼1	
		発達障がい医学	2後	2									兼1	
		子育て包括支援論	3後	2				1					兼2	
		子ども家庭支援サービスラーニング	3休	2			4	1	0				兼2	
		A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2									兼1
			救急処置法	1前	1									兼2
			病児保育論	2前	2									兼1
			健康生活概論	2前	2									兼2
			発育発達論	2後	2									兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2									兼1
病弱者教育概論			3前	2									兼1	
健康支援フィールドワーク	3休		1									兼1		
B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2			1						兼1		
	発達環境論	1後	2		1							兼1		
	臨床心理学	2前	2									兼1		
	発達支援論 II	3前	2		1							兼1		
	知的障がい者の心理	3前	2									兼1		
	発達検査法	3後	1		1							兼1		
	障がい児保育 II	3後	2									兼1		
	発達支援フィールドワーク	2後	1		1							兼1		
C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2									兼1		
	都市社会学	2後	2									兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2									兼1		
	家族心理学	2後	2									兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1							兼1		
	保育・教育経営論	3前	2									兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1									兼1		
	地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1		1			0				兼1		
周辺科目	リメディアル音楽	1後	1			1						兼1		
	レクリエーション演習	4休	1									兼1		
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前	2				0					兼3		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と運営	3後	2			2						兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と運営	4前	2			2						兼2		
	子ども学特講 I	3通	2			1		0				兼1		
	子ども学特講 II(未開講)	3通	2		1	1			1			兼1		
	子ども学特講 II(未開講)	4通	2		1	1			1			兼1		
	教育総合演習 I	2前	2									兼2		
	教育総合演習 II	2後	2									兼2		

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上段1～3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含めない。

・履修方法
共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
共通教育科目全体より 12単位
専門教育科目(専門入門科目) 2単位
専門教育科目(専門演習科目) 16単位
専門教育科目(卒業論文) 4単位
専門教育科目(専門基礎科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目) A類(教職)10単位
B類(保育)4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)A類(教職)22単位
B類(保育)2単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目) 2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目) 10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより) 8単位
専門教育科目全体より 12単位
合計124単位以上を修得すること。

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手		
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目履修(前編)(他点)	1前		1						兼1	
		基礎教育科目履修(後編)(他点)	1前		1						兼1	
		基礎教育科目履修(他学)(他点)	1前-後		1						兼1	
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2								兼6	
	人間関係トレーニング入門	1前	2								兼1	
	人間関係トレーニング応用	2後	2								兼1	
共通教育科目	基礎科目	英語コア初級	1前-後	2								兼2
		英語コア初級	1前-後	2								兼2
		英語コア中級	1前-後	2								兼2
		英語コア中級	1前-後	2								兼4
		英語コア上級	1前-後	2								兼2
		英語スポーツ・インタラクティブ1	1前	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ2	1後	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ3	1前	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ4	1後	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ5	1前	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ6	1後	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ7	2前	1								兼1
		英語スポーツ・インタラクティブ8	2後	1								兼1
		英語オプションA(導入)	2通	2								兼1
		英語オプションB(導入)	2通	2								兼1
		英語オプションC(導入)	2通	2								兼2
		英語オプションD(導入)	2通	2								兼1
		英語オプションA(発展)	2通	2								兼1
		英語オプションB(発展)	2通	2								兼1
		英語オプションC(発展)	2通	2								兼1
		英語オプションD(発展)	2通	2								兼1
	英語オプションE	2通	2								兼1	
	英語オプションF	2通	2								兼1	
	英語オプションG	2通	2								兼1	
	英語オプションH	2通	2								兼1	
	英語インテンシブ1	2前	4								兼3	
	英語インテンシブ2	2後	4								兼3	
	ドイツ語 I	1前-後	2								兼1	
	ドイツ語 II	2前-後	2								兼1	
	ドイツ語 III	3通	2								兼1	
	フランス語 I	1前-後	2								兼1	
	フランス語 II	2前-後	2								兼1	
	フランス語 III	3通	2								兼1	
	中国語 I	1前-後	2								兼1	
	中国語 II	2前-後	2								兼1	
	中国語 III	3通	2								兼1	
	韓国語 I	1前-後	2								兼2	
	韓国語 II	2前-後	2								兼2	
	韓国語 III	3通	2								兼1	
	留学生日本語 I	1前-後	1								兼4	
	留学生日本語 II	2前-後	1								兼2	
	留学生日本語 III	3前-後	1								兼2	
中国語インテンシブ1	2前	3								兼1		
中国語インテンシブ2	2後	3								兼1		
中国語インテンシブ3	3前	3								兼1		
中国語インテンシブ4	3後	3								兼1		
韓国語インテンシブ1	2前	3								兼2		
韓国語インテンシブ2	2後	3								兼2		
韓国語インテンシブ3	3前	3								兼2		
韓国語インテンシブ4	3後	3								兼2		
外国語科目	論理学 I	1前	2								兼1	
	論理学 II	1後	2								兼1	
	哲学 I	1前	2								兼1	
	哲学 II	1前	2								兼1	
	日本文学	1前-後	2								兼2	
	西洋文学	1前-後	2								兼1	
	美術 I	1前	2								兼1	
	美術 II	1後	2								兼1	
	日本史学	1前-後	2								兼2	
	朝鮮史学	1後	2								兼1	
	中国史学	1後	2								兼1	
	西洋史学 I	1前	2								兼1	
	西洋史学 II	1後	2								兼1	
	文化人類学 I	1前	2								兼1	
	文化人類学 II	1後	2								兼1	
	人文地理学 I	1前	2								兼2	
	人文地理学 II	1後	2								兼2	
	東アジア文化論 I	1前	2								兼1	
	東アジア文化論 II	1後	2								兼1	
	日本の歴史文化 I	1前	2								兼1	
	日本の歴史文化 II	1後	2								兼1	
日本文化論 I	1前	2								兼1		
日本文化論 II	1後	2								兼1		
工芸とデザイン I	2休	2								兼1		
工芸とデザイン II	2休	2								兼1		
日本とイスラム I	1前	2								兼1		
日本とイスラム II	1後	2								兼1		
文学演習 I	1前	2								兼2		
文学演習 II	1後	2								兼2		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教	助手			
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前-後	2								兼4	
		スポーツ文化概論	1前-後	2								兼4	
		健康教育概論	1前-後	2								兼4	
		食と健康	1前-後	2								兼1	
		スポーツ科学実習	1前-後	1								兼7	
		健康科学実習	1前-後	1								兼6	
		健康教育実習	1前-後	1								兼4	
		スポーツⅠ	1前-後	1								兼8	
		スポーツⅡ	1前-後	1								兼10	
		スポーツⅢ	1前-後	1								兼8	
	スポーツレクリエーション	1前-後	1								兼2		
	情報教育科目	文献調査法	1後	2								兼1	
		コンピュータ基礎	1後	1								兼1	
		基礎情報技術	1前	1								兼1	
		基礎情報教育	1前	2								兼1	
		応用情報技術	2後	1								兼1	
		応用情報教育	2後	2								兼1	
		インターネット演習	2前	1								兼1	
		自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2								兼1
			数学Ⅱ	2	2								兼1
			物理学	1前-後	2								兼2
地学Ⅰ			1前	2								兼1	
地学Ⅱ	1後		2								兼1		
生物学	1前-後		2								兼2		
化学	1後		2								兼1		
統計学Ⅰ	1前		2								兼1		
統計学Ⅱ	1後		2								兼1		
環境科学Ⅰ	1前		2								兼1		
環境科学Ⅱ	1後	2								兼1			
人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2								兼1		
	論理学Ⅱ	1後	2								兼1		
	哲学Ⅰ	1前	2								兼1		
	哲学Ⅱ	1前	2								兼1		
	日本文学	1前-後	2								兼2		
	西洋文学	1前-後	2								兼1		
	美術Ⅰ	1前	2								兼1		
	美術Ⅱ	1後	2								兼1		
	日本史学	1前-後	2								兼2		
	朝鮮史学	1後	2								兼1		
中国史学	1後	2								兼1			
西洋史学Ⅰ	1前	2								兼1			
西洋史学Ⅱ	1後	2								兼1			
文化人類学Ⅰ	1前	2								兼1			
文化人類学Ⅱ	1後	2								兼1			
人文地理学Ⅰ	1前	2								兼2			
人文地理学Ⅱ	1後	2								兼2			
東アジア文化論Ⅰ	1前	2								兼1			
東アジア文化論Ⅱ	1後	2								兼1			
日本の歴史文化Ⅰ	1前	2								兼1			
日本の歴史文化Ⅱ	1後	2								兼1			
日本文化論Ⅰ	1前	2								兼1			
日本文化論Ⅱ	1後	2								兼1			
工芸とデザインⅠ	2休	2								兼1			
工芸とデザインⅡ	2休	2								兼1			
日本とイスラムⅠ	1前	2								兼1			
日本とイスラムⅡ	1後	2								兼1			
文学演習Ⅰ	1前	2								兼2			
文学演習Ⅱ	1後	2								兼2			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養科目	法学Ⅰ	1前・後	2							兼1	
	法学Ⅱ	1後	2							兼1	
	日本国憲法	1後	2							兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2							兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2							兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2							兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2							兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2							兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2							兼2	
	現代の世界	1前	2							兼1	
	現代の日本	1後	2							兼1	
	心理学	1前・後	2							兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2							兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2							兼1	
	共通教育科目	大学とキャリア	1前	2							兼3
		社会とキャリア	1後	2							兼1
		仕事とキャリア	2前	2							兼1
		キャリア・フィールドワーク	2後	4							兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2							兼1
インターンシップ		4	4							兼1	
ディベート		1通	2							兼2	
キャリア特講		2前・後	2							兼2	
判断推理		1前	2							兼1	
数的推理		1後	2							兼1	
応用判断推理		2前	2							兼1	
応用数的推理		2後	2							兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2							兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2							兼1	
公共特講(法律系)Ⅰ		2前	2							兼1	
公共特講(法律系)Ⅱ		2後	2							兼1	
公共特講(経済系)Ⅰ		2前	2							兼1	
公共特講(経済系)Ⅱ		2後	2							兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅰ		2前	2							兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2							兼1		
グローバル・キャリア	1後	2							兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2							兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2							兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2							兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2							兼1	
	地域学演習Ⅱ	2後	2							兼1	
	地域人材育成実習演習	1通	2							兼1	
	地域連携実践演習	2前・後	2							兼2	
	地域連携特講	1休	2							兼2	
	医療と社会	人権入門	1後	2							兼7
		いのちの対話	1休	2							兼1
いのちの倫理		2	2							兼1	
職業の倫理		1前	2							兼1	
環境の倫理	1後	2							兼1		
専門教育科目	人間健康学入門	1前	2			2	3		2	兼7	
	演習ⅠA	1前	2			2	2	1			
	演習ⅠB	1後	2			2	1		1		
	演習ⅡA	2前	2			2	1		1		
	演習ⅡB	2後	2			2	2	1			
	演習Ⅲ	3通	4			4	3	1			
	演習Ⅳ	4通	4			4	3	1			
	卒業研究	4通	4			4	3	1			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学部共通科目	対人コミュニケーション論	1前	2							兼1	
	医学総論	1前	2							兼10	
	スポーツ医科学概論	1前	2							兼10	
	からだのしくみ	1前	2							兼3	
	基礎スポーツ医科学	1後	2							兼3	
	ユニバーサルデザイン論	1後	2			1					
	発達支援論Ⅰ	1後	2			1					
	子ども社会学	1後	2				1				
	応用スポーツ医科学	2前	2							兼2	
	青少年問題の社会学	2休	2							兼1	
レクリエーション論	2後	2							兼1		
専門教育科目	教育の本質(幼)	1後	2							兼1	
	保育・教職の意義	1前	2			1					
	発達と学習の心理(幼)	2前	2				1				
	教育の制度と行政(幼)	3前	2							兼1	
	保育と教育の心理	3後	2				1				
	保育・教職実践演習	4後	2			2	1				
	基幹科目	保育原理	1前	2				1			
		養護原理	1後	2							兼1
		社会福祉学概論(保)	1前	2					1		兼1
		社会福祉援助技術演習(保)	1後	2							
子どもの保健ⅠA		2前	2							兼1	
子どもの保健ⅠB		2後	2							兼1	
児童福祉論(保)		3前	2							兼1	
子どもの保健Ⅱ		3前	2							兼1	
子どもの食と栄養		3後	2							兼1	
保育・教育内容・方法科目群		音楽理論	1後	2					1		
	保育内容(健康)	2前	2			1					
	保育内容(人間関係)	3前	2							兼1	
	保育内容(環境)	2後	2				1				
	保育内容(言葉)	3前	2							兼1	
	保育内容(表現Ⅰ)	2前	2							兼1	
	保育内容(表現Ⅱ)	2後	2				1				
	保育内容(カンセンシブを学ぶ)Ⅰ(保)	3前	2			1					
	保育内容総論	2前	2							兼1	
	保育・教育課程論	2後	2							兼1	
教育方法論(幼)	2後	2					1				
子どもと生活	3前	2							兼1		
幼児理解の理論と方法	2休	2							兼1		
児童文学	3休	2							兼1		
B類(保育)	乳児保育	2前	2							兼1	
	障がい児保育Ⅰ	2後	2				1				
	家庭支援論	3後	2					1			
	養護内容論	3前	2							兼1	
保育相談支援	3後	2				1					
保育・教育技能科目群	図画工作Ⅰ	1後	1							兼1	
	児童文化財の研究	1前	1							兼1	
	器楽Ⅰ	2前	1				1			兼4	
	幼児体育Ⅰ	2前	1			1					
	声楽	2後	1							兼1	
	図画工作Ⅱ	3前	1							兼1	
器楽Ⅱ	3後	1				1			兼2		
幼児体育Ⅱ	3後	1			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2			2	1	1	1					
	保育実習指導ⅠA	2後	1			1	1	1	1					
	保育実習(保育所)Ⅰ	3前	2			2	2	1						
	保育実習(施設)Ⅰ	3前	2			2	2	1						
	保育実習指導ⅠB	3前	1			1	1	1	1					
	教育実習(幼稚園)Ⅰ	4休	2			2	2	1	1					
	保育実習(保育所)指導Ⅱ	4前	1			1	1	1						
	保育実習(施設)指導Ⅱ	4前	2			2	2	1	1					
	保育実習(保育所)Ⅱ	4休	1			1	1	1						
	保育実習(施設)Ⅱ	4休	2			2	2	1	1					
	教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ	4前	1			1	1	1	1					
	教育実習(幼稚園)Ⅱ	4休	2			2	2	1	1					
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			4	3	1				兼1	
		基礎小児医学	2前	2									兼1	
		発達障がい医学	2後	2						2			兼1	
		子育て包括支援論	3後	2						2			兼1	
		子ども発達支援サービス実務	3前	2			4	3	1				兼1	
		展開科目	A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2								兼1
			救急処置法	1前	1									兼1
			病児保育論	2前	2									兼1
			健康生活概論	2前	2									兼2
			発達発達論	2後	2									兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2									兼1
			病弱者教育概論	3前	2									兼1
	健康支援フィールドワーク	3休	1									兼1		
展開科目	B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2		1						兼1		
	発達環境論	1後	2		1							兼1		
	臨床心理学	2前	2									兼1		
	発達支援論Ⅱ	3前	2		1							兼1		
	知的障がい者の心理	3前	2									兼1		
	発達検査法	3後	1		1							兼1		
	障がい児保育Ⅱ	3後	2									兼1		
発達支援フィールドワーク	2後	1		1							兼1			
展開科目	C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1		
	都市社会学	2後	2									兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2									兼1		
	家族心理学	2後	2									兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1							兼1		
	保育・教育経営論	3前	2									兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1									兼1		
地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1					1				兼1			
周辺科目	リメディアル音楽	1後	1			1						兼1		
	レクリエーション演習	4休	1									兼1		
	児童観・保護観実習(福祉の発展と課題)	3前	2			1						兼2		
	児童観・保護観実習(福祉の発展と課題)	3後	2									兼2		
	児童観・保護観実習(福祉の発展と課題)	4前	2									兼2		
児童館実習	3休	1									兼1			
子ども学特講Ⅰ	3通	2			3			1			兼1			
子ども学特講Ⅱ	4通	2			3			1			兼1			

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
 共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
 履修科目の登録の上限:1~3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
 ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含まない。

・履修方法
 共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 8単位
 共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 2単位
 共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
 共通教育科目全体より 12単位
 専門教育科目(専門入門科目) 2単位
 専門教育科目(専門演習科目) 16単位
 専門教育科目(卒業論文) 4単位
 専門教育科目(専門基礎科目) 4単位
 専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目) A類(教職)10単位
 B類(保育)4単位
 専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)A類(教職)22単位
 B類(保育)2単位
 専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目) 4単位
 専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目) 2単位
 専門教育科目(展開科目 展開コア科目) 10単位
 専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより) 8単位
 専門教育科目全体より 12単位
 合計124単位以上を修得すること。

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目(基礎)(前)	1前			1						兼1	
		基礎教育科目(基礎)(前)	1前			1						兼1	
		基礎教育科目(基礎)(前)	1前			1						兼1	
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2									兼6	
	人間関係トレーニング入門	1前	2									兼1	
	人間関係トレーニング応用	2後	2									兼1	
共通教育科目	基礎科目	英語コアプレ初級	1前	後	2								兼2
		英語コア初級	1前	後	2								兼4
		英語コアプレ中級	1前	後	2								兼3
		英語コア中級	1前	後	2								兼5
		英語コア上級	1前	後	2								兼2
		英語スピーキング・インストラクション1	1前	後	1								兼6
		英語スピーキング・インストラクション2	1後	1									兼6
		英語スピーキング・インストラクション3	1前	後	1								兼2
		英語スピーキング・インストラクション4	1後	1									兼2
		英語スピーキング・インストラクション5	2前	1									兼1
		英語スピーキング・インストラクション6	2後	1									兼1
		英語オプションA(導入)	2通	2									兼5
		英語オプションB(導入)	2通	2									兼1
		英語オプションC(導入)	2通	2									兼4
		英語オプションD(導入)	2通	2									兼1
		英語オプションA(発展)	2通	2									兼1
	英語オプションB(発展)	2通	2									兼2	
	英語オプションC(発展)	2通	2									兼1	
	英語オプションD(発展)	2通	2									兼1	
	英語オプションE	2通	2									兼1	
	英語オプションF	2通	2									兼1	
	英語オプションG	2通	2									兼4	
	英語オプションH	2通	2									兼2	
	外国語科目	英語インテンシブ1(休開講)	2前	4									兼2
		英語インテンシブ2(休開講)	2後	4									兼4
		ドイツ語Ⅰ	1前	後	2								兼2
		ドイツ語Ⅱ	2前	後	2								兼2
		ドイツ語Ⅲ	3通	2									兼1
		フランス語Ⅰ	1前	後	2								兼8
		フランス語Ⅱ	2前	後	2								兼6
		フランス語Ⅲ	3通	2									兼1
		中国語Ⅰ	1前	後	2								兼5
中国語Ⅱ		2前	後	2								兼5	
中国語Ⅲ		3通	2									兼1	
韓国語Ⅰ		1前	後	2								兼8	
韓国語Ⅱ		2前	後	2								兼8	
韓国語Ⅲ		3通	2									兼1	
留学生日本語Ⅰ		1前	後	1								兼3	
留学生日本語Ⅱ		2前	後	1								兼2	
留学生日本語Ⅲ	3前	後	1								兼2		
中国語インテンシブ1	2前	3									兼2		
中国語インテンシブ2	2後	3									兼2		
中国語インテンシブ3	3前	3									兼1		
中国語インテンシブ4	3後	3									兼1		
韓国語インテンシブ1	2前	3									兼3		
韓国語インテンシブ2	2後	3									兼3		
韓国語インテンシブ3	3前	3									兼2		
韓国語インテンシブ4	3後	3									兼2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通教育科目	基礎科目	健康・スポーツ科学科目	1前・後	2							兼4
		スポーツ文化概論	1前・後	2							兼4
		健康教育概論	1前・後	2							兼4
		食と健康	1前・後	2							兼7
		スポーツ科学実習	1前・後	1							兼7
		健康科学実習	1前・後	1							兼6
		健康教育実習	1前・後	1							兼5
		スポーツⅠ	1前・後	1							兼8
		スポーツⅡ	1前・後	1							兼9
		スポーツⅢ	1前・後	1							兼8
	スポーツレクリエーション	1前・後	1							兼2	
	情報教育科目	文獻調査法	1後	2							兼1
		コンピュータ基礎	1後	1							兼1
		基礎情報技術	1前	1							兼1
		基礎情報教育	1前	2							兼1
		応用情報技術	2後	1							兼1
		応用情報教育	2後	2							兼1
	自然科学分野	インターネット演習	2前	1							兼1
		数学Ⅰ	1前	2							兼1
		数学Ⅱ	1後	2							兼1
		物理学	1前・後	2							兼2
		地学Ⅰ	1前	2							兼1
		地学Ⅱ	1後	2							兼1
		生物学	1前・後	2							兼2
		化学	1後	2							兼1
		統計学Ⅰ	1前	2							兼1
		統計学Ⅱ	1後	2							兼1
	人文科学分野	環境科学Ⅰ	1前	2							兼1
		環境科学Ⅱ	1後	2							兼1
		論理学Ⅰ	1前	2							兼1
論理学Ⅱ		1後	2							兼1	
哲学Ⅰ		1前	2							兼1	
哲学Ⅱ		1前	2							兼1	
日本文学		1前・後	2							兼2	
西洋文学		1前・後	2							兼1	
美術Ⅰ		1前	2							兼1	
美術Ⅱ		1後	2							兼1	
教養科目	日本史学	1前・後	2							兼2	
	朝鮮史学	1後	2							兼1	
	中国史学	1後	2							兼1	
	西洋史学Ⅰ	1前	2							兼2	
	西洋史学Ⅱ	1後	2							兼1	
	文化人類学Ⅰ	1前	2							兼1	
	文化人類学Ⅱ	1後	2							兼1	
	人文地理学Ⅰ	1前	2							兼2	
	人文地理学Ⅱ	1後	2							兼2	
	東アジア文化論Ⅰ	1前	2							兼1	
東アジア文化論Ⅱ	1後	2							兼1		
日本の歴史文化Ⅰ	1後	2							兼1		
日本の歴史文化Ⅱ	1後	2							兼1		
日本文化論Ⅰ	1前	2							兼1		
日本文化論Ⅱ	1後	2							兼1		
工業とデザインⅠ(廃止)	2休	2									
工業とデザインⅡ(廃止)	2休	2									
日本とイスラムⅠ	1前	2							兼1		
日本とイスラムⅡ	1後	2							兼1		
文学演習Ⅰ	1前	2							兼2		
文学演習Ⅱ	1後	2							兼2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
共通教育科目	教養科目	社会科学分野	1前・後	2								兼1
		法学Ⅰ	1後	2								兼1
		法学Ⅱ	1後	2								兼1
		日本国憲法	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1
		政治学Ⅱ	1前	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2
	現代の世界(未開講)	1前	2									
	現代の日本(未開講)	1後	2									
	心理学	1前・後	2								兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1	
	社会展開科目	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	3後	4								兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1
		インターンシップ	2通	4								兼1
		ディベート	2通	2								兼2
		キャリア特講	1前・後	2								兼2
		判断推理	1前	2								兼1
数的推理		1後	2								兼1	
応用判断推理		2前	2								兼1	
応用数的推理		2後	2								兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2								兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2								兼1	
地域学	公共特講(法律系)Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅱ	2後	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2							兼1		
	公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2							兼1		
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2								兼2	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2								兼2	
	グローバル・キャリア	1後	2								兼1	
	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2								兼2	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2	
地域学演習Ⅰ	2前	2								兼1		
地域学演習Ⅱ	2後	2								兼1		
地域人材育成実習(廃止)	1通	2										
地域連携実践演習	2前・後	2								兼2		
地域連携演習(廃止)	1休	2								兼1		
地域連携特講	1休	2								兼2		
医療と社会	人権入門	1後	2								兼8	
	いのちの対話	1休	2								兼1	
	いのちの倫理	1前	2								兼1	
	職業の倫理	1前	2								兼1	
環境の倫理	1後	2								兼1		
学部共通科目	人間健康学入門	1前	2			3	3				兼8	
	演習ⅠA	1前	2			2	2	1				
	演習ⅠB	1後	2			2	1		1			
	演習ⅡA	2前	2			1	1		1			
	演習ⅡB	2後	2			2	2	1				
	演習Ⅲ	3通	4			4	3	1				
	演習Ⅳ	4通	4			4	3	1				
卒業研究	4通	4			4	3	1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部共通科目	対人コミュニケーション論	1前	2								兼1			
	医学総論	1前	2								兼10			
	スポーツ医学概論	1前	2								兼10			
	からだのしくみ	1前	2								兼3			
	基礎スポーツ医学	1後	2								兼3			
	ユニバーサルデザイン論	1後	2		1						兼3			
	発達支援論 I	1後	2		1						兼2			
	子ども社会学	1後	2			1					兼1			
	応用スポーツ医学	2前	2								兼1			
	青少年問題の社会学	2休	2								兼1			
	レクリエーション論	2後	2								兼1			
	専門教育科目	基礎科目	教育の本質(幼)	1後	2								兼1	
			保育・教職の意義	1前	2		1						兼1	
			発達と学習の心理(幼)	2後	2			1					兼1	
			教育の制度と行政(幼)	3前	2								兼1	
			保育と教育の心理	3後	2								兼1	
			保育・教職実践演習	4後	2		2	1					兼1	
			基幹科目	保育原理	1前	2			1					兼1
				養護原理	1後	2								兼1
				社会福祉学概論(保)	1前	2					1			兼1
社会福祉援助技術演習(保)				1後	2								兼1	
子どもの保健 I A		2前		2								兼1		
子どもの保健 I B		2後		2								兼1		
児童福祉論(保)		3前		2								兼1		
子どもの保健 II		3前		2								兼1		
子どもの食と栄養		3後		2								兼1		
専門専門科目		A類(教職)		音楽理論	1後	2			1					兼1
			保育内容(健康)	2前	2								兼1	
			保育内容(人間関係)	3前	2								兼1	
			保育内容(環境)	2後	2			1					兼1	
			保育内容(言葉)	3前	2								兼1	
	B類(保育)	保育内容(表現 I)	2前	2								兼1		
		保育内容(表現 II)	2後	2			1					兼1		
		保育内容総論	3前	2			1					兼1		
		保育・教育課程論	2前	2								兼1		
		教育方法論(幼)	2後	2			1	1				兼1		
B類(保育)	子どもと生活	3前	2				1				兼1			
	幼児理解の理論と方法	2後	2								兼1			
	児童文学	3休	2								兼1			
	乳児保育	2前	2								兼1			
	障がい児保育 I	2後	2			1					兼1			
保育・教育技能科目群	家庭支援論	3後	2				1				兼1			
	養護内容論	3前	2								兼1			
	保育相談支援	3後	2			1					兼1			
	図画工作 I	1後	1		1						兼1			
	児童文化財の研究	1前	1								兼1			
器楽 I	2前	1			1					兼4				
幼児体育 I	2後	1			1					兼1				
声楽	2後	1								兼1				
図画工作 II	3前	1								兼1				
器楽 II	3後	1			1					兼2				
幼児体育 II	3後	1			1					兼2				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	保育インターンシップ	2休	2			1	1				兼2		
	保育実習指導 I A	2後	1			1	1	1			兼1		
	保育実習(保育所) I	3前	2				2	1			兼1		
	保育実習(施設) I	3前	2			2		1			兼1		
	保育実習指導 I B	3前	1			1	1	1			兼1		
	保育実習事前事後指導(幼稚園) I	3後	1			1	1			1	兼1		
	教育実習(幼稚園) I	4休	2			2		1			兼1		
	保育実習(保育所)指導 II	4前	1				1	1			兼1		
	保育実習(施設)指導 II	4前	1			1	1	1			兼1		
	保育実習(保育所) II	4休	2				2	1			兼1		
	保育実習(施設) II	4休	2			2	1	1			兼1		
	保育実習事前事後指導(幼稚園) II	4前	1			1	1			1	兼1		
	教育実習(幼稚園) II	4休	2			2	1				兼1		
	専門教育科目	基幹科目	子ども学概論	1前	2			3	3	1			兼1
			基礎小児医学	2前	2								兼1
			発達障がい医学	2後	2								兼1
			子育て包括支援論	3後	2				2				兼1
			子ども家庭支援サービスラーニング	3前	2			4	3	1			兼1
		展開科目	A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2							兼1
			救急処置法	1前	1								兼1
病児保育論			2前	2								兼1	
健康生活概論			2前	2								兼2	
発育発達論			2後	2								兼4	
学校保健(学校安全を含む)			2後	2								兼1	
病弱者教育概論			3前	2								兼1	
健康支援フィールドワーク			3休	1								兼1	
B群(子どもの発達支援)			乳幼児発達の基礎	1前	2			1				兼1	
発達環境論			1後	2			1					兼1	
臨床心理学		2前	2								兼1		
発達支援論 II		3前	2			1					兼1		
知的障がい者の心理		3前	2								兼1		
発達検査法		3後	1			1					兼1		
障がい児保育 II		3後	2			2					兼1		
発達支援フィールドワーク	2後	1			1					兼1			
周辺科目	C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2							兼1		
	都市社会学	2後	2								兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2								兼1		
	家族心理学	2後	2								兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2			1					兼1		
保育・教育経営論	3前	2								兼1			
保育コミュニケーション英語	3後	1								兼1			
地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1								兼1			
リメディアル器楽	1後	1				1				兼1			
レクリエーション演習	4休	1				1				兼1			
児童館実習	3前	2				1				兼2			
子ども学特講 I	3通	2				3				兼2			
子ども学特講 II	4通	2				3				兼2			
教育総合演習 I	2前	2				2				兼2			
教育総合演習 II	2後	2				2				兼2			

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
 共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
 履修科目の登録の上限1～3年次40単位(年間)、4年次 44単位(年間)
 ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含まない。

・履修方法

- 共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 8単位
- 共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 2単位
- 共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
- 共通教育科目(全体より) 12単位
- 専門教育科目(専門入門科目) 2単位
- 専門教育科目(専門演習科目) 16単位
- 専門教育科目(卒業論文) 4単位
- 専門教育科目(専門基礎科目) 4単位
- 専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目) A類(教職)10単位
- B類(保育)4単位
- 専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)A類(教職)22単位
- B類(保育)2単位
- 専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目) 4単位
- 専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目) 2単位
- 専門教育科目(展開科目 展開コア科目) 10単位
- 専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより) 8単位
- 専門教育科目(全体より) 12単位
- 合計124単位以上を修得すること。

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
大学入門科目	基礎教育	高専教育科目設置(廃止)(廃止)	1前			1					
	高専教育科目設置(廃止)(廃止)	1前				1					
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後		2							兼6
	人間関係トレーニング入門	1後		2							兼1
共通教育科目	人間関係トレーニング実用(必修)	2後		2							
	基礎科目	英語コア初級	1前	2							兼2
基礎科目	英語コア初級	1前	2								兼6
	英語コア中級	1前	2								兼3
基礎科目	英語コア中級	1前	2								兼12
	英語コア上級	1前	2								兼2
基礎科目	英語スピーキング・インタラクティブ1	1前	1								兼6
	英語スピーキング・インタラクティブ2	1後	1								兼6
基礎科目	英語スピーキング・インタラクティブ3	1前	1								兼3
	英語スピーキング・インタラクティブ4	1後	1								兼3
基礎科目	英語スピーキング・インタラクティブ5	2前	1								兼1
	英語スピーキング・インタラクティブ6	2後	1								兼1
基礎科目	英語オプションA(導入)	2通	2								兼4
	英語オプションB(導入)	2通	2								兼1
基礎科目	英語オプションC(導入)	2通	2								兼3
	英語オプションD(導入)	2通	2								兼1
基礎科目	英語オプションA(発展)	2通	2								兼1
	英語オプションB(発展)	2通	2								兼1
基礎科目	英語オプションC(発展)	2通	2								兼1
	英語オプションD(発展)	2通	2								兼1
基礎科目	英語オプションE	2通	2								兼1
	英語オプションF	2通	2								兼1
基礎科目	英語オプションG	2通	2								兼4
	英語オプションH	2通	2								兼2
基礎科目	英語インテンシブ1(必修)	2前	4								
	英語インテンシブ2(必修)	2後	4								
基礎科目	ドイツ語 I	1前	2								兼3
	ドイツ語 II	2前	2								兼2
基礎科目	ドイツ語 III	3通	2								兼1
	フランス語 I	1前	2								兼8
基礎科目	フランス語 II	2前	2								兼6
	フランス語 III	3通	2								兼1
基礎科目	中国語 I	1前	2								兼6
	中国語 II	2前	2								兼5
基礎科目	中国語 III	3通	2								兼1
	韓国語 I	1前	2								兼12
基礎科目	韓国語 II	2前	2								兼7
	韓国語 III	3通	2								兼1
基礎科目	留学生日本語 I	1前	1								兼3
	留学生日本語 II	2前	1								兼2
基礎科目	留学生日本語 III	3前	1								兼1
	中国語インテンシブ1	2前	3								兼2
基礎科目	中国語インテンシブ2	2後	3								兼2
	中国語インテンシブ3	3前	3								兼2
基礎科目	中国語インテンシブ4	3後	3								兼2
	韓国語インテンシブ1	2前	3								兼3
基礎科目	韓国語インテンシブ2	2後	3								兼3
	韓国語インテンシブ3	3前	3								兼2
基礎科目	韓国語インテンシブ4	3後	3								兼3

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前	2								兼4		
		スポーツ文化概論	1前	2								兼4		
		健康教育概論	1前	2								兼4		
		食と健康	1前	2								兼1		
		スポーツ科学実習	1前	1								兼5		
		健康科学実習	1前	1								兼6		
		健康科学実習	1前	1								兼5		
		スポーツⅠ	1前	1								兼8		
		スポーツⅡ	1後	1								兼9		
		スポーツⅢ	1後	1								兼8		
基礎科目	情報教育科目	スポーツレクリエーション	1前	1								兼2		
		文献調査法	1後	2								兼1		
		コンピュータ基礎	1後	1								兼1		
		基礎情報技術	1前	1								兼1		
		基礎情報教育	1前	2								兼1		
		応用情報技術	2後	1								兼1		
		応用情報教育	2後	2								兼1		
		インターネット演習	2後	1								兼1		
		共通教育科目	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2								兼1
				数学Ⅱ	1後	2								兼1
物理学	1後			2								兼1		
地学Ⅰ	1前			2								兼1		
地学Ⅱ	1後			2								兼1		
生物学	1前			2								兼2		
化学	2前			2								兼1		
統計学Ⅰ	1前			2								兼1		
統計学Ⅱ	1後			2								兼1		
環境科学Ⅰ	2前			2								兼1		
共通教育科目	人文科学分野	環境科学Ⅱ	1後	2								兼1		
		論理学Ⅰ	1前	2								兼1		
		論理学Ⅱ	1後	2								兼1		
		哲学Ⅰ	1前	2								兼1		
		哲学Ⅱ	1前	2								兼1		
		日本文学	1前	2								兼2		
		西洋文学	1後	2								兼1		
		美術Ⅰ	1前	2								兼1		
		美術Ⅱ	1後	2								兼1		
		日本史学	1前	2								兼2		
共通教育科目	人文科学分野	朝鮮史学	1後	2								兼1		
		中国史学	1後	2								兼1		
		西洋史学Ⅰ	1前	2								兼2		
		西洋史学Ⅱ	1後	2								兼1		
		文化人類学Ⅰ	1前	2								兼1		
		文化人類学Ⅱ	1後	2								兼1		
		人文地理学Ⅰ	1前	2								兼2		
		人文地理学Ⅱ	1後	2								兼2		
		東アジア文化論Ⅰ	1前	2								兼1		
		東アジア文化論Ⅱ	1後	2								兼1		
共通教育科目	人文科学分野	日本の歴史文化Ⅰ	1後	2								兼1		
		日本の歴史文化Ⅱ	1後	2								兼1		
		日本文化論Ⅰ	1前	2								兼1		
		日本文化論Ⅱ	1後	2								兼1		
		工業とデザインⅠ(廃止)	2休	2								2休		
		工業とデザインⅡ(廃止)	2休	2								2休		
		日本とイスラムⅠ	1前	2								兼1		
		日本とイスラムⅡ	1後	2								兼1		
		文学演習Ⅰ	1前	2								兼2		
		文学演習Ⅱ	1後	2								兼2		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前	2							兼1	
		法学Ⅱ	1後	2							兼1	
		日本国憲法	1後	2							兼1	
		経済学Ⅰ	1前	2							兼1	
		経済学Ⅱ	1後	2							兼1	
		政治学Ⅰ	1前	2							兼1	
		政治学Ⅱ	1後	2							兼1	
		社会学Ⅰ	1前	2							兼2	
		社会学Ⅱ	1後	2							兼2	
		現代の世界(未開講)	1前	2								
	現代の日本(未開講)	1後	2									
	心理学	1前・後	2								兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1	
	ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2								兼1	
	ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2								兼1	
	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	2後	4								兼1
キャリア・プロジェクト		3後	2								兼1	
インターンシップ		1通	4								兼1	
ディベート		2前・後	2								兼2	
キャリア特講		2前・後	2								兼1	
判断推理		1前	2								兼1	
数的推理		1後	2								兼1	
社会展開科目	応用判断推理	2前	2								兼1	
	応用数的推理	2後	2								兼1	
	公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅱ	2後	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2								兼1	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2								兼2	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2								兼2	
グローバル・キャリア	1後	2								兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2								兼2	
	地域学演習Ⅱ	2後	2								兼2	
	地域人材育成実習演習(休止)	1通	2								兼2	
	地域連携実践演習	2前・後	2								兼2	
	地域連携特講	1休	2								兼2	
	地域連携演習(おこしとせせら)	1休	2								兼1	
	医療と社会	1後	2								兼7	
専門教育科目	学術共通科目	人間健康学入門	1前	2		5	2					兼7
		演習ⅠA	1前	2		5	2	1	1			
		演習ⅠB	1後	2		2	0	1	1			
		演習ⅡA	2前	2		3	0		1			
		演習ⅡB	2後	2		2	2	1				
	演習Ⅲ	3通	4		5	2	1					
	演習Ⅳ	4通	4		5	2	1					
	卒業研究	4通	4		5	2	1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
学部共通科目	専門基礎科目	対人コミュニケーション論	1前	2								兼1		
		医学総論	1前	2								兼10		
		スポーツ医学概論	1前	2								兼11		
		からだのしくみ	1前	2								兼3		
		基礎スポーツ医学	1後	2								兼3		
		ユニバーサルデザイン論	1後	2		1								
		発達支援論Ⅰ	1後	2		1								
		子ども社会学	1後	2			1							
		応用スポーツ医学	2前	2								兼2		
		青少年問題の社会学	2休	2								兼1		
	レクリエーション論	2後	2								兼1			
	専門教育科目	学術専門科目	教育の本質(幼)	1後	2								兼1	
			保育・教職の意義	1前	2		1							
			発達と学習の心理(幼)	2後	2			1						
			教育の制度と行政(幼)	3休	2								兼1	
			保育と教育の心理	3後	2			1						
		保育・教職実践演習	4後	2		2	1							
		基幹科目	保育・教育内容・方法科目群	保育原理	1前	2			1					兼1
				養護原理	1後	2								兼1
				社会福祉学概論(保)	1前	2					1			兼1
社会福祉援助技術演習(保)				1後	2									
子どもの保健ⅠA	2前			2								兼1		
子どもの保健ⅠB	2後	2								兼1				
児童福祉論(保)	3前	2								兼1				
子どもの保健Ⅱ	3前	2								兼1				
子どもの食と栄養	3後	2								兼1				
学術専門科目	保育・教育内容・方法科目群	音楽理論	1後	2		1	0							
		保育内容(健康)	2前	2		1								
		保育内容(人間関係)	3前	2								兼1		
		保育内容(環境)	2後	2			1							
		保育内容(言葉)	3前	2								兼1		
	保育内容(表現Ⅰ)	2前	2								兼1			
	保育内容(表現Ⅱ)	2後	2		1	0								
	保育内容(カンセンシブモビリティ)	3前	2		1									
	保育内容総論	2前	2								兼1			
	保育・教育課程論	2後	2								兼1			
	教育方法論(幼)	2後	2		1	1								
	子どもと生活	3前	2				1							
	幼児理解の理論と方法	2休	2								兼1			
	児童文学	3休	2								兼1			
	保育・教育内容・方法科目群	B類(保育)	乳児保育	2前	2								兼1	
障がい児保育Ⅰ			2後	2			1							
家庭支援論			3後	2				1						
養護内容論			3前	2								兼1		
保育相談支援			3後	2			1							
保育・教育内容・方法科目群	A類(教職)	図画工作Ⅰ	1後	1								兼1		
		児童文化財の研究(未開講)	1前	1										
		器楽Ⅰ	2前	1		1	0					兼4		
		幼児体育Ⅰ	2前	1		1								
		声楽	2後	1								兼1		
図画工作Ⅱ	3前	1								兼1				
器楽Ⅱ	3後	1		1	0					兼2				
幼児体育Ⅱ	3後	1		1										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2			3	0	1	1				
	保育実習指導 I A	2後	1			1	1	1					
	保育実習(保育所) I	3休	2			1	1	1					
	保育実習(施設) I	3休	2			1		1					
	保育実習指導 I B	3前	1			1	1	1					
	教育実習事前事後指導(幼稚園) I	3後	1			1	1		1				
	教育実習(幼稚園) I	4休	2			2	1		1				
	保育実習(保育所) 指導 II	4前	1			1	1	1					
	保育実習(施設) 指導 II	4前	1			1	1	1					
	保育実習(保育所) II	4休	2			2	2	1					
	保育実習(施設) II	4休	2			2	1	1					
	教育実習事前事後指導(幼稚園) II	4前	1			1	1		1				
	教育実習(幼稚園) II	4休	2			2	1						
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			5	2	1	0		兼1	
		基礎小児医学	2前	2								兼1	
		発達障がいの医学	2後	2					2			兼1	
		子育て包括支援論	3後	2					2			兼1	
		子ども療育支援サービスラーニング	3前	2			4	2	0			兼1	
		A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2								兼1
			救急処置法	1休	1								兼2
			病児保育論	2前	2								兼1
			健康生活概論	2前	2								兼2
			発育発達論	2後	2								兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2								兼1
			病弱者教育概論	3前	2								兼1
			健康支援フィールドワーク	3休	1								兼1
		B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2				1				
			発達環境論	1後	2		1						兼1
	臨床心理学		2前	2									
	発達支援論 II		3前	2		1						兼1	
	知的障がい者の心理		3前	2									
	発達検査法		3後	1		1							
	障がい児保育 II		3後	2								兼1	
発達支援フィールドワーク	2後		1		1								
C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1		
	都市社会学	2後	2								兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2								兼1		
	家族心理学	2後	2								兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1								
	保育・教育経営論	3前	2								兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1								兼1		
	地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1			1							
周辺科目	リメディアル音楽	1後	1	1							兼1		
	レクリエーション演習	4休	1								兼2		
	授業観-授業実践実習(講義)の観察と運営	3前	2				1				兼2		
	授業観-授業実践実習(講義)の観察と運営 I	3後	2								兼2		
	授業観-授業実践実習(講義)の観察と運営 II	4前	2								兼2		
	児童館実習	3休	1			1							
	子ども学特講 I(未開講)	3通	2	1		2			1				
	子ども学特講 II	4通	2			3							
	教育総合演習 I	2前	2								兼2		
	教育総合演習 II	2後	2								兼2		
	教育総合演習 III	3前	2								兼2		
	教育総合演習 IV	3後	2								兼2		
	教育総合演習 V	4休	2								兼2		
	教育総合演習 VI	3休	2								兼2		

卒業要件及び履修方法

- ・卒業要件
共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上限:1~3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含まない。
- ・履修方法
共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
共通教育科目全体より 12単位
専門教育科目(専門入門科目) 2単位
専門教育科目(専門演習科目) 16単位
専門教育科目(卒業論文) 4単位
専門教育科目(専門基礎科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目) A類(教職)10単位
B類(保育)4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)A類(教職)22単位
B類(保育)2単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目) 2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目) 10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより) 8単位
専門教育科目全体より 12単位
合計124単位以上を修得すること。

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には【※】、「臨地実務実習」による授業科目には【臨】、「連携実務演習」による授業科目には【連】を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育効果を高めるため、「スポーツⅡ」の配当年次を「2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・「地学Ⅰ」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・「地学Ⅱ」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育科目の充実を図るため、「西洋文学」の後期にクラスを追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「日本とイスラムⅠ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「日本とイスラムⅡ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「文学演習Ⅰ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「文学演習Ⅱ」の科目を追加。
- ・教育効果を高めるため、「キャリア・フィールドワーク」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「インターンシップ」の配当年次を「2通」から「1通」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「キャリア特講」の配当年次を「3前・後」から「2前・後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（法律系）Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（法律系）Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（経済系）Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（経済系）Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アカデミックサポーター養成講座Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アカデミックサポーター養成講座Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・共通教育の充実を図るため、「グローバル・キャリア」の科目を追加。
- ・「職業の倫理」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・「環境の倫理」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育の充実を図るため、「地域連携特講」の科目を追加。
- ・専門教育科目の充実を図るため、「児童館実習」の科目を追加。

【平成30年度】

- ・外国語科目の「英語コア初級」の教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語コア中級」の教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「英語コア中級」の教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーキング・インタラクション1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーキング・インタラクション2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーキング・インタラクション3」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーキング・インタラクション4」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションA（導入）」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションC（導入）」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションG」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションH」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「フランス語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「フランス語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「中国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「中国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「中国語インテンシブ1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「中国語インテンシブ2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語インテンシブ1」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語インテンシブ2」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・健康・スポーツ科学科目の「健康教育実習」の兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・健康・スポーツ科学科目の「スポーツⅡ」について、兼任・兼担の配置を「兼10」から「兼9」に変更。
- ・人文科学分野の「西洋史Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・人文科学分野の「日本の歴史文化Ⅰ」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・社会科学分野の「政治学Ⅱ」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・キャリア教育の「アカデミックサポーター養成講座Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・キャリア教育の「アカデミックサポーター養成講座Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・地域学の「久留米学（文化と社会）」について、兼任・兼担の配置を「兼6」から「兼2」に変更。
- ・地域学に「地域体験演習（まちおこしを考える）」の科目を追加。
- ・医療と社会の「人権入門」の兼任・兼担の配置を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「人間健康学入門」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」に変更。兼任・兼担の配置を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「演習ⅠA」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「演習ⅡA」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・保育・教育基礎科目群の「発達と学習の心理（幼）」の開講期を見直し、配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「保育内容（健康）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、兼任・兼担の配置を「兼1」に変更。
- ・保育・教育内容・方法科目群の「教育方法論（幼）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「幼児体育Ⅰ」の開講期を「2前」から「2後」に変更。後任については、7月のAC審査に向けて準備中。
- ・青木教授逝去に伴い、「保育インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更し、また担当教員の産休に伴い「講師1」を「講師0」に変更。兼任・兼担の配置を「兼0」から「兼2」に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「子ども学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から兼任・兼担の配置の「兼1」に変更。
- ・周辺科目に「教育総合演習Ⅰ」及び、「教育総合演習Ⅱ」の科目を追加。

【令和元年度】

- ・教育課程充実のため、「英語コア初級」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼12」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション3」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション4」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションA（導入）」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションC（導入）」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションG」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションH」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼12」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼7」に変更。
- ・教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ3」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ4」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ4」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、クラス教員直しに伴い「スポーツ科学実習」の兼任・兼任の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
- ・教育課程充実のため、「健康教育実習」の兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・時間割編成により、「スポーツⅡ」の兼任・兼任の配置を「兼10」から「兼9」に変更。
- ・時間割編成により、「インターネット演習」の開講期を「1前」から「2後」に変更。
- ・担当教員の定年退職により、「物理学」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。また、開講期を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・時間割編成により、「化学」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育課程充実のため、「西洋史Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・時間割編成により、「日本の歴史文化Ⅰ」の開講期を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ジャーナリズム論Ⅰ」「ジャーナリズム論Ⅱ」の科目を追加。
- ・担当教員の都合により、「キャリア特講」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「久留米学（文化と社会）」の教員配置を「教授0」を「教授1」および「兼6」を「兼5」に変更。
- ・時間割編成により、「職業の倫理」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・時間割編成により、「環境の倫理」の開講期を「1前」から「1後」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「人間健康学入門」の教員配置を「教授4」「准教授3」から「教授5」「准教授2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「演習ⅠA」の教員配置を「教授2」「准教授2」「講師1」から「教授5」「准教授2」「講師1」「助教1」に変更。
- ・時間割編成により、「演習ⅠB」の教員配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から「教授2」「講師1」「助教1」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「演習ⅡA」の教員配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から「教授3」「助教1」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」「卒業研究」の教員配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授5」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「スポーツ医学概論」の兼任・兼任の配置を「兼10」から「兼11」に変更。
- ・時間割編成により、「発達と学習の心理（幼）」の開講期を「2前」から「2後」に変更。
- ・時間割編成により、「教育の制度と行政（幼）」の開講期を「3前」から「3休」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「音楽理論」「保育内容（表現Ⅱ）」「器楽Ⅰ」「器楽Ⅱ」「リメディアル器楽」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「教育方法論（幼）」の教員配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・履修希望者がいなかったため、「児童文化財の研究」「子ども特講Ⅰ」「保育・教育経営論」は未開講。
- ・担当教員の職位変更のため、「保育インターンシップ」の教員配置を「教授2」「准教授1」「講師1」「助教1」から「教授3」「准教授0」「講師1」「助教1」に変更。
- ・時間割編成により、「保育実習（保育所）Ⅰ」「保育実習（施設）Ⅰ」の開講期を「3前」から「3休」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「保育実習（保育所）Ⅰ」の教員配置を「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・青木理子教授逝去により、「保育実習（施設）Ⅰ」の教員配置を「教授2」「講師1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・教育課程充実ならびに担当教員の職位変更のため、「子ども概論」の教員配置を「教授4」「准教授3」「助教1」から「教授5」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・担当教員の都合の都合により、「子ども家庭支援サービスラーニング」の教員配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授4」「准教授2」「兼1」に変更。
- ・時間割編成により、「救急処置法」の開講期を「1前」から「1休」に変更。
- ・教育課程充実のため、「救急処置法」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「教育総合演習Ⅲ」「教育総合演習Ⅳ」「教育総合演習Ⅴ」「教育総合演習Ⅵ」の科目を追加。

【令和2年度】

- 教育課程充実のため、「英語コア初級」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼12」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション3」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション4」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語オプションA（導入）」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語オプションG」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- 教育課程充実のため、「英語オプションH」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「フランス語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- 教育課程充実のため、「フランス語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼10」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
- 教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅱ」について、兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- 教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅲ」について、兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語インテンシブ3」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「中国語インテンシブ4」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ3」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ4」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- 担当教員の職位変更のため、「スポーツ文化概論」の教員配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- 教育課程充実のため、クラス教員直しに伴い「スポーツ科学実習」の教員配置を「教授2」を「教授1」、「助教1」を「助教0」、「兼4」を「兼3」に変更。
- 教育課程充実のため、「健康教育実習」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 担当教員変更により、「スポーツⅠ」の兼任・兼任の配置を「兼8」から「兼7」に変更。
- 時間割編成により、「インターネット演習」「物理学」「地学Ⅰ」「地学Ⅱ」「西洋文学」の開講期を変更。
- 担当教員の定年退職により、「物理学」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- 担当教員変更により、「日本文学」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- 担当教員変更により、「人文地理学Ⅰ」「人文地理学Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- 教育課程充実のため、「日本とイスラムⅠ」「日本とイスラムⅡ」の科目を追加。
- 教育課程充実のため、「ジャーナリズム論Ⅰ」「ジャーナリズム論Ⅱ」の科目を追加。
- 時間割編成により、「公共特講（経済系）Ⅰ」「公共特講（経済系）Ⅱ」の開講期を変更。
- 教育課程充実のため、「グローバル・キャリア」「地域連携特講」「地域体験演習」の科目を追加。
- 時間割編成により、「いのちの対話」「職業の倫理」「環境の倫理」の開講期を変更。
- 新型コロナウイルス感染拡大ならびに緊急事態宣言の発令により、「スポーツⅠ」「スポーツⅡ」「スポーツⅢ」「スポーツレクリエーション」「スポーツ科学実習」「健康科学実習」の実技科目の前期開講を見送り。
- 担当教員の職位変更ならびに准教授1名の辞任により、「人間健康学入門」の教員配置を「教授4」「准教授3」「兼7」から「教授5」「准教授1」「兼8」に変更。
- 准教授1名の辞任により、「演習ⅠA」の教員配置を「教授2」「准教授2」「講師1」から「教授5」「准教授1」「講師1」「助教1」に変更。
- 時間割編成により、「演習ⅠB」の教員配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から「教授2」「講師1」「助教1」に変更。
- 担当教員の職位変更のため、「演習ⅡA」の教員配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から「教授3」「助教1」に変更。
- 担当教員の職位変更ならびに准教授1名の辞任により、「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」「卒業研究」の教員配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授5」「准教授1」「講師1」に変更。
- 教育課程充実のため、「スポーツ医学概論」の兼任・兼任の配置を「兼10」から「兼11」に変更。
- 准教授1名の辞任により、「子ども社会学」「保育原理」「家庭支援論」の教員配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- 時間割編成により、「発達と学習の心理（幼）」の開講期を「2前」から「2後」に変更。
- 時間割編成により、「教育の制度と行政（幼）」の開講期を「3前」から「3休」に変更。
- 担当教員の職位変更のため、「音楽理論」「保育内容（表現Ⅱ）」「器楽Ⅰ」「器楽Ⅱ」「リメディアル器楽」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- 教育課程充実のため、「教育方法論（幼）」の教員配置を「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
- 担当教員の職位変更のため、「保育インターンシップ」の教員配置を「教授2」「准教授1」「講師1」「助教1」から「教授3」「准教授0」「講師1」「助教1」に変更。
- 時間割編成により、「保育実習（保育所）Ⅰ」「保育実習（施設）Ⅰ」の開講期を「3前」から「3休」に変更。
- 担当教員の職位変更のため、「保育実習（保育所）Ⅰ」「保育実習（保育所）Ⅱ」の教員配置を「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- 育木理子教授逝去により、「保育実習（施設）Ⅰ」「保育実習（施設）Ⅱ」の教員配置から「教授1」減。
- 准教授1名の辞任により、「教育実習（幼稚園）Ⅰ」「教育実習事前事後指導（幼稚園）Ⅱ」「保育実習（施設）Ⅱ」「保育実習（施設）指導Ⅱ」の教員配置から「准教授1」減。
- 教育課程充実ならびに担当教員の職位変更・准教授1名の辞任により、「子ども学概論」の教員配置を「教授4」「准教授3」「助教1」から「教授5」「准教授1」「講師1」「兼1」に変更。
- 准教授1名の辞任により、「子育て包括支援論」の教員配置を「准教授2」「兼1」から「准教授1」「兼2」に変更。
- 担当教員の都合により、「子ども家庭支援サービスラーニング」の教員配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授4」「准教授1」「兼2」に変更。
- 時間割編成により、「救急処置法」の開講期を「1前」から「1休」に変更。
- 教育課程充実のため、「救急処置法」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- 准教授1名の辞任により、「児童館・放課後児童クラブの機能と運営」の教員配置を「准教授1」「兼2」から「兼3」に変更。
- 准教授1名の辞任により、「地域・家庭支援フィールドワーク」「児童館実習」の教員配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- 担当教員の職位変更ならびに准教授1名の辞任により、「子ども学特講Ⅰ」「子ども学特講Ⅱ」の教員配置を「准教授3」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教1」「兼1」に変更。
- 新型コロナウイルス感染拡大ならびに緊急事態宣言の発令により、「子ども家庭支援サービスラーニング」「器楽Ⅰ」「幼児体育Ⅰ」の開講期を変更。

(注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
13 科目	241 科目	10 科目	264 科目	13 科目	245 科目	14 科目	272 科目	
				[]	[4]	[4]	[8]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間関係トレーニング応用	2	2後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
2	英語オプションB (発展)	2	2通	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
3	英語オプションD (発展)	2	2通	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
4	英語インテンシブ1	2	2前	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
5	英語インテンシブ2	2	2後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
6	化学	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
7	日本の歴史文化 I	2	1後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
8	文学演習 I	2	1前	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
9	文学演習 II	2	1後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
10	法学 II	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
11	現代の世界	2	1前	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
12	現代の日本	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
13	公共特講 (法律系) I	2	1前	一般	選択	開講科目の見直しによるもの、代替措置無
14	公共特講 (法律系) II	2	1後	一般	選択	開講科目の見直しによるもの、代替措置無

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	工芸とデザイン I	2	2休	一般	選択	共通教育のカリキュラムの見直しによるもの
2	工芸とデザイン II	2	2休	一般	選択	共通教育のカリキュラムの見直しによるもの
3	地域人材育成実習演習	2	1通	一般	選択	教員の退職にともない廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については卒業要件として選択の幅が広い分野での未開講のため、学生の履修への影響は小さいと考える。
 廃止科目の「工芸とデザイン I・II」は、カリキュラムの見直しに伴うものであり、学生への影響は小さいものとする。
 廃止科目の「地域人材育成実習演習」は、担当教員の退職に伴うものであり、選択の幅が広い分野での廃止であるため、学生への影響は小さいものとする。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{17}{264} = \boxed{6.43} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	記載誤りの為(元) 臨床専門学校と共用 (収容定員120名) (面積基準 なし)		
	校舎敷地	220,462.04㎡	2,175.88㎡	675.04㎡	223,312.96㎡ 223,321.96㎡			
	運動場用地	81,911.53㎡	32,465.00㎡	㎡	114,376.53㎡			
	小 計	302,373.57㎡	34,640.88㎡	675.04㎡	337,689.49㎡			
	そ の 他	181,000.16㎡	㎡	㎡	181,000.16㎡			
合 計	483,373.73㎡	34,640.88㎡	675.04㎡	518,689.65㎡				
(2) 校 舎	専 用	138,091.98㎡			143,955.81㎡	臨床専門学校と共用 (収容定員120名) (面積基準500.0㎡) H30年度御井本館基礎3 号館完成、H30分記載 誤りのため(元)		
	129,848.72㎡ (139,128.35㎡)	2,838.18㎡ (2,838.18㎡)	3,025.65㎡ (3,025.65㎡)		135,712.55㎡ (144,992.18㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	84 室	100 室	10 室	19 室	※大学全体からAC対象 学部分へ修正(元)		
	125-室	431-室	50-室	(補助職員 7人)	6 室 (補助職員 1人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		H30助教研究室及び実 習指導室を設置もH30 年度分記載誤りのため (元)		
	人間健康学部			23	24 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学術雑誌を中止した為 昨年より減少。電子 ジャーナル(サイエン ス・ダイレクト)の パッケージ契約を中止 しプリペイドに変更し たため減少。(30) 購入による実績増 (2)
		冊	種	種				
	人間健康学部	32,249 [4,881] (30,062 [4,701]) 31,635 [4,852] (29,448 [4,672]) 28,924 [4,545] (28,587 [4,566]) (27,924 [4,529])	753 [358] (753 [358]) 741 [354] (741 [354]) 742 [354]	18 [18] (18 [16]) 26 [26] (26 [26]) 29 [29]	1,035 (1035) 1,027 (1,027) (1,022) 880 (878)	1,327 (1,327)		
	計	32,249 [4,881] 31,635 [4,852] 29,913 [4,640] 28,924 [4,545] (29,448 [4,672]) (28,587 [4,566]) (27,924 [4,529])	753 [358] 741 [354] 730 [352] 742 [354]	18 [18] 26 [26] 25 [25] 29 [29]	1,035 1,027 1,022 (1,027) (1,022) 880 (878)	1,327 (1,327)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		※大学全体からAC対象 学部分へ修正(元)	
	5024.23㎡ 7,862.41㎡		579 796		944,722 1,329,259			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	7321.40㎡ 9,331.06㎡		野球場1面、ソフトボール場1面		テニスコート12面			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	学術雑誌を中止した為 昨年より減少。電子 ジャーナル(サイエン ス・ダイレクト)の パッケージ契約を中止 しプリペイドに変更し たため減少。(30) 人間健康学部総合子ども学科申 請時の記載誤りのため(29)
		教員1人 当り研究 費等	651千円	627千円	図書 購入 費	673千円	2,281千円	
	共同 研究費等	700千円	700千円	設備 購入 費	21,877千円	10,741千円	700千円	
	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	学生1人当り 納付金	1,120千円	1,050千円 910千円	1,050千円 920千円	1,050千円 930千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	久留米大学										備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人間健康学部						1.12					
総合子ども学科	4	50	-	200	学士 (教育学)	1.05	1.02	-	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
スポーツ医科学科	4	70	-	280	学士 (スポーツ医科学)	1.20	1.17	-	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
文学部						1.14					
心理学科	4	87	3年次 1	349	学士 (心理学)	1.11	1.03		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ2)及び収容定員変更(Δ1)
情報社会学科	4	54	3年次 1	216	学士 (社会学)	1.18	1.05		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ1)
国際文化学科	4	106	3年次 2	426	学士 (文学)	1.15	1.21		平成4年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ4)及び収容定員変更(Δ2)
社会福祉学科	4	52	3年次 1	211	学士 (社会福祉学)	1.12	1.03		平成12年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ4)及び収容定員変更(Δ3)
法学部						1.16					2年次より学科が分かれて進級する
法律学科	4	224	3年次 4	915	学士 (法学)	1.16	1.13		昭和62年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ11)及び収容定員変更(Δ11)
国際政治学科	4	70	-	262	学士 (法学)	1.16	1.13		平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 収容定員変更(6)
経済学部						1.17					2年次より学科が分かれて進級する
経済学科	4	157	3年次 2	635	学士 (経済学)	1.17	1.13		平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ3)及び収容定員変更(Δ3)
文化経済学科	4	100	3年次 2	398	学士 (経済学)	1.17	1.13		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ3)
商学部											
商学科	4	250	-	1,000	学士 (商学)	1.16	1.14		昭和25年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
医学部						1.03					
医学科	6	115	-	690	学士 (医学)	1.00	1.00		昭和27年度	福岡県久留米市旭町67番地	
看護学科	4	110	-	440	学士 (看護学)	1.06	1.07		平成6年度	福岡県久留米市東櫛原777番地1	
大学全体	-	1,445	13	6,022	-	1.13	-	-	-	-	

5 教員組織の状況

<人間健康学部 総合子ども学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【平成29年度】		【平成30年度】		【令和元年度】		【令和2年度】			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	濃崎 裕子 (64) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 発達理論 保育インターンシップ 保育実習指導ⅠA 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習(施設)Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ コミュニティ福祉論 ユニバーサルデザイン論 子ども家庭支援サービスラーニング 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	濃崎 裕子 (65) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 発達理論 保育インターンシップ 保育実習指導ⅠA 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習(施設)Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ コミュニティ福祉論 ユニバーサルデザイン論 子ども家庭支援サービスラーニング 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	濃崎 裕子 (66) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 発達理論 保育インターンシップ 保育実習指導ⅠA 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習(施設)Ⅱ 保育実習(施設)指導Ⅱ コミュニティ福祉論 ユニバーサルデザイン論 子ども家庭支援サービスラーニング 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	牧 正美 (60) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 教育相談(カウンセリングを含む。)※ 保育相談支援 保育・教職実践演習 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅱ 教育実習(幼稚園)Ⅱ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	牧 正美 (60) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 教育相談(カウンセリングを含む。)※ 保育相談支援 保育・教職実践演習 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅱ 教育実習(幼稚園)Ⅱ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	牧 正美 (61) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 教育相談(カウンセリングを含む。)※ 保育相談支援 保育・教職実践演習 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅰ 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅱ 教育実習(幼稚園)Ⅱ 演習ⅠA 演習ⅡB 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	園田 貴章 (63) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 保育・教職の意義 発達支援論 発達検査法 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅱ 保育・教職実践演習 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 発達支援論Ⅰ 発達支援論Ⅱ 発達支援フィールドワーク	専	教授	園田 貴章 (63) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 保育・教職の意義 発達支援論 発達検査法 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅱ 保育・教職実践演習 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 発達支援論Ⅰ 発達支援論Ⅱ 発達支援フィールドワーク 教育方法論(幼)	専	教授	園田 貴章 (64) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 保育・教職の意義 発達支援論 発達検査法 教育実習前事後指導(幼稚園)Ⅰ 教育実習(幼稚園)Ⅰ 子ども家庭支援サービスラーニング 教育実習(幼稚園)Ⅱ 保育・教職実践演習 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究 発達支援論Ⅰ 発達支援論Ⅱ 発達支援フィールドワーク 教育方法論(幼)
専	教授	青木 理子 (59) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 幼児体育Ⅰ 保育内容(健康) 幼児体育Ⅱ 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	青木 理子 (59) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 幼児体育Ⅰ 保育内容(健康) 幼児体育Ⅱ 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	平成30年3月退法	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 幼児体育Ⅰ 保育内容(健康) 幼児体育Ⅱ 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	緑谷 麗 (51) <平成30年6月>	幼児体育Ⅰ 幼児体育Ⅱ 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	緑谷 麗 (51) <平成30年6月>	幼児体育Ⅰ 幼児体育Ⅱ 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	緑谷 麗 (52) <平成30年6月>	幼児体育Ⅰ 幼児体育Ⅱ 保育実習(施設)Ⅰ 保育実習(施設)Ⅱ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	中山 由里 (40) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	中山 由里 (40) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	中山 由里 (51) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	中山 由里 (40) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	中山 由里 (40) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	中山 由里 (52) <平成29年4月>	人間健康学入門 ※ 子ども学概論 ※ 音楽理論 リメディアル音楽 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 保育内容(表現Ⅱ) 保育インターンシップ 子ども家庭支援サービスラーニング 保育実習(保育所)Ⅰ 保育実習(保育所)Ⅱ 子ども学特講Ⅰ ※ 子ども学特講Ⅱ ※ 演習ⅠB 演習ⅡA 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	講師	篠倉 大樹 (34) <平成29年4月>	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験演習	兼任	講師	篠倉 大樹 (35) <平成29年4月>	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験演習	兼任	講師	篠倉 大樹 (36) <平成29年4月>	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験演習	兼任	講師	篠倉 大樹 (37) <平成29年4月>	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験演習
兼任	講師	次郎丸 沢 (40) <平成30年4月>	キャリア特講	兼任	講師	次郎丸 沢 (41) <平成30年4月>	キャリア特講	兼任	講師	次郎丸 沢 (42) <平成30年4月>	キャリア特講	兼任	講師	次郎丸 沢 (43) <平成30年4月>	キャリア特講
兼任	講師	末吉 康幸 (53) <平成29年4月>	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ	兼任	講師	末吉 康幸 (54) <平成29年4月>	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ	兼任	講師	末吉 康幸 (55) <平成29年4月>	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ	兼任	講師	末吉 康幸 (56) <平成29年4月>	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ
兼任	講師	高木 茂樹 (52) <平成29年4月>	法学Ⅰ	兼任	講師	高木 茂樹 (53) <平成29年4月>	法学Ⅰ	兼任	講師	高木 茂樹 (54) <平成29年4月>	法学Ⅰ	兼任	講師	高木 茂樹 (55) <平成29年4月>	法学Ⅰ
兼任	講師	武富 祐子 (46) <平成29年4月>	大学とキャリア	兼任	講師	武富 祐子 (47) <平成29年4月>	大学とキャリア	兼任	講師	武富 祐子 (48) <平成29年4月>	大学とキャリア	兼任	講師	武富 祐子 (49) <平成29年4月>	大学とキャリア
兼任	講師	千代田 憲子 (59) <平成30年4月>	工学とデザインⅠ 工学とデザインⅡ	兼任	講師	千代田 憲子 (60) <平成30年4月>	工学とデザインⅠ 工学とデザインⅡ	兼任	講師	千代田 憲子 (61) <平成30年4月>	工学とデザインⅠ 工学とデザインⅡ	兼任	講師	千代田 憲子 (62) <平成30年4月>	工学とデザインⅠ 工学とデザインⅡ
兼任	講師	鶴岡 富士雄 (67) <平成29年4月>	物理学	兼任	講師	鶴岡 富士雄 (68) <平成29年4月>	物理学	兼任	講師	鶴岡 富士雄 (69) <平成29年4月>	物理学	兼任	講師	鶴岡 富士雄 (70) <平成29年4月>	物理学
兼任	講師	中野 美香 (38) <平成30年4月>	ディベート	兼任	講師	中野 美香 (39) <平成30年4月>	ディベート	兼任	講師	中野 美香 (40) <平成30年4月>	ディベート	兼任	講師	中野 美香 (41) <平成30年4月>	ディベート
兼任	講師	中本 幹生 (47) <平成29年4月>	職業の倫理 環境の倫理	兼任	講師	中本 幹生 (48) <平成29年4月>	職業の倫理 環境の倫理	兼任	講師	中本 幹生 (49) <平成29年4月>	職業の倫理 環境の倫理	兼任	講師	中本 幹生 (50) <平成29年4月>	職業の倫理 環境の倫理
兼任	講師	榎崎 洋一郎 (46) <平成29年4月>	哲学Ⅱ	兼任	講師	榎崎 洋一郎 (47) <平成29年4月>	哲学Ⅱ	兼任	講師	榎崎 洋一郎 (48) <平成29年4月>	哲学Ⅱ	兼任	講師	榎崎 洋一郎 (49) <平成29年4月>	哲学Ⅱ
兼任	講師	西 貞倫 (37) <平成29年4月>	法学Ⅱ	兼任	講師	西 貞倫 (38) <平成29年4月>	法学Ⅱ	兼任	講師	西 貞倫 (39) <平成29年4月>	法学Ⅱ	兼任	講師	西 貞倫 (40) <平成29年4月>	法学Ⅱ
兼任	講師	野村 知子 (54) <平成29年4月>	文献調査法 コンピュータ基礎	兼任	講師	野村 知子 (55) <平成29年4月>	文献調査法 コンピュータ基礎	兼任	講師	野村 知子 (56) <平成29年4月>	文献調査法 コンピュータ基礎	兼任	講師	野村 知子 (57) <平成29年4月>	文献調査法 コンピュータ基礎
兼任	講師	萩尾 由貴子 (54) <平成29年4月>	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理	兼任	講師	萩尾 由貴子 (55) <平成29年4月>	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理	兼任	講師	萩尾 由貴子 (56) <平成29年4月>	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理	兼任	講師	萩尾 由貴子 (57) <平成29年4月>	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理
兼任	講師	朴 順伊 (55) <平成29年4月>	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ	兼任	講師	朴 順伊 (56) <平成29年4月>	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ	兼任	講師	朴 順伊 (57) <平成29年4月>	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ	兼任	講師	朴 順伊 (58) <平成29年4月>	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ
兼任	講師	濱本 隆 (69) <平成29年4月>	基礎教育科目講義(社会)	兼任	講師	濱本 隆 (70) <平成29年4月>	基礎教育科目講義(社会)	兼任	講師	濱本 隆 (71) <平成29年4月>	基礎教育科目講義(社会)	兼任	講師	濱本 隆 (72) <平成29年4月>	基礎教育科目講義(社会)
兼任	講師	東 巧 (43) <平成29年4月>	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論	兼任	講師	東 巧 (44) <平成29年4月>	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論	兼任	講師	東 巧 (45) <平成29年4月>	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論	兼任	講師	東 巧 (46) <平成29年4月>	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論
兼任	講師	平岡 聡利 (68) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	平岡 聡利 (69) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	平岡 聡利 (70) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	平岡 聡利 (71) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ
兼任	講師	藤村 一郎 (44) <平成29年4月>	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ	兼任	講師	藤村 一郎 (45) <平成29年4月>	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ	兼任	講師	藤村 一郎 (46) <平成29年4月>	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ	兼任	講師	藤村 一郎 (47) <平成29年4月>	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ
兼任	講師	方 大年 (42) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	方 大年 (43) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	方 大年 (44) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ	兼任	講師	方 大年 (45) <平成29年4月>	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ
兼任	講師	松尾 晋一 (43) <平成29年4月>	日本史学	兼任	講師	松尾 晋一 (44) <平成29年4月>	日本史学	兼任	講師	松尾 晋一 (45) <平成29年4月>	日本史学	兼任	講師	松尾 晋一 (46) <平成29年4月>	日本史学
兼任	講師	宮松 浩憲 (72) <平成29年4月>	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ	兼任	講師	宮松 浩憲 (73) <平成29年4月>	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ	兼任	講師	宮松 浩憲 (74) <平成29年4月>	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ	兼任	講師	宮松 浩憲 (75) <平成29年4月>	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ
兼任	講師	森 康司 (41) <平成29年4月>	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	森 康司 (42) <平成29年4月>	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	森 康司 (43) <平成29年4月>	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	兼任	講師	森 康司 (44) <平成29年4月>	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	講師	森 信之 (55) <平成29年4月>	数学Ⅰ 数学Ⅱ	兼任	講師	森 信之 (56) <平成29年4月>	数学Ⅰ 数学Ⅱ	兼任	講師	森 信之 (57) <平成29年4月>	数学Ⅰ 数学Ⅱ	兼任	講師	森 信之 (58) <平成29年4月>	数学Ⅰ 数学Ⅱ
兼任	講師	梁田 史郎 (44) <平成30年4月>	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ	兼任	講師	梁田 史郎 (45) <平成30年4月>	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ	兼任	講師	梁田 史郎 (46) <平成30年4月>	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ	兼任	講師	梁田 史郎 (47) <平成30年4月>	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ
兼任	講師	矢野 生子 (49) <平成29年4月>	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ	兼任	講師	矢野 生子 (50) <平成29年4月>	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ	兼任	講師	矢野 生子 (51) <平成29年4月>	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ	兼任	講師	矢野 生子 (52) <平成29年4月>	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	講師	山下 浩子 (55) <平成29年4月>	食と健康	兼任	講師	山下 浩子 (56) <平成29年4月>	食と健康	兼任	講師	山下 浩子 (57) <平成29年4月>	食と健康	兼任	講師	山下 浩子 (58) <平成29年4月>	食と健康

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	松崎 真日 (45) <令和2年4月> 時講師Ⅱ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・語学（共通教育科目）については、開講クラスが多いため、非常勤講師の手配の関係で大幅に担当者を追加・変更している。
- ・共通教育科目について、教育課程のカリキュラム見直しのために一部科目を追加開講および閉講している。
- ・共通教育科目について、担当者都合により、一部科目を休講および担当者変更している。
- ・池田 亜希子講師（兼任）就任辞退により、山本 努講師（兼任）に変更。

【平成30年度】

- ・人間健康学部総合子ども学科青木理子教授逝去により平成30年3月31日付にて退任。後任を専任教員採用予定で公募し、任用候補者を選定中。今後、該当教員については、専任教員採用等設置計画変更書及び大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AO教員審査）を受ける予定。
- ・語学（共通教育科目）については、開講クラスが多いため、非常勤講師の手配の関係で大幅に担当者を追加・変更している。
- ・共通教育科目について、教育課程のカリキュラム見直しのために一部科目を追加開講および閉講している。
- ・共通教育科目について、担当者都合により、一部科目を休講および担当者変更している。
- ・園田教授の担当科目に「教育方法論（幼）」を追加。平成29年11月教員審査済。
- ・青木教授逝去に伴い、鍋谷教授が9月から就任予定。7月のAC審査を受ける準備中。「人間健康学入門」「子ども学概論」「保育内容（健康）」については前期開講のため、今年度のみ兼任講師を採用。
- ・小栗准教授の担当科目に「教育方法論（幼）」を追加。平成29年11月教員審査済。
- ・秦講師の産休に伴い「保育インターンシップ」の担当を伊豆講師（兼任）に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「保育インターンシップ」の担当を廣藤 圭講師（兼任）に変更。
- ・「教育総合演習Ⅰ・Ⅱ」の追加開講に伴い、石丸講師（兼任）・須藤講師（兼任）を採用。
- ・青木教授逝去に伴い、「人間健康学入門」「子ども学概論」「保育内容（健康）」の担当を角南 良幸講師（兼任）に変更。
- ・青木教授逝去に伴い、「体育実技（ダンス）」の担当を新井 真美講師（兼任）に変更。
- ・岡花 祈一郎講師（兼任）就任辞退により、吉田 尚史講師（兼任）に変更。

【令和元年度】

- ・語学（共通教育科目）については、開講クラスが多いため、非常勤講師の手配の関係で大幅に担当者を追加・変更している。
- ・共通教育科目について、教育課程のカリキュラム見直しのために一部科目を追加開講している。
- ・共通教育科目について、担当者都合により、一部科目を休講および担当者変更している。
- ・平成30年9月鍋谷照教授就任。平成30年8月・12月教員審査済み。
- ・平成31年3月浦上講師退職に伴い、平成31年4月諫山裕美子助教就任。平成31年2月教員審査済み。
- ・園田教授の担当科目に「演習ⅠA」を追加。平成30年12月教員審査済み。
- ・中山准教授が教授に昇進。平成30年9月教員審査済み。
- ・中山教授の担当科目に「子どもと表現ⅡA」「保育の表現技術（器楽）」「演習ⅠA」を追加。平成30年12月教員審査済み。
- ・小栗准教授の担当科目に「子ども家庭支援論」「子どもと環境」を追加。平成30年12月教員審査済み。
- ・秦講師の担当科目に「演習ⅠB」を追加。平成30年12月教員審査済み。また、「子ども学概論」を追加。平成31年2月教員審査済み。
- ・「教急処置法」の担当者を原准教授（兼任）から吉田教授（兼任）・副島教授（兼任）に変更。
- ・「子どもの保健Ⅱ」の担当者を益守教授（兼任）から重松教授（兼任）に変更。
- ・平成30年3月青木理子教授逝去に伴い、「子ども家庭支援サービスラーニング」の担当を岩坂浩子講師（兼任）に変更。
- ・田中友佳子講師（兼任）担当辞退に伴い、「教育の本質（幼）」の担当を吉田尚史講師（兼任）に変更。
- ・白石美恵講師（兼任）担当辞退に伴い、「子どもの食と栄養」の担当を武部幸世講師（兼任）に変更。
- ・「教育総合演習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ」の追加開講に伴い、石丸文敏講師（兼任）・須藤文講師（兼任）の担当科目を追加。
- ・山崎哲郎講師（兼任）就任辞退に伴い、「病弱者教育概論」の担当者を石黒栄亀講師（兼任）に変更。
- ・「子どもと言葉」の追加開講に伴い、前田亜由美講師（兼任）を採用。

【令和2年度】

- ・語学（共通教育科目）については、開講クラスが多いため、非常勤講師の手配の関係で大幅に担当者を追加・変更している。
- ・共通教育科目について、担当者都合により、一部科目を休講および担当者変更している。
- ・園田教授の担当科目に「特別支援教育概論（幼）」を追加。令和元年6月教員審査済み。
- ・鍋谷教授の担当科目に「子どもと健康」を追加。令和元年6月教員審査済み。
- ・小栗准教授の退職に伴い、原子純准教授を採用。令和2年3月教員審査提出。
- ・「子どもの保健」の追加開講に伴い、益守教授（兼任）の担当科目を追加。
- ・「子どもと健康と安全」の追加開講に伴い、重松教授（兼任）の担当科目を追加。
- ・「レクリエーション演習」の追加開講に伴い、町田弘幸講師（兼任）の担当科目を追加。
- ・「子どもと表現ⅡA」の追加開講に伴い、佐藤美保講師（兼任）・森育子講師（兼任）・野沢聡美講師（兼任）・本間敬二講師（兼任）の担当科目を追加。
- ・「乳児保育Ⅰ」・「乳児保育Ⅱ」の追加開講に伴い、瀧内駒子講師（兼任）の担当科目を追加。
- ・「子どもと表現ⅡB」の追加開講に伴い、持松朋世講師（兼任）の担当科目を追加。
- ・石黒栄亀講師（兼任）就任辞退に伴い、「病弱者教育概論」の担当者を深澤美華恵講師（兼任）に変更。
- ・「子どもと人間関係」の追加開講に伴い、馬場恵里香講師（兼任）を採用。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）**を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
4	3	1	1	9	0	5	2	1	1	9	0
(4)	(3)	(1)	(1)	(9)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
5	2	1	1	9	0	5	2	1	1	9	0
[1]	[Δ]	[]	[]	[]	[]	[1]	[Δ]	[]	[]	[]	[]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 教授以外 60 歳	3 名	3 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{9} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{3}{9} = \boxed{33.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1		該当なし								
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
								必修	選択
1	教授	青木 理子	H30.3	必修	人間健康学入門	①	H30.3逝去のため退任 (30)		
				必修	子ども学概論	①			
				選択	幼児体育Ⅰ	①			
				選択	保育内容(健康)	①			
				選択	幼児体育Ⅱ	①			
				選択	保育インターンシップ	①			
				必修	子ども家庭支援サービスラーニング	②			
				選択	保育実習(施設)Ⅰ	③			
				選択	保育実習(施設)Ⅱ	③			
				必修	演習ⅠB	①			
				必修	演習ⅡA	①			
				必修	演習Ⅲ	①			
				必修	演習Ⅳ	①			
必修	卒業研究	①							
2	助教	浦上 萌	H31.3	必修	子ども学概論	①	H31.3.31付け一身上の都合により辞任(元)		
				選択	保育インターンシップ	①			
				選択	教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ	①			
				選択	教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ	①			
				選択	教育実習(幼稚園)Ⅰ	①			
				自由	子ども学特講Ⅰ	①			
				自由	子ども学特講Ⅱ	①			
				必修	演習ⅠB	①			
必修	演習ⅡA	①							
3	准教授	小栗 正裕	R2.3	必修	人間健康学入門	②	R2.3.31付け一身上の都合により辞任(2)		
				必修	子ども学概論	②			
				選択	保育原理	②			
				選択	子ども社会学	②			
				必修	子育て包括支援論	②			
				選択	保育内容(環境)	①			
				選択	子どもと生活	①			
				選択	家庭支援論	②			
				自由	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	②			
				必修	子ども家庭支援サービスラーニング	①			
				選択	教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅰ	①			
				選択	教育実習(幼稚園)Ⅰ	①			
				選択	教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ	①			
				選択	教育実習(幼稚園)Ⅱ	①			
				選択	保育実習(施設)指導Ⅱ	①			
				選択	保育実習(施設)Ⅱ	①			
				自由	子ども学特講Ⅰ	②			
				自由	子ども学特講Ⅱ	②			
				必修	演習ⅠA	①			
				必修	演習ⅡB	①			
				必修	演習Ⅲ	①			
				必修	演習Ⅳ	①			
				必修	卒業研究	①			
選択	地域・家庭支援フィールドワーク	②							
選択	教育方法論(幼)	②							
自由	児童館実習	②							
選択	子ども家庭支援論	②							
選択	子どもと環境	①							
合計(F)				後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
3	人	必修	20 科目	必修	16 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	26 科目	選択	17 科目	選択	7 科目	選択	2 科目
		自由	5 科目	自由	2 科目	自由	3 科目	自由	0 科目
		計	51 科目	計	35 科目	計	14 科目	計	2 科目

(注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	20 科目	必修	16 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	26 科目	選択	17 科目	選択	7 科目	選択	2 科目
		自由	5 科目	自由	2 科目	自由	3 科目	自由	0 科目
		計	51 科目	計	35 科目	計	14 科目	計	2 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{9} = \boxed{33.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1		該当なし							
合計						後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」：青木理子教授に関して、病氣加療中は休職扱いとして復職を見込んでいたが、平成30年3月3日のご逝去となり、やむを得ない事情により退任となった。また、これに伴い平成30年9月より、鍋谷照教授に着任いただいた。</p> <p>浦上萌助教に関して、一身上の都合により辞任となったため、平成31年4月より諫山裕美子助教に着任いただいた。</p> <p>小栗正裕准教授に関して、一身上の都合により辞任となったため、令和2年4月より原子純准教授に着任いただいた。</p> <p>「学生への周知方法」：平成30年3月の在学生オリエンテーションにおいて、担当教員より青木理子教授逝去についての周知を行った。また、平成30年9月、担当教員より鍋谷照教授着任の周知を行った。平成31年3月の在学生オリエンテーションにおいて、担当教員より浦上萌助教辞任ならびに諫山裕美子助教着任の周知を行った。令和2年3月の在学生オリエンテーションにおいて、担当教員より小栗正裕准教授辞任ならびに原子純准教授着任の周知を行う予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにオリエンテーションが中止となり、ゼミ担当教員より各ゼミ生に対して個別に周知を行った。</p>

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	1. 教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。	留意事項 1. 当該科目「子ども家庭支援サービスラーニング」については、3年次開講の科目であり、開講までに教員を補充する予定であったため、兼任教員を1名充足した。 (元) 1. 当該科目「子ども家庭支援サービスラーニング」については、3年次開講の科目であり、開講までに教員を補充する予定である。 (29)	履行済
認 可 時 (平成29年)	2. 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について着実に実施すること。	留意事項 2. 定年を迎える専任教員については本学の教育上必要かつ教育研究活動に適していることから、定年延長等の必要な措置を講じている。また、順次30代、40代の教員を採用してく予定である。(29)	履行中
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	3. 人間健康学部総合子ども学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 3. 定年を迎える専任教員については本学の教育上必要かつ教育研究活動に適していることから、定年延長等の必要な措置を講じている。また、順次30代、40代、50代の教員を採用してく予定である。(30)	履行中

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等

<総合子ども学科>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど																																																																				
<p>2 授業科目の概要</p> <p>(1) ① 授業科目表</p> <p>卒業要件及び履修方法</p> <p>・卒業要件</p> <p>共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。</p> <p>ただし、周辺科目はこれに含まない。</p> <p>履修科目の登録の上限：1～3年次48単位（年間）、4年次44単位（年間）</p> <p>ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含めない。</p> <p>・履修方法</p> <table border="0"> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 外国語科目）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目全体より</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門入門科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門演習科目）</td> <td>16単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（卒業論文）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門基礎科目）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> A類（教職）10単位 B類（保育）4単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容・方法科目）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> A類（教職）22単位 B類（保育）2単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育技能科目）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（展開科目 展開コア科目）</td> <td>10単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目全体より</td> <td>12単位</td> </tr> </table> <p>合計124単位以上を修得すること。（29）</p>	共通教育科目（基礎科目 外国語科目）	8単位	共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）	2単位	共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）	2単位	共通教育科目全体より	12単位	専門教育科目（専門入門科目）	2単位	専門教育科目（専門演習科目）	16単位	専門教育科目（卒業論文）	4単位	専門教育科目（専門基礎科目）	4単位	専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）		A類（教職）10単位 B類（保育）4単位		専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容・方法科目）		A類（教職）22単位 B類（保育）2単位		専門教育科目（基幹科目 保育・教育技能科目）	4単位	専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）	2単位	専門教育科目（展開科目 展開コア科目）	10単位	専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）	8単位	専門教育科目全体より	12単位	<p>厚生労働省からの通達に基づき、保育士養成課程を見直し、平成31年度入学生より、総合子ども学科の授業科目の概要を変更した。卒業要件及び履修方法は以下のとおり。</p> <p>また、授業科目の概要については、別紙に対照表を添付。</p> <p>卒業要件及び履修方法</p> <p>・卒業要件</p> <p>共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。</p> <p>ただし、周辺科目はこれに含まない。</p> <p>履修科目の登録の上限：1～3年次48単位（年間）、4年次44単位（年間）</p> <p>ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含めない。</p> <p>・履修方法</p> <table border="0"> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 外国語科目）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>共通教育科目全体より</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門入門科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門演習科目）</td> <td>16単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（卒業論文）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（専門基礎科目）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> A類（教職）6単位 B類（保育）4単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育方法科目）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> A類（教職）20単位 B類（保育）4単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容科目）</td> <td>6単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（展開科目 展開コア科目）</td> <td>10単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）</td> <td>8単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目全体より</td> <td>14単位</td> </tr> </table> <p>合計124単位以上を修得すること。（元）</p>	共通教育科目（基礎科目 外国語科目）	8単位	共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）	2単位	共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）	2単位	共通教育科目全体より	12単位	専門教育科目（専門入門科目）	2単位	専門教育科目（専門演習科目）	16単位	専門教育科目（卒業論文）	4単位	専門教育科目（専門基礎科目）	4単位	専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）		A類（教職）6単位 B類（保育）4単位		専門教育科目（基幹科目 保育・教育方法科目）		A類（教職）20単位 B類（保育）4単位		専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容科目）	6単位	専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）	2単位	専門教育科目（展開科目 展開コア科目）	10単位	専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）	8単位	専門教育科目全体より	14単位
共通教育科目（基礎科目 外国語科目）	8単位																																																																				
共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）	2単位																																																																				
共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）	2単位																																																																				
共通教育科目全体より	12単位																																																																				
専門教育科目（専門入門科目）	2単位																																																																				
専門教育科目（専門演習科目）	16単位																																																																				
専門教育科目（卒業論文）	4単位																																																																				
専門教育科目（専門基礎科目）	4単位																																																																				
専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）																																																																					
A類（教職）10単位 B類（保育）4単位																																																																					
専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容・方法科目）																																																																					
A類（教職）22単位 B類（保育）2単位																																																																					
専門教育科目（基幹科目 保育・教育技能科目）	4単位																																																																				
専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）	2単位																																																																				
専門教育科目（展開科目 展開コア科目）	10単位																																																																				
専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）	8単位																																																																				
専門教育科目全体より	12単位																																																																				
共通教育科目（基礎科目 外国語科目）	8単位																																																																				
共通教育科目（基礎科目 健康・スポーツ科学科目）	2単位																																																																				
共通教育科目（基礎科目 情報教育科目）	2単位																																																																				
共通教育科目全体より	12単位																																																																				
専門教育科目（専門入門科目）	2単位																																																																				
専門教育科目（専門演習科目）	16単位																																																																				
専門教育科目（卒業論文）	4単位																																																																				
専門教育科目（専門基礎科目）	4単位																																																																				
専門教育科目（基幹科目 保育・教育基礎科目）																																																																					
A類（教職）6単位 B類（保育）4単位																																																																					
専門教育科目（基幹科目 保育・教育方法科目）																																																																					
A類（教職）20単位 B類（保育）4単位																																																																					
専門教育科目（基幹科目 保育・教育内容科目）	6単位																																																																				
専門教育科目（基幹科目 保育・教育実習科目）	2単位																																																																				
専門教育科目（展開科目 展開コア科目）	10単位																																																																				
専門教育科目（展開科目 A群・B群・C群のいずれかより）	8単位																																																																				
専門教育科目全体より	14単位																																																																				

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

<総合子ども学科>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験 (29)</p> <p>大学入試センター試験利用入学試験では、大学入試センター試験における試験結果を利用して志願者の資質・能力を判定することとし、本学個別の学力試験は行わない。(30)</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。</p> <p>試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は32名とする。(29)</p> <p>大学入試センター試験の得点を利用する入試制度（センタープラス入学試験、大学入試センター試験利用入学試験）において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入する。(30)</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制
a 委員会の設置状況
学部に常設の学部FD委員会を設置している。
構成員は、教務委員長・2学科から選出された委員(各2名)・学部長が指名する教員。
平成29年6月1日付けにて、人間健康学部FD委員会規程(別添資料)を整備。
b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
毎月1回の定例で開催している。
c 委員会の審議事項等
シラバスチェック、授業評価アンケート、学修シラバスブック及びガイドブック修正、学部・学科共通授業改善、非常勤講師への意見聴取など
② 実施状況
a 実施内容
人間健康学部の理念及び教育方針の則り、シラバスチェックシートを用いた修正依頼、授業評価アンケートの実施・公開、授業評価アンケート結果により授業改善勧告・表彰、FD研修会の開催(HPについて、学部研究プロジェクトについて、学部共通オムニバス授業について)、非常勤講師への意見聴取アンケートの実施、自己点検評価など
b 実施方法
紙面による修正依頼、学生・教員を対象とした授業昇華アンケート調査、HPによる結果の公表、教員を対象とした集合型FD研修会の開催など
c 開催状況(教員の参加状況含む)
シラバスチェック:1回/年 授業評価アンケート実施・公開・表彰:2回/年 集合型FD研修会:4回/年 非常勤講師への意見聴取:1回/年
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
集合型FD研修会および非常勤講師への意見聴取で、学修ガイドブック、学修シラバスブックに対する意見があり、また授業の進め方についての質問・意見があったため、前項については、既に改善のための見直しを開始している。また、後項については申し合わせ等の作成に着手している。
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期
授業評価アンケート実施有
【平成29年度実施時期】前期:7月3日(月)~7月28日(金)後期:12月6日(水)~1月16日(火)(30)
【平成30年度実施時期】前期:7月2日(月)~7月27日(金)後期:12月6日(木)~1月23日(水)(元)
【平成30年度実施時期】前期:7月2日(月)~7月27日(金)後期:12月13日(木)~1月23日(水)(2)
【令和元年度実施時期】前期:7月1日(月)~7月26日(金)後期:12月16日(月)~1月17日(金)(2)
b 教員や学生への公開状況、方法等
教員へは、拡大教授会において、情報公開し、学部長より表彰を行った。
学生へは、学部HPにおいて、情報公開を行った。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制
a 委員会の設置状況 該当なし
b 委員会の開催状況（回数や開催日など） 該当なし
c 委員会の審議事項等 該当なし
d その他 該当なし
② 審議状況
a 審議した内容 該当なし
b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況 該当なし
c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況 該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、従前より、自己点検・評価の内部質保証を構築し有効に機能させるため、自己点検・評価を担う階層単位の委員会組織を構築し、改善・改革の方策を検討・提起している。人間健康学部についても、平成29年度より自己点検・評価の対象組織とした上で、改善活動を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

~~毎年度当初に前々年度の報告書を公表しており、平成31年4月末日時点にて平成29年度分までを提示。（元）~~
毎年度当初に前々年度の報告書を公表しており、令和2年4月末日時点にて平成30年度分までを提示。（2）

b 公表方法

上記公表（予定）時期に大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

令和2年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受ける予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

2 授業科目の概要

<人間健康学部 総合子ども学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助					
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目講座(国語)	1前		1							兼1			
		基礎教育科目講座(社会)	1前		1							兼1			
		基礎教育科目講座(数学)	1前		1							兼1			
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2									兼6		
		人間関係トレーニング入門	1前		2								兼1		
		人間関係トレーニング応用	2後		2								兼1		
共通教育科目	基礎科目	外国語科目	英語コア初級	1前	2								兼2		
			英語コア初級	1前	2									兼2	
			英語コア中級	1前	2									兼2	
			英語コア中級	1前	2									兼4	
			英語コア上級	1前	2									兼2	
			英語スピーク・インタラクション1	1前	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション2	1後	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション3	1前	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション4	1後	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション5	2前	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション6	2後	1									兼1	
			英語オプションA(導入)	2通	2									兼1	
			英語オプションB(導入)	2通	2									兼1	
			英語オプションC(導入)	2通	2									兼2	
			英語オプションD(導入)	2通	2									兼1	
			英語オプションA(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションB(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションC(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションD(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションE	2通	2									兼1	
			英語オプションF	2通	2									兼1	
			英語オプションG	2通	2									兼1	
			英語オプションH	2通	2									兼1	
			英語インテンシブ1	2前	4									兼3	
			英語インテンシブ2	2後	4									兼3	
			ドイツ語 I	1前	2										兼1
			ドイツ語 II	2前	2										兼1
			ドイツ語 III	3通	2										兼1
			フランス語 I	1前	2										兼1
			フランス語 II	2前	2										兼1
			フランス語 III	3通	2										兼1
			中国語 I	1前	2										兼1
			中国語 II	2前	2										兼1
			中国語 III	3通	2										兼1
			韓国語 I	1前	2										兼2
			韓国語 II	2前	2										兼2
			韓国語 III	3通	2										兼1
			留学生日本語 I	1前	1										兼4
			留学生日本語 II	2前	1										兼2
			留学生日本語 III	3前	1										兼2
			中国語インテンシブ1	2前	3										兼1
			中国語インテンシブ2	2後	3										兼1
			中国語インテンシブ3	3前	3										兼1
			中国語インテンシブ4	3後	3										兼1
			韓国語インテンシブ1	2前	3										兼2
			韓国語インテンシブ2	2後	3										兼2
			韓国語インテンシブ3	3前	3										兼2
韓国語インテンシブ4	3後	3										兼2			

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助					
大学入門科目	基礎教育	基礎教育科目講座(国語)(廃止)	1前		1										
		基礎教育科目講座(社会)(廃止)	1前		1										
		基礎教育科目講座(数学)(廃止)	1前		1										
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2									兼6		
		人間関係トレーニング入門	1前		2								兼1		
		人間関係トレーニング応用(未開講)	2後		2										
共通教育科目	基礎科目	外国語科目	英語コア初級	1前	2								兼2		
			英語コア初級	1前	2									兼5	
			英語コア中級	1前	2									兼2	
			英語コア中級	1前	2									兼12	
			英語コア上級	1前	2									兼2	
			英語スピーク・インタラクション1	1前	1									兼7	
			英語スピーク・インタラクション2	1後	1									兼7	
			英語スピーク・インタラクション3	1前	1									兼3	
			英語スピーク・インタラクション4	1後	1									兼3	
			英語スピーク・インタラクション5	2前	1									兼1	
			英語スピーク・インタラクション6	2後	1									兼1	
			英語オプションA(導入)	2通	2									兼4	
			英語オプションB(導入)	2通	2									兼1	
			英語オプションC(導入)	2通	2									兼2	
			英語オプションD(導入)	2通	2									兼1	
			英語オプションA(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションB(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションC(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションD(発展)	2通	2									兼1	
			英語オプションE	2通	2									兼1	
			英語オプションF	2通	2									兼1	
			英語オプションG	2通	2									兼4	
			英語オプションH	2通	2									兼2	
			英語インテンシブ1(未開講)	2前	4										兼3
			英語インテンシブ2(未開講)	2後	4										兼2
			ドイツ語 I	1前	2										兼3
			ドイツ語 II	2前	2										兼2
			ドイツ語 III	3通	2										兼1
			フランス語 I	1前	2										兼8
			フランス語 II	2前	2										兼4
			フランス語 III	3通	2										兼1
			中国語 I	1前	2										兼6
			中国語 II	2前	2										兼5
			中国語 III	3通	2										兼1
			韓国語 I	1前	2										兼10
			韓国語 II	2前	2										兼8
			韓国語 III	3通	2										兼1
			留学生日本語 I	1前	1										兼3
			留学生日本語 II	2前	1										兼1
			留学生日本語 III	3前	1										兼1
			中国語インテンシブ1	2前	3										兼2
			中国語インテンシブ2	2後	3										兼2
			中国語インテンシブ3	3前	3										兼2
			中国語インテンシブ4	3後	3										兼2
			韓国語インテンシブ1	2前	3										兼3
			韓国語インテンシブ2	2後	3										兼3
			韓国語インテンシブ3	3前	3										兼3
韓国語インテンシブ4	3後	3										兼3			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前	2								兼4		
		スポーツ文化概論	1前	2								兼4		
		健康教育概論	1前	2								兼4		
		食と健康	1前	2								兼1		
		スポーツ科学実習	1前	1								兼7		
		健康科学実習	1前	1								兼6		
		健康教育実習	1前	1								兼4		
		スポーツⅠ	1前	1								兼8		
		スポーツⅡ	2前	1								兼10		
		スポーツⅢ	2前	1								兼8		
スポーツレクリエーション	1前	1								兼2				
情報教育科目	情報教育科目	文献調査法	1後	2								兼1		
		コンピュータ基礎	1後	1								兼1		
		基礎情報技術	1前	1								兼1		
		基礎情報教育	1前	2								兼1		
		応用情報技術	2後	1								兼1		
		応用情報教育	2後	2								兼1		
インターネット演習	2前	1								兼1				
共通教育科目	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2								兼1		
		数学Ⅱ	1後	2								兼1		
		物理学	1前	2								兼2		
		地学Ⅰ	1前	2								兼1		
		地学Ⅱ	1前	2								兼1		
		生物学	1前	2								兼2		
		化学	1後	2								兼1		
		統計学Ⅰ	1前	2								兼1		
		統計学Ⅱ	1後	2								兼1		
		環境科学Ⅰ	1前	2								兼1		
		環境科学Ⅱ	1後	2								兼1		
		教養科目	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2								兼1
				論理学Ⅱ	1後	2								兼1
				哲学Ⅰ	1前	2								兼1
哲学Ⅱ	1前			2								兼1		
日本文学	1前			2								兼2		
西洋文学	1前			2								兼1		
美術Ⅰ	1前			2								兼1		
美術Ⅱ	1後			2								兼1		
日本史学	1前			2								兼2		
朝鮮史学	1後			2								兼1		
中国史学	1後			2								兼1		
西洋史学Ⅰ	1前			2								兼1		
西洋史学Ⅱ	1後			2								兼1		
文化人類学Ⅰ	1前			2								兼1		
文化人類学Ⅱ	1後			2								兼1		
人文地理学Ⅰ	1前			2								兼2		
人文地理学Ⅱ	1後			2								兼2		
東アジア文化論Ⅰ	1前			2								兼1		
東アジア文化論Ⅱ	1後			2								兼1		
日本の歴史文化Ⅰ	1前			2								兼1		
日本の歴史文化Ⅱ	1後			2								兼1		
日本文化論Ⅰ	1前			2								兼1		
日本文化論Ⅱ	1後	2								兼1				
工芸とデザインⅠ	2休	2								兼1				
工芸とデザインⅡ	2休	2								兼1				

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前	2								兼4		
		スポーツ文化概論	1前	2								兼4		
		健康教育概論	1前	2								兼4		
		食と健康	1前	2								兼1		
		スポーツ科学実習	1後	1								兼4		
		健康科学実習	1後	1								兼6		
		健康教育実習	1前	1								兼4		
		スポーツⅠ	1後	1								兼7		
		スポーツⅡ	1後	1								兼9		
		スポーツⅢ	1後	1								兼8		
スポーツレクリエーション	1後	1								兼2				
情報教育科目	情報教育科目	文献調査法	1後	2								兼1		
		コンピュータ基礎	1後	1								兼1		
		基礎情報技術	1前	1								兼1		
		基礎情報教育	1前	2								兼1		
		応用情報技術	2後	1								兼1		
		応用情報教育	2後	2								兼1		
インターネット演習	2後	1								兼1				
共通教育科目	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2								兼1		
		数学Ⅱ	1後	2								兼1		
		物理学	1後	2								兼1		
		地学Ⅰ	1前	2								兼1		
		地学Ⅱ	1後	2								兼1		
		生物学	1前	2								兼2		
		化学(未開講)	1後	2										
		統計学Ⅰ	1前	2								兼1		
		統計学Ⅱ	1後	2								兼1		
		環境科学Ⅰ	1前	2								兼1		
		環境科学Ⅱ	1後	2								兼1		
		教養科目	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2								兼1
				論理学Ⅱ	1後	2								兼1
				哲学Ⅰ	1前	2								兼1
哲学Ⅱ	1前			2								兼1		
日本文学	1前			2								兼2		
西洋文学	1前			2								兼1		
美術Ⅰ	1前			2								兼1		
美術Ⅱ	1後			2								兼1		
日本史学	1前			2								兼1		
朝鮮史学	1後			2								兼1		
中国史学	1後			2								兼1		
西洋史学Ⅰ	1前			2								兼1		
西洋史学Ⅱ	1後			2								兼1		
文化人類学Ⅰ	1前			2								兼1		
文化人類学Ⅱ	1後			2								兼1		
人文地理学Ⅰ	1前			2								兼1		
人文地理学Ⅱ	1後			2								兼1		
東アジア文化論Ⅰ	1前			2								兼1		
東アジア文化論Ⅱ	1後			2								兼1		
日本の歴史文化Ⅰ(未開講)	1前			2										
日本の歴史文化Ⅱ	1後			2								兼1		
日本文化論Ⅰ	1前			2								兼1		
日本文化論Ⅱ	1後	2								兼1				
工芸とデザインⅠ(廃止)	2休	2												
工芸とデザインⅡ(廃止)	2休	2												
日本とイスラムⅠ	1後	2								兼1				
日本とイスラムⅡ	1後	2								兼1				
文学演習Ⅰ	1前	2								兼2				
文学演習Ⅱ	1後	2								兼2				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前	2								兼1
		法学Ⅱ	1後	2								兼1
		日本国憲法	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2
		現代の世界	1前	2								兼1
		現代の日本	1後	2								兼1
		心理学	1前・後	2								兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1
		日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	3後	4								兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1
		インターンシップ	2通	4								兼1
		ディベート	2前・後	2								兼2
		キャリア特講	3前・後	2								兼2
		判断推理	1前	2								兼1
		数的推理	1後	2								兼1
	応用判断推理	2前	2								兼1	
	応用数的推理	2後	2								兼1	
	公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅰ	3前	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅱ	3後	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅰ	3前	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅱ	3後	2								兼1	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	3前	2								兼1	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	3後	2								兼1	
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2								兼1	
	地域学演習Ⅱ	2後	2								兼1	
	地域人材育成実習演習	1通	2								兼1	
	地域連携実践演習	2前・後	2								兼2	
医療と社会	人権入門	1後	2								兼7	
	いのちの対話	1休	2								兼1	
	いのちの倫理	1前	2								兼1	
	職業の倫理	1後	2								兼1	
環境の倫理	1前	2								兼1		
専門教育科目	学部共通科目	人間健康学入門	1前	2		4	3					兼7
		演習ⅠA	1前	2		2	2	1				
		演習ⅠB	1後	2		2	1		1			
		演習ⅡA	2前	2		2	1			1		
		演習ⅡB	2後	2		2	2	1				
		演習Ⅲ	3通	4		4	3	1				
		演習Ⅳ	4通	4		4	3	1				
		卒業研究	4通	4		4	3	1				

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前	2								兼1
		法学Ⅱ(未開講)	1後	2								
		日本国憲法	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2
		現代の世界(未開講)	1前	2								
		現代の日本(未開講)	1後	2								
		心理学	1前・後	2								兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2								兼1
		日本の政治経済Ⅱ	1後	2								兼1
ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2								兼1		
ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2								兼1		
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3
		社会とキャリア	1後	2								兼1
		仕事とキャリア	2前	2								兼1
		キャリア・フィールドワーク	2後	4								兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1
		インターンシップ	1通	4								兼1
		ディベート	2前・後	2								兼2
		キャリア特講	2前・後	2								兼1
		判断推理	1前	2								兼1
		数的推理	1後	2								兼1
	応用判断推理	2前	2								兼1	
	応用数的推理	2後	2								兼1	
	公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1	
	公共特講(法律系)Ⅰ(未開講)	2前	2									
	公共特講(法律系)Ⅱ(未開講)	2後	2									
	公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2								兼1	
	公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2								兼1	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2								兼2	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2								兼2	
グローバル・キャリア	1後	2								兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼3	
	久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2								兼2	
	地域学演習Ⅱ	2後	2								兼2	
	地域人材育成実習演習(休止)	1通	2									
	地域連携実践演習	2前・後	2								兼2	
地域連携特講	1休	2								兼2		
地域特設演習(持ちこたえ)	1休	2								兼1		
医療と社会	人権入門	1後	2								兼7	
	いのちの対話	1前	2								兼1	
	いのちの倫理	1後	2								兼1	
	職業の倫理	1前	2								兼1	
環境の倫理	1後	2								兼1		
専門教育科目	学部共通科目	人間健康学入門	1前	2		5	1					兼6
		演習ⅠA	1前	2		5	1	1	1			
		演習ⅠB	1後	2		2	0	1	1	1		
		演習ⅡA	2前	2		3	0			1		
		演習ⅡB	2後	2		2	2	1				
		演習Ⅲ	3通	4		5	1	1	1			
		演習Ⅳ	4通	4		5	1	1	1			
		卒業研究	4通	4		5	1	1	1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	対人コミュニケーション論	1前	2									兼1	
	医学総論	1前	2									兼10	
	スポーツ医学概論	1前	2									兼10	
	からだのしくみ	1前	2									兼3	
	基礎スポーツ医学	1後	2			1						兼3	
	ユニバーサルデザイン論	1後	2				1					兼3	
	発達支援論 I	1後	2				1					兼3	
	子ども社会学	1後	2					1				兼2	
	応用スポーツ医学	2前	2									兼1	
	青少年問題の社会学	2休	2									兼1	
	レクリエーション論	2後	2									兼1	
	専門教育科目	A類(教職) 保育・教職の意義 発達と学習の心理(幼) 教育の制度と行政(幼) 保育と教育の心理 保育・教職実践演習	1後	2									兼1
1前			2		1							兼1	
2前			2			1						兼1	
3前			2									兼1	
B類(保育) 保育原理 養護原理 社会福祉学概論(保) 社会福祉援助技術演習(保) 子どもの保健I-A 子どもの保健I-B 子どもの保健II 児童福祉論(保) 子どもの食と栄養		1前	2			1							兼1
		1後	2										兼1
		1前	2										兼1
		1後	2										兼1
		2前	2										兼1
		2後	2										兼1
		3前	2										兼1
		3後	2										兼1
A類(教職) 音楽理論 保育内容(健康) 保育内容(人間関係) 保育内容(環境) 保育内容(言葉) 保育内容(表現I) 保育内容(表現II) 保育内容総論 保育・教育課程論 教育方法論(幼) 子どもと生活 幼児理解の理論と方法 児童文学		1後	2										兼1
		2前	2		1								兼1
		3前	2			1							兼1
		2後	2										兼1
		3前	2										兼1
		2後	2				1						兼1
		3前	2										兼1
		2前	2										兼1
		2後	2										兼1
		2休	2										兼1
3休		2										兼1	
B類(保育) 乳児保育 障がい児保育I 家庭支援論 養護内容論 保育相談支援		2前	2										兼1
	2後	2				1						兼1	
	3後	2					1					兼1	
	3前	2										兼1	
保育・教育内容・方法科目群 図画工作I 児童文化財の研究 器楽I 幼児体育I 声楽 図画工作II 器楽II 幼児体育II	1後	4										兼4	
	1前	4										兼4	
	2前	4										兼4	
	2後	4			1							兼4	
	2前	4										兼4	
	2後	4										兼4	
	3前	4										兼4	
	3後	4										兼4	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	対人コミュニケーション論	1前	2									兼1	
	医学総論	1前	2									兼10	
	スポーツ医学概論	1前	2									兼11	
	からだのしくみ	1前	2									兼3	
	基礎スポーツ医学	1後	2			1						兼3	
	ユニバーサルデザイン論	1後	2				1					兼3	
	発達支援論 I	1後	2					1				兼1	
	子ども社会学	1後	2						0			兼2	
	応用スポーツ医学	2前	2									兼1	
	青少年問題の社会学	2休	2									兼1	
	レクリエーション論	2後	2									兼1	
	専門教育科目	A類(教職) 保育・教職の意義 発達と学習の心理(幼) 教育の制度と行政(幼) (廃止) 保育・教職実践演習	1後	2									兼1
1前			2		1							兼1	
2後			2			1						兼1	
2前			2									兼1	
B類(保育) 保育原理 養護原理 社会福祉学概論(保) 子ども家庭支援論 子どもの保健 (廃止) 児童福祉論(保) (廃止) 子どもの食と栄養 子ども家庭支援の心理学		1前	2							0			兼1
		1後	2										兼1
		1前	2										兼1
		1後	2										兼1
		2前	2										兼1
		2後	2										兼1
		3前	2										兼1
		3後	2										兼1
A類(教職) (廃止) 保育内容(健康) 保育内容(人間関係) 保育内容(環境) 保育内容(言葉) 保育内容(表現I) 保育内容(表現II) 保育内容総論 保育・教育課程論 教育方法論(幼) (廃止) 幼児理解の理論と方法 (廃止) 特別支援教育概論(幼)		2前	2			1							兼1
		3前	2										兼1
		2後	2							1			兼1
		3前	2										兼1
		2後	2										兼1
		3前	2										兼1
		2前	2										兼1
		2後	2							1			兼1
		2休	2										兼1
		2後	2								1		兼1
B類(保育) 乳児保育I 乳児保育II (廃止) (廃止) 子どもの健康と安全 養護内容論 子育て支援の方法 幼児理解と援助の方法		2前	2										兼1
		2後	2										兼1
	2後	2										兼1	
	3前	2										兼1	
保育・教育内容科目群 子どもと言葉 子どもと表現I 子どもと健康 子どもと人間関係 子どもと環境 子どもと表現IIA 子どもと表現IIB 保育の表現技術(図画工作) 保育の表現技術(器楽) 保育の表現技術(幼児体育)	1前	1										兼1	
	1後	1										兼1	
	2後	1			1							兼1	
	2後	1							1			兼1	
	2後	1										兼1	
	2後	1										兼1	
	2後	1										兼1	
	3前	1										兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2		2				1		兼2		
	保育実習指導 I A	2後	1		1	1	1						
	保育実習(保育所) I	3休	2		1	1	1						
	保育実習(施設) I	3休	2		1	1	1						
	保育実習指導 I B	3前	1		1	1	1						
	教育実習事前事後指導(幼稚園) I	3後	1		1	1			1				
	教育実習(幼稚園) I	4休	2		2	1			1				
	保育実習(保育所) 指導 II	4前	1		1	1	1						
	保育実習(施設) 指導 II	4前	1		1	1	1						
	保育実習(保育所) II	4休	2		1	1	1						
	保育実習(施設) II	4休	2		1	1	1						
	教育実習事前事後指導(幼稚園) II	4前	1		1	1			1				
	教育実習(幼稚園) II	4休	2		2	1							
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			4	3		1		兼1	
		基礎小児医学	2前	2								兼1	
		発達障がい医学	2後	2								兼1	
		子育て包括支援論	3後	2				2				兼2	
		子ども家庭支援サービスラーニング	3前	2			4	2				兼2	
		A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2								兼1
			救急処置法	1前	1								兼2
			病児保育論	2前	2								兼1
			健康生活概論	2前	2								兼2
			発育発達論	2後	2								兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2								兼1
病弱者教育概論			3前	2								兼1	
健康支援フィールドワーク	3休	1								兼1			
B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2			1					兼1		
	発達環境論	1後	2		1								
	臨床心理学	2前	2								兼1		
	発達支援論 II	3前	2		1						兼1		
	知的障がい者の心理	3前	2								兼1		
	発達検査法	3後	1		1						兼1		
	障がい児保育 II	3後	2								兼1		
発達支援フィールドワーク	2後	1		1									
C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1		
	都市社会学	2後	2								兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2								兼1		
	家族心理学	2後	2								兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1						兼1		
	保育・教育経営論	3前	2								兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1								兼1		
地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1			1					兼1			
周辺科目	リメディアル器楽	1後		1		1					兼1		
	レクリエーション演習	4休		1							兼1		
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前		2		1					兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	3後		2							兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 II	4前		2							兼2		
	児童館実習	3休		1		1					兼1		
	子ども学特講 I	3通		2	1	2		1			兼1		
	子ども学特講 II	4通		2	1	2		1			兼1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	保育インターンシップ	2休	2			3		1	1				
	保育実習指導 I A	2後	1		1	1	1	1					
	保育実習(保育所) I	3休	2		1	1	1	1					
	保育実習(施設) I	3休	2		1	1	1	1					
	保育実習指導 I B	3前	1		1	1	1	1					
	教育実習事前事後指導(幼稚園) I	3後	1		1	1			1				
	教育実習(幼稚園) I	4休	2		2	0			1				
	保育実習(保育所) 指導 II	4前	1		1	1	1						
	保育実習(施設) 指導 II	4前	1		1	0			1				
	保育実習(保育所) II	4休	2		1	1	1	1					
	保育実習(施設) II	4休	2		1	0		1					
	教育実習事前事後指導(幼稚園) II	4前	1		1	0			1				
	教育実習(幼稚園) II	4休	2		2	1							
	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			5	1	1			兼1	
		基礎小児医学	2前	2								兼1	
		発達障がい医学	2後	2								兼1	
		子育て包括支援論	3後	2				1				兼2	
		子ども家庭支援サービスラーニング	3前	2			4	1				兼2	
		A群(子どもの健康支援)	精神保健	1後	2								兼1
			救急処置法	1休	1								兼2
			病児保育論	2前	2								兼1
			健康生活概論	2前	2								兼2
			発育発達論	2後	2								兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2								兼1
病弱者教育概論			3前	2								兼1	
健康支援フィールドワーク	3休	1								兼1			
B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2			1					兼1		
	発達環境論	1後	2		1								
	臨床心理学	2前	2								兼1		
	発達支援論 II	3前	2		1						兼1		
	知的障がい者の心理	3前	2								兼1		
	発達検査法	3後	1		1						兼1		
	特別支援教育各論	3後	2								兼1		
発達支援フィールドワーク	2後	1		1									
C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1		
	都市社会学	2後	2								兼1		
	カウンセリング心理学	2前	2								兼1		
	家族心理学	2後	2								兼1		
	コミュニティ福祉論	3前	2		1						兼1		
	保育・教育経営論	3前	2								兼1		
	保育コミュニケーション英語	3後	1								兼1		
地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1				0				兼1			
周辺科目	リメディアル器楽	1後		1		1					兼1		
	レクリエーション演習	4休		1							兼1		
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前		2		0					兼3		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	3後		2							兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 II	4前		2							兼2		
	児童館実習	3休		1		0					兼1		
	子ども学特講 I (未開講)	3通		2	1	1		1			兼1		
	子ども学特講 II (未開講)	4通		2	1	1		1			兼1		
	教育総合演習 I	2前		2							兼2		
	教育総合演習 II	2後		2							兼2		
	教育総合演習 III	3前		2							兼2		
	教育総合演習 IV	3後		2							兼2		
教育総合演習 V	4休		2							兼2			
教育総合演習 VI	3休		2							兼2			

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上限:1～3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含まない。

・履修方法

共通教育科目(基礎科目 外国語科目)	8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目)	2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目)	2単位
共通教育科目全体より	12単位
専門教育科目(専門入門科目)	2単位
専門教育科目(専門演習科目)	16単位
専門教育科目(卒業論文)	4単位
専門教育科目(専門基礎科目)	4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目)	A類(教職) 10単位 B類(保育) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容・方法科目)	A類(教職) 22単位 B類(保育) 2単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育技能科目)	4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目)	2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目)	10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより)	8単位
専門教育科目全体より	12単位
合計124単位以上を修得すること。	

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上限:1～3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含まない。

・履修方法

共通教育科目(基礎科目 外国語科目)	8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目)	2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目)	2単位
共通教育科目全体より	12単位
専門教育科目(専門入門科目)	2単位
専門教育科目(専門演習科目)	16単位
専門教育科目(卒業論文)	4単位
専門教育科目(専門基礎科目)	4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目)	A類(教職) 6単位 B類(保育) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育方法科目)	A類(教職) 20単位 B類(保育) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容科目)	6単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目)	2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目)	10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより)	8単位
専門教育科目全体より	14単位
合計124単位以上を修得すること。	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助			
大学入門科目	基礎教育 基礎教育科目(国語)(廃止)	1前		1									
	基礎教育科目(社会)(廃止)	1前		1									
	基礎教育科目(数学)(廃止)	1前		1									
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2									兼6	
	人間関係トレーニング入門	1前・後	2									兼1	
	人間関係トレーニング応用(未開講)	2後	2										
共通教育科目 基礎科目	英語コア初級	1前・後	2									兼2	
	英語コア初級	1前・後	2									兼6	
	英語コア中級	1前・後	2									兼3	
	英語コア中級	1前・後	2									兼12	
	英語コア上級	1前・後	2									兼2	
	英語スピーキング・インタラクション1	1前	1									兼6	
	英語スピーキング・インタラクション2	1後	1									兼6	
	英語スピーキング・インタラクション3	1前	1									兼3	
	英語スピーキング・インタラクション4	1後	1									兼3	
	英語スピーキング・インタラクション5	2前	1									兼1	
	英語スピーキング・インタラクション6	2後	1									兼1	
	英語オプションA(導入)	2通	2									兼4	
	英語オプションB(導入)	2通	2									兼1	
	英語オプションC(導入)	2通	2									兼3	
	英語オプションD(導入)	2通	2									兼1	
	英語オプションA(発展)	2通	2									兼1	
	英語オプションB(発展)(未開講)	2通	2										
	英語オプションC(発展)	2通	2									兼1	
	英語オプションD(発展)(未開講)	2通	2										
	英語オプションE	2通	2									兼1	
	英語オプションF	2通	2									兼1	
	英語オプションG	2通	2									兼4	
	英語オプションH	2通	2									兼2	
	英語インテンシブ1(未開講)	2前	4										
	英語インテンシブ2(未開講)	2後	4										
	ドイツ語 I	1前・後	2										兼3
	ドイツ語 II	2前・後	2										兼2
	ドイツ語 III	3通	2										兼1
	フランス語 I	1前・後	2										兼8
	フランス語 II	2前・後	2										兼6
	フランス語 III	3通	2										兼1
	中国語 I	1前・後	2										兼6
	中国語 II	2前・後	2										兼5
	中国語 III	3通	2										兼1
	韓国語 I	1前・後	2										兼12
	韓国語 II	2前・後	2										兼7
	韓国語 III	3通	2										兼1
	留学生日本語 I	1前・後	1										兼3
	留学生日本語 II	2前・後	1										兼2
	留学生日本語 III	3前・後	1										兼1
中国語インテンシブ1	2前	3										兼2	
中国語インテンシブ2	2後	3										兼2	
中国語インテンシブ3	3前	3										兼2	
中国語インテンシブ4	3後	3										兼2	
韓国語インテンシブ1	2前	3										兼3	
韓国語インテンシブ2	2後	3										兼3	
韓国語インテンシブ3	3前	3										兼2	
韓国語インテンシブ4	3後	3										兼3	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助					
基礎科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前・後	2									兼4		
		スポーツ文化概論	1前・後	2									兼4		
		健康教育概論	1前・後	2									兼4		
		食と健康	1前・後	2									兼1		
		スポーツ科学実習	1前・後	1									兼5		
		健康科学実習	1前・後	1									兼6		
		健康教育実習	1前・後	1									兼5		
		スポーツ I	1前・後	1									兼8		
		スポーツ II	1前・後	1									兼9		
		スポーツ III	1前・後	1									兼8		
		スポーツレクリエーション	1前・後	1									兼2		
		情報教育科目	文献調査法	1後	2									兼1	
			コンピュータ基礎	1後	1									兼1	
			基礎情報技術	1前	1									兼1	
基礎情報教育	1前		2									兼1			
応用情報技術	2後		1									兼1			
応用情報教育	2後		2									兼1			
インターネット演習	2後	1									兼1				
共通教育科目	自然科学分野	数学 I	1前	2									兼1		
		数学 II	1後	2									兼1		
		物理学	1後	2									兼1		
		地学 I	2	2									兼1		
		地学 II	1後	2									兼1		
		生物学	1前・後	2									兼2		
		化学	1前	2									兼1		
		統計学 I	1前	2									兼1		
		統計学 II	1後	2									兼1		
		環境科学 I	1前	2									兼1		
		環境科学 II	1後	2									兼1		
		教養科目	人文科学分野	論理学 I	1前	2									兼1
				論理学 II	1後	2									兼1
				哲学 I	1前	2									兼1
哲学 II	1前			2									兼1		
日本文学	1前・後			2									兼2		
西洋文学	1前・後			2									兼1		
美術 I	1前			2									兼1		
美術 II	1後			2									兼1		
日本史学	1前・後			2									兼2		
朝鮮史学	1後			2									兼1		
中国史学	1後			2									兼1		
西洋史学 I	1前			2									兼2		
西洋史学 II	1後			2									兼1		
文化人類学 I	1前			2									兼1		
文化人類学 II	1後	2									兼1				
人文地理学 I	1前	2									兼2				
人文地理学 II	1後	2									兼2				
東アジア文化論 I	1前	2									兼1				
東アジア文化論 II	1後	2									兼1				
日本の歴史文化 I	1後	2									兼1				
日本の歴史文化 II	1後	2									兼1				
日本文化論 I	1前	2									兼1				
日本文化論 II	1後	2									兼1				
工芸とデザイン I(廃止)	2休	2													
工芸とデザイン II(廃止)	2休	2													
日本とイスラム I	1前	2										兼1			
日本とイスラム II	1後	2										兼1			
文学演習 I	1前	2										兼2			
文学演習 II	1後	2										兼2			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	社会科学分野	法学Ⅰ	1前	2								兼1	
		法学Ⅱ	1後	2								兼1	
		日本国憲法	1後	2								兼1	
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1	
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1	
		政治学Ⅰ	1前	2								兼1	
		政治学Ⅱ	1後	2								兼1	
		社会学Ⅰ	1前	2								兼2	
		社会学Ⅱ	1後	2								兼2	
		現代の世界(未開講)	1前	2									
		現代の日本(未開講)	1後	2									
		心理学	1前・後	2									兼2
		日本の政治経済Ⅰ	1前	2									兼1
		日本の政治経済Ⅱ	1後	2									兼1
ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2									兼1		
ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2									兼1		
共通教育科目	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2								兼3	
		社会とキャリア	1後	2								兼1	
		仕事とキャリア	2前	2								兼1	
		キャリア・フィールドワーク	2後	4								兼1	
		キャリア・プロジェクト	3後	2								兼1	
		インターンシップ	1通	4								兼1	
		ディベート	2前・後	2								兼2	
		キャリア特講	2前・後	2								兼1	
		判断推理	1前	2								兼1	
		数的推理	1後	2								兼1	
		応用判断推理	2前	2								兼1	
		応用数的推理	2後	2								兼1	
	公共特別演習Ⅰ	2前	2								兼1		
	公共特別演習Ⅱ	2後	2								兼1		
	公共特講(法律系)Ⅰ	2前	2								兼1		
	公共特講(法律系)Ⅱ	2後	2								兼1		
	公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2								兼1		
	公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2								兼1		
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2								兼2		
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2								兼2		
	グローバル・キャリア	1後	2								兼1		
	地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2								兼2	
		久留米学(文化と社会)	1後	2								兼6	
		久留米・筑後体験演習	1前・後	2								兼2	
地域学演習Ⅰ		2前	2								兼2		
地域学演習Ⅱ		2後	2								兼2		
地域人材育成実習演習(廃止)		1通	2								兼2		
地域連携実践演習	2前・後	2								兼2			
地域連携特講	1休	2								兼2			
地域連携演習(未実施)	1休	2								兼1			
医療と社会	人権入門	1後	2								兼7		
	いのちの対話	1休	2								兼1		
	いのちの倫理	1前	2								兼1		
	職業の倫理	1前	2								兼1		
環境の倫理	1後	2								兼1			
専門教育科目	学部共通科目	人間健康学入門	1前	2		5	2					兼7	
		演習ⅠA	1前	2		5	2	1	1				
		演習ⅠB	1後	2		2	0	1	1				
		演習ⅡA	2前	2		3	0		1				
		演習ⅡB	2後	2		2	2	1					
		演習Ⅲ	3通	4		5	2	1					
		演習Ⅳ	4通	4		5	2	1					
		卒業研究	4通	4		5	2	1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任						
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手							
専門教育科目	学部共通科目	専門基礎科目	対人コミュニケーション論	1前	2								兼1				
			医学総論	1前	2									兼10			
			スポーツ医学概論	1前	2									兼11			
			からだのしくみ	1前	2									兼3			
			基礎スポーツ医学	1後	2									兼3			
			ユニバーサルデザイン論	1後	2			1									
			発達支援論Ⅰ	1後	2			1									
			子ども社会学	1後	2				1								
			応用スポーツ医学	2前	2									兼2			
			青少年問題の社会学	2休	2									兼1			
			レクリエーション論	2後	2									兼1			
			専攻教育科目	基幹科目	保育・教育方法科目群	A類(教職)	教育の本質(幼)	1後	2							兼1	
						保育・教職の意義	1前	2		1							兼1
						発達と学習の心理(幼)	2後	2			1						兼1
	教育の制度と行政(幼)	3休				2									兼1		
	(廃止)																
	保育・教職実践演習	4後				2		2	1								
	B類(保育)	保育原理				1前	2			1						兼1	
	養護原理	1後				2									兼1		
	社会福祉学概論(保)	1前				2				1					兼1		
	子ども家庭支援論	3後				2									兼1		
	子どもの保健	2前	2									兼1					
	(廃止)																
	児童福祉論(保)	3前	2									兼1					
(廃止)																	
子どもの食と栄養	3後	2									兼1						
子ども家庭支援の心理学	3後	2				1					兼1						
A類(教職)	(廃止)																
保育内容(健康)	2前	2			1							兼1					
保育内容(人間関係)	3前	2									兼1						
保育内容(環境)	2後	2				1					兼1						
保育内容(言葉)	3前	2									兼1						
保育内容(表現Ⅰ)	2前	2									兼1						
保育内容(表現Ⅱ)	2後	2			1						兼1						
教育相談(カウンセリングを含む)(1級)	3前	2			1						兼1						
保育内容総論	2前	2									兼1						
保育・教育課程論	2前	2									兼1						
教育方法論(幼)	2後	2			1	1					兼1						
(廃止)																	
幼児理解の理論と方法	2休	2									兼1						
(廃止)																	
特別支援教育概論(幼)	2後	2				1					兼1						
B類(保育)	乳児保育Ⅰ	2前	2								兼1						
乳児保育Ⅱ	2後	2									兼1						
(廃止)																	
(廃止)																	
子どもの健康と安全	2後	2									兼1						
養護内容論	3前	2									兼1						
子育て支援の方法	3後	1							1		兼1						
幼児理解と援助の方法	3前	2									兼1						
子どもと言葉	1前	1									兼1						
子どもと表現Ⅰ	1後	1									兼1						
子どもと健康	2前	1			1						兼1						
子どもと人間関係	2後	1							1		兼1						
子どもと環境	2後	1									兼1						
子どもと表現ⅡA	2前	1			1						兼1						
子どもと表現ⅡB	2後	1									兼1						
保育の表現技術(園園工作)	3前	1									兼1						
保育の表現技術(音楽)	3後	1			1						兼1						
保育の表現技術(幼児保育)	3後	1			1						兼1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助			
専門教育科目	基幹科目	保育インターンシップ	2休	2		3		1	1				
		保育実習指導 I A	2後	1		1	1	1					
		保育実習(保育所) I	3休	2		1	1	1					
		保育実習(施設) I	3休	2		1		1					
		保育実習指導 I B	3前	1		1	1	1					
		教育実習事前事後指導(幼稚園) I	3後	1		1	1			1			
		教育実習(幼稚園) I	4休	2		2	1			1			
		保育実習(保育所) 指導 II	4前	1		1		1					
		保育実習(施設) 指導 II	4前	1		1	1	1					
		保育実習(保育所) II	4休	2		1	1	1					
		保育実習(施設) II	4休	2		1	1	1					
		教育実習事前事後指導(幼稚園) II	4前	1		1	1			1			
		教育実習(幼稚園) II	4休	2		2	1						
		学科専門科目	展開コア科目	子ども学概論	1前	2			5	2	1		
	基礎小児医学			2前	2								兼1
	発達障がいの医学			2後	2								兼1
	子育て包括支援論			3後	2				2				兼1
	子ども家庭支援サービスラーニング			3前	2		4	2					兼1
	A群(子どもの健康支援)		精神保健	1後	2								兼1
			救急処置法	1休	1								兼2
			病児保育論	2前	2								兼1
			健康生活概論	2前	2								兼2
			発育発達論	2後	2								兼4
			学校保健(学校安全を含む)	2後	2								兼1
			病弱者教育概論	3前	2								兼1
			健康支援フィールドワーク	3休	1								兼1
			B群(子どもの発達支援)	乳幼児発達の基礎	1前	2			1				
	発達環境論			1後	2		1						
	臨床心理学			2前	2								兼1
	発達支援論 II			3前	2		1						
	知的障がい者の心理			3前	2			1					兼1
	発達検査法	3後		1			1						
	特別支援教育各論	3後	2								兼1		
	発達支援フィールドワーク	2後	1		1								
	C群(地域の子ども・家庭支援)	家族社会学	1前	2								兼1	
		都市社会学	2後	2								兼1	
		カウンセリング心理学	2前	2								兼1	
		家族心理学	2後	2								兼1	
		コミュニティ福祉論	3前	2		1							
		保育・教育経営論	3前	2								兼1	
	保育コミュニケーション英語	3後	1								兼1		
	地域・家庭支援フィールドワーク	3前	1			1							
周辺科目	リメディアル器楽	1後		1	1								
	レクリエーション演習	4休		1							兼1		
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	3前		2		1					兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	3後		2							兼2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 II	4前		2							兼2		
	児童館実習	3休		1		1							
	子ども学特講 I (未開講)	3通		2	1	2			1				
	子ども学特講 II	4通		2	1	2			1				
	教育総合演習 I	2前		2							兼2		
	教育総合演習 II	2後		2							兼2		
	教育総合演習 III	3前		2							兼2		
	教育総合演習 IV	3後		2							兼2		
教育総合演習 V	4休		2							兼2			
教育総合演習 VI	3休		2							兼2			

卒業要件及び履修方法

・卒業要件

共通教育科目24単位以上、専門教育科目から100単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。ただし、周辺科目はこれに含まない。
履修科目の登録の上限：1～3年次48単位(年間)、4年次 44単位(年間)
ただし、保育インターンシップ、保育実習、教育実習及び自由科目はこれに含めない。

・履修方法

共通教育科目(基礎科目 外国語科目)	8単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目)	2単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目)	2単位
共通教育科目全体より	12単位
専門教育科目(専門入門科目)	2単位
専門教育科目(専門演習科目)	16単位
専門教育科目(卒業論文)	4単位
専門教育科目(専門基礎科目)	4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育基礎科目)	A類(教職) 6単位
	B類(保育) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育方法科目)	A類(教職) 20単位
	B類(保育) 4単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育内容科目)	6単位
専門教育科目(基幹科目 保育・教育実習科目)	2単位
専門教育科目(展開科目 展開コア科目)	10単位
専門教育科目(展開科目 A群・B群・C群のいずれかより)	8単位
専門教育科目全体より	14単位
合計124単位以上を修得すること。	

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

1. 共通教育科目の変更点については、2(1)-(2) (総合子ども学科)と同様であるため、省略。
2. 平成31年度入学生より施行される、保育士養成課程の改定に伴い、以下のとおり変更。
 - ・「社会福祉援助技術演習(保)」 「子どもの保健Ⅱ」 「子どもの保健Ⅰ」 「家庭支援論」 「児童文化財の研究」 「保育と教育の心理」 「図画工作Ⅰ」 「器楽Ⅰ」 「幼児体育Ⅰ」 「声楽」を削除。
 - ・「子どもの保健ⅠA」から「子どもの保健」、 「乳児保育」から「乳児保育Ⅱ」、 「保育相談支援」から「子育て支援の方法」、 「障がい児保育Ⅰ」から「特別支援教育概論(幼)」、 「障がい児保育Ⅱ」から「特別支援教育各論」、 「器楽Ⅱ」から「保育の表現技術(器楽)」、 「図画工作Ⅱ」から「保育の表現技術(図画工作)」、 「幼児体育Ⅱ」から「保育の表現技術(幼児体育)」へ科目名称変更。
 - ・「子ども家庭支援論」 「子ども家庭支援の心理学」 「乳児保育Ⅰ」 「子どもの健康と安全」 「幼児理解の援助と方法」 「子どもと言葉」 「子どもと表現Ⅰ」 「子どもと人間関係」 「子どもと環境」 「子どもと表現ⅡA」 「子どもと表現ⅡB」を新設。
 - ・法定の区分および単位数が変更となったことに伴い、卒業に必要な単位数の内訳と区分名称を変更。

【令和2年度】

1. 共通教育科目の変更点については、2(1)-(2) (総合子ども学科)と同様であるため、省略。
2. 平成31年度入学生より施行される、保育士養成課程の改定に伴い、以下のとおり変更。
 - ・「社会福祉援助技術演習(保)」 「子どもの保健Ⅱ」 「子どもの保健Ⅰ」 「家庭支援論」 「児童文化財の研究」 「保育と教育の心理」 「図画工作Ⅰ」 「器楽Ⅰ」 「幼児体育Ⅰ」 「声楽」を削除。
 - ・「子どもの保健ⅠA」から「子どもの保健」、 「乳児保育」から「乳児保育Ⅱ」、 「保育相談支援」から「子育て支援の方法」、 「障がい児保育Ⅰ」から「特別支援教育概論(幼)」、 「障がい児保育Ⅱ」から「特別支援教育各論」、 「器楽Ⅱ」から「保育の表現技術(器楽)」、 「図画工作Ⅱ」から「保育の表現技術(図画工作)」、 「幼児体育Ⅱ」から「保育の表現技術(幼児体育)」へ科目名称変更。
 - ・「子ども家庭支援論」 「子ども家庭支援の心理学」 「乳児保育Ⅰ」 「子どもの健康と安全」 「幼児理解の援助と方法」 「子どもと言葉」 「子どもと表現Ⅰ」 「子どもと人間関係」 「子どもと環境」 「子どもと表現ⅡA」 「子どもと表現ⅡB」を新設。
 - ・法定の区分および単位数が変更となったことに伴い、卒業に必要な単位数の内訳と区分名称を変更。
3. 専門教育科目の変更点は以下のとおり。
 - ・担当教員の職位変更ならびに准教授1名の辞任により、「人間健康学入門」の教員配置を「教授4」 「准教授3」 「兼7」から「教授5」 「准教授1」 「兼8」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「演習ⅠA」の教員配置を「教授2」 「准教授2」 「講師1」から「教授5」 「准教授1」 「講師1」 「助教1」に変更。
 - ・時間割編成により、「演習ⅠB」の教員配置を「教授2」 「准教授1」 「助教1」から「教授2」 「講師1」 「助教1」に変更。
 - ・担当教員の職位変更のため、「演習ⅡA」の教員配置を「教授2」 「准教授1」 「助教1」から「教授3」 「助教1」に変更。
 - ・担当教員の職位変更ならびに准教授1名の辞任により、「演習Ⅲ」 「演習Ⅳ」 「卒業研究」の教員配置を「教授4」 「准教授3」 「講師1」から「教授5」 「准教授1」 「講師1」に変更。
 - ・教育課程充実のため、「スポーツ医科学概論」の兼任・兼任の配置を「兼10」から「兼11」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「子ども社会学」 「保育原理」 「子ども家庭支援論」の教員配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
 - ・時間割編成により、「発達と学習の心理(幼)」の開講期を「2前」から「2後」に変更。
 - ・時間割編成により、「教育の制度と行政(幼)」の開講期を「3前」から「3休」に変更。
 - ・教育課程充実のため、「教育方法論(幼)」の教員配置を「兼1」から「教授1」 「兼1」に変更。
 - ・担当教員の職位変更等により、「保育インターシップ」の教員配置を「教授2」 「助教1」 「兼2」から「教授3」 「講師1」 「助教1」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「教育実習(幼稚園)Ⅰ」 「教育実習事前事後指導(幼稚園)Ⅱ」 「保育実習(施設)Ⅱ」 「保育実習(施設)指導Ⅱ」の教員配置から「准教授1」減。
 - ・教育課程充実ならびに担当教員の職位変更・准教授1名の辞任により、「子ども学概論」の教員配置を「教授4」 「准教授3」 「助教1」から「教授5」 「准教授1」 「講師1」 「兼1」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「子育て包括支援論」の教員配置を「准教授2」 「兼1」から「准教授1」 「兼2」に変更。
 - ・担当教員の都合により、「子ども家庭支援サービラーニング」の教員配置を「教授4」 「准教授2」から「教授4」 「准教授1」 「兼2」に変更。
 - ・時間割編成により、「救急処置法」の開講期を「1前」から「1休」に変更。
 - ・教育課程充実のため、「救急処置法」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「児童館・放課後児童クラブの機能と運営」の教員配置を「准教授1」 「兼2」から「兼3」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「地域・家庭支援フィールドワーク」 「児童館実習」の教員配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
 - ・准教授1名の辞任により、「子ども学特講Ⅰ」 「子ども学特講Ⅱ」の教員配置を「教授1」 「准教授2」 「助教1」から「教授1」 「准教授1」 「助教1」 「兼1」に変更。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大ならびに緊急事態宣言の発令により、「子ども家庭支援サービラーニング」 「子どもの表現とⅡA」 「子どもと健康」の開講期を変更。

○センタープラス入試、大学入試センター試験利用入試(A・B日程)において

英語の資格・検定試験の活用制度を導入

- ◆大学入試センター試験の得点を利用する入試制度において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入
- ◆以下の英語の資格・検定試験において、基準以上の得点や級等を有している場合、大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」を受験する必要はないが、受験した場合は換算したみなし得点と比べて、高い方の得点で合否判定を受けることが可能

みなし 得点	ケンブリッジ 英検	実用英語技能 検定(英検)	GTEC CBT	IELTS (Academic)	TEAP (R/L+W+S)	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	TOEFL L&R/ TOEIC S&W
満点	160 以上	準 1 級 以上	1250 以上	5.5 以上	334 以上	72 以上	341 以上	L&R785 以上 かつ S&W310 以上
8 割	140 以上 160 未満	2 級	1000 以上 1250 未満	4.0 以上 5.5 未満	226 以上 334 未満	42 以上 72 未満	322 以上 341 未満	L&R550 以上 かつ S&W240 以上

※得点や級等は 2016 年度以降に受験したものを有効とする。

※上表 4 技能の資格・検定試験が点数換算の対象（CEFL B1、B2 以上が対象）となる。

※資格・検定試験主催団体が内容・難易度等を変更した場合は、上表が変更される場合がある。（出願時に本学ホームページにて確認すること）

※資格・検定試験は出願資格ではない。

※出願時に、各種検定試験等の得点や級等を証明する証明書が必要。（コピー可。証明書は返却しない）

※詳細は、学生募集要項で必ず確認すること。

【対象となる入試制度】

- ・センタープラス入試
- ・大学入試センター試験利用入試（A 日程）
- ・大学入試センター試験利用入試（B 日程）

【対象となる学部・学科（専攻）】

- ・文学部 心理学科、情報社会学科、国際文化学科英語コミュニケーション専攻、
国際文化学科国際文化専攻、社会福祉学科
- ・人間健康学部 総合子ども学科、スポーツ医科学科 ・法学部 ・経済学部 ・商学部

○人間健康学部FD委員会規程

(設置)

第1条 人間健康学部が、その理念及び教育目標に基づいて行う授業並びに研究指導の内容及び方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を実施することを目的として、人間健康学部人間健康学部FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この規程において「FD」とは、Faculty Developmentの略称であって、人間健康学部において教員が主体的かつ組織的に教育を改善し、向上させるための活動をいう。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
- (2) 教務委員長
- (3) 各学科から選出された専任教育職員 各1名
- (4) その他委員長が必要と認めた者

2 前項第3号及び4号に規定する委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会)

第4条 委員会に委員長を置き、学部長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 4 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長が決する。
- 5 委員長は、必要に応じ委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

(審議事項等)

第5条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、必要に応じて人間健康学部教

務委員会及び拡大教授会に当該結果を報告又は提言するものとする。

- (1) 人間健康学部におけるFD活動に係る計画の策定及び実施に関する事項
- (2) 人間健康学部におけるFD活動に係る検証及び評価に関する事項
- (3) FD活動に係る全学FD・SD検討委員会から諮問された事項
- (4) FD活動に係る情報の収集及び提供に関する事項
- (5) ガイドブックの改善及びシラバスのチェックに係る組織的な活動に関する

事項

- (6) 授業方法の改善及び授業評価の活用に関する事項
- (7) 学外者（卒業生を含む。）によるFDの評価に関する事項
- (8) SD(staff development)活動との連携に関する事項
- (9) その他第1条に規定する目的を達成するために必要な事項
(改廃)

第6条 この規程の改廃は教授会の議を経るものとする。

(補則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成29年6月1日から施行する。

■ センタープラス入学試験

〈人間健康学部 総合子ども学科・スポーツ医科学科〉

1 出願資格

下記の項目のいずれかに該当する者

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）卒業者および入学試験実施年の3月に卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および入学試験実施年の3月に修了見込みの者
- 3 文部科学省令により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および入学試験実施年の3月31日までにこれに該当する見込みの者

2 試験科目

	教科	科目	
一般入試	国語	国語総合	2教科 2科目
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、 英語表現Ⅰ、Ⅱ	
	選択科目	政治・経済、日本史B、世界史B、地理B、 数学Ⅰ・Ⅱから1科目選択	
大学入試センター試験	国語	国語	2教科 2科目
	外国語	英語（リスニングを含む）、 ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目	
	地理歴史 ・公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、 「倫理、政治・経済」から1科目	
	数 学	数学①（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A）、 数学②（数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B）から1科目	
	理 科	理科①（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）、 理科②（物理、化学、生物、地学）から1科目	

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人久留米大学

(2) 大学名 久留米大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒839-8502
福岡県久留米市御井町1635番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成29年1月1日)		
学長	(ナガタ ケンセイ) 永田 見生 (平成24年1月1日)	(ウチムラ ナオヒサ) 内村 直尚 (令和2年1月1日)	任期満了(2)
学部長	(ハマサキ ユウコ) 濱崎 裕子 (平成29年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
 令和2年度に報告する内容 → (2)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
人間健康学部 スポーツ医科学科 学士(スポーツ医科学)	体育関係	4年	70人	年次人	280人	
		年	人	年次人	人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	70人 []	() []	70人 []	() []	70人 []	() []	70人 []	() []	1.20倍	- 倍	
志願者数	() []	() []	400 []	() []	445 []	() []	389 []	() []	378 []	() []			
受験者数	() []	() []	398 []	() []	442 []	() []	383 []	() []	372 []	() []			
合格者数	() []	() []	126 []	() []	163 []	() []	173 []	() []	174 []	() []			
B 入学者数	() []	() []	86 []	() []	84 []	() []	86 []	() []	82 []	() []			
入学定員超過率 B/A			1.22		1.20		1.22		1.17				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	86 [0] (0)	0 [0] (0)	84 [0] (0)	0 [0] (0)	86 [0] (0)	0 [0] (0)	82 [0] (0)	0 [0] (0)	
2年次	/		[] ()	[] ()	86 [0] (0)	0 [0] (0)	84 [0] (1)	0 [0] (0)	86 [0] (1)	0 [0] (0)	
3年次			/		/		[] ()	[] ()	85 [0] (0)	0 [0] (0)	83 [0] (0)
4年次	/						/		[] ()	[] ()	85 [0] (0)
計			[] ()	[0] (0)	86 [0] (0)	170 [0] (0)			255 [0] (1)	336 [0] (1)	

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況
スポーツ医科学科

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	86 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	170 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	1 人	人	他の教育機関への入学・転学(1名)
令和元年度	255 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	1 人	人	就職(1名)
令和2年度	336 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合計		2 人		2 人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{86} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{170} = \boxed{0.58} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{255} = \boxed{0.39} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{336} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間健康学部 スポーツ医科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育	基礎教育科目講座(国語)	1前			1							兼1
	基礎教育科目講座(社会)	1前			1							兼1
	基礎教育科目講座(数学)	1前			1							兼1
	初年次教育											
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後		2								兼6
	人間関係トレーニング入門	1前		2								兼1
	人間関係トレーニング応用	2後		2								兼1
	英語コアブレ初級	1前・後		2								兼2
英語コア初級	1前・後		2								兼2	
英語コアブレ中級	1前・後		2								兼2	
英語コア中級	1前・後		2								兼4	
英語コア上級	1前・後		2								兼2	
英語スピーク・インタラクション1	1前		1									兼1
英語スピーク・インタラクション2	1後		1									兼1
英語スピーク・インタラクション3	1前		1									兼1
英語スピーク・インタラクション4	1後		1									兼1
英語スピーク・インタラクション5	2前		1									兼1
英語スピーク・インタラクション6	2後		1									兼1
英語オプションA(導入)	2通		2									兼1
英語オプションB(導入)	2通		2									兼1
英語オプションC(導入)	2通		2									兼2
英語オプションD(導入)	2通		2									兼1
英語オプションA(発展)	2通		2									兼1
英語オプションB(発展)	2通		2									兼1
英語オプションC(発展)	2通		2									兼1
英語オプションD(発展)	2通		2									兼1
英語オプションE	2通		2									兼1
英語オプションF	2通		2									兼1
英語オプションG	2通		2									兼1
英語オプションH	2通		2									兼1
英語インテンシブ1	2前		4									兼3
英語インテンシブ2	2後		4									兼3
ドイツ語 I	1前・後		2									兼1
ドイツ語 II	2前・後		2									兼1
ドイツ語 III	3通		2									兼1
フランス語 I	1前・後		2									兼1
フランス語 II	2前・後		2									兼1
フランス語 III	3通		2									兼1
中国語 I	1前・後		2									兼1
中国語 II	2前・後		2									兼1
中国語 III	3通		2									兼1
韓国語 I	1前・後		2									兼2
韓国語 II	2前・後		2									兼2
韓国語 III	3通		2									兼1
留学生日本語 I	1前・後		1									兼4
留学生日本語 II	2前・後		1									兼2
留学生日本語 III	3前・後		1									兼2
中国語インテンシブ1	2前		3									兼1
中国語インテンシブ2	2後		3									兼1
中国語インテンシブ3	3前		3									兼1
中国語インテンシブ4	3後		3									兼1
韓国語インテンシブ1	2前		3									兼2
韓国語インテンシブ2	2後		3									兼2
韓国語インテンシブ3	3前		3									兼2
韓国語インテンシブ4	3後		3									兼2

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎教育	基礎教育科目講座(国語)(廃止)											
	基礎教育科目講座(社会)(廃止)											
	基礎教育科目講座(数学)(廃止)											
	初年次教育											
初年次教育	人文・社会科学の方法	1後		2								兼6
	人間関係トレーニング入門	1前・後		2								兼1
	人間関係トレーニング応用(未開講)	2後		2								
	英語コアブレ初級	1前・後		2								兼2
英語コア初級	1前・後		2									兼5
英語コアブレ中級	1前・後		2									兼2
英語コア中級	1前・後		2									兼12
英語コア上級	1前・後		2									兼2
英語スピーク・インタラクション1	1前		1									兼7
英語スピーク・インタラクション2	1後		1									兼7
英語スピーク・インタラクション3	1前		1									兼3
英語スピーク・インタラクション4	1後		1									兼3
英語スピーク・インタラクション5	2前		1									兼1
英語スピーク・インタラクション6	2後		1									兼1
英語オプションA(導入)	2通		2									兼4
英語オプションB(導入)	2通		2									兼1
英語オプションC(導入)	2通		2									兼2
英語オプションD(導入)	2通		2									兼1
英語オプションA(発展)	2通		2									兼1
英語オプションB(発展)(未開講)	2通		2									
英語オプションC(発展)	2通		2									兼1
英語オプションD(発展)(未開講)	2通		2									
英語オプションE	2通		2									兼1
英語オプションF	2通		2									兼1
英語オプションG	2通		2									兼4
英語オプションH	2通		2									兼2
英語インテンシブ1(未開講)	2前		4									
英語インテンシブ2(未開講)	2後		4									
ドイツ語 I	1前・後		2									兼3
ドイツ語 II	2前・後		2									兼2
ドイツ語 III	3通		2									兼1
フランス語 I	1前・後		2									兼8
フランス語 II	2前・後		2									兼4
フランス語 III	3通		2									兼1
中国語 I	1前・後		2									兼6
中国語 II	2前・後		2									兼5
中国語 III	3通		2									兼1
韓国語 I	1前・後		2									兼10
韓国語 II	2前・後		2									兼8
韓国語 III	3通		2									兼1
留学生日本語 I	1前・後		1									兼3
留学生日本語 II	2前・後		1									兼1
留学生日本語 III	3前・後		1									兼1
中国語インテンシブ1	2前		3									兼2
中国語インテンシブ2	2後		3									兼2
中国語インテンシブ3	3前		3									兼2
中国語インテンシブ4	3後		3									兼2
韓国語インテンシブ1	2前		3									兼3
韓国語インテンシブ2	2後		3									兼3
韓国語インテンシブ3	3前		3									兼3
韓国語インテンシブ4	3後		3									兼3

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	スポーツ科学概論	1前・後	2									兼4	
	スポーツ文化概論	1前・後	2			1				1		兼2	
	健康教育概論	1前・後	2			1						兼3	
	食と健康	1前・後	2									兼1	
	スポーツ科学実習	1前・後	1			2				1		兼4	
	健康科学実習	1前・後	1			3						兼3	
	健康教育実習	1前・後	1			3						兼1	
	スポーツⅠ	1前・後	1									兼8	
	スポーツⅡ	2前・後	1			1						兼8	
	スポーツⅢ	3前・後	1									兼8	
	スポーツレクリエーション	1前・後	1									兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2									兼1
		コンピュータ基礎	1後	1									兼1
		基礎情報技術	1前	1									兼1
		基礎情報教育	1前	2									兼1
		応用情報技術	2後	1									兼1
		応用情報教育	2後	2									兼1
	インターネット演習	2前	1									兼1	
	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2									兼1
数学Ⅱ		1後	2									兼1	
物理学		1前・後	2									兼2	
地学Ⅰ		1前・後	2									兼1	
地学Ⅱ		1前・後	2									兼1	
生物学		1前・後	2									兼2	
化学		1後	2									兼1	
統計学Ⅰ		1前	2									兼1	
統計学Ⅱ		1後	2									兼1	
環境科学Ⅰ		1前	2									兼1	
環境科学Ⅱ		1後	2									兼1	
教養科目		論理学Ⅰ	1前	2									兼1
		論理学Ⅱ	1後	2									兼1
	哲学Ⅰ	1前	2									兼1	
	哲学Ⅱ	1前	2									兼1	
	日本文学	1前・後	2									兼2	
	西洋文学	1前	2									兼1	
	美術Ⅰ	1前	2									兼1	
	美術Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本史学	1前・後	2									兼2	
	朝鮮史学	1後	2									兼1	
	中国史学	1後	2									兼1	
	西洋史学Ⅰ	1前	2									兼1	
	西洋史学Ⅱ	1後	2									兼1	
	文化人類学Ⅰ	1前	2									兼1	
	文化人類学Ⅱ	1後	2									兼1	
	人文地理学Ⅰ	1前	2									兼2	
	人文地理学Ⅱ	1後	2									兼2	
	東アジア文化論Ⅰ	1前	2									兼1	
	東アジア文化論Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本の歴史文化Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本の歴史文化Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本文化論Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本文化論Ⅱ	1後	2									兼1	
工芸とデザインⅠ	2休	2									兼1		
工芸とデザインⅡ	2休	2									兼1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	スポーツ科学概論	1前・後	2									兼4	
	スポーツ文化概論	1前・後	2				1	1	0			兼2	
	健康教育概論	1前・後	2			1						兼3	
	食と健康	1前・後	2									兼1	
	スポーツ科学実習	1後	1			1			0			兼3	
	健康科学実習	1後	1			3						兼3	
	健康教育実習	1前・後	1			3						兼2	
	スポーツⅠ	1後	1									兼7	
	スポーツⅡ	1後	1			1						兼8	
	スポーツⅢ	1後	1									兼8	
	スポーツレクリエーション	1後	1									兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2									兼1
		コンピュータ基礎	1後	1									兼1
		基礎情報技術	1前	1									兼1
		基礎情報教育	1前	2									兼1
		応用情報技術	2後	1									兼1
		応用情報教育	2後	2									兼1
	インターネット演習	2後	1									兼1	
	自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2									兼1
数学Ⅱ		1後	2									兼1	
物理学		1前	2									兼1	
地学Ⅰ		1前	2									兼1	
地学Ⅱ		1後	2									兼1	
生物学		1前・後	2									兼2	
化学		1後	2									兼1	
統計学Ⅰ		1前	2									兼1	
統計学Ⅱ		1後	2									兼1	
環境科学Ⅰ		1前	2									兼1	
環境科学Ⅱ		1後	2									兼1	
教養科目		論理学Ⅰ	1前	2									兼1
		論理学Ⅱ	1後	2									兼1
	哲学Ⅰ	1前	2									兼1	
	哲学Ⅱ	1前	2									兼1	
	日本文学	1前・後	2									兼1	
	西洋文学	1前・後	2									兼1	
	美術Ⅰ	1前	2									兼1	
	美術Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本史学	1前・後	2									兼2	
	朝鮮史学	1後	2									兼1	
	中国史学	1後	2									兼1	
	西洋史学Ⅰ	1前	2									兼1	
	西洋史学Ⅱ	1後	2									兼1	
	文化人類学Ⅰ	1前	2									兼1	
	文化人類学Ⅱ	1後	2									兼1	
	人文地理学Ⅰ	1前	2									兼1	
	人文地理学Ⅱ	1後	2									兼1	
	東アジア文化論Ⅰ	1前	2									兼1	
	東アジア文化論Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本の歴史文化Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本の歴史文化Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本文化論Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本文化論Ⅱ	1後	2									兼1	
工芸とデザインⅠ	2休	2									兼1		
工芸とデザインⅡ	2休	2									兼1		
日本とイスラムⅠ	1後	2									兼1		
日本とイスラムⅡ	1後	2									兼1		
文学演習Ⅰ(未開講)	1前	2											
文学演習Ⅱ(未開講)	1後	2											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養科目	法学Ⅰ	1前・後	2										兼1	
	法学Ⅱ	1後	2										兼1	
	日本国憲法	1後	2										兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2										兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2										兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2										兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2										兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2										兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2										兼2	
	現代の世界	1前	2										兼1	
	現代の日本	1後	2										兼1	
	心理学	1前・後	2										兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2										兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2										兼1	
	共通教育科目	大学とキャリア	1前	2										兼3
		社会とキャリア	1後	2										兼1
		仕事とキャリア	2前	2										兼1
		キャリア・フィールドワーク	3後	4										兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2										兼1
インターンシップ		2通	4										兼1	
ディベート		2前・2後	2										兼2	
キャリア特講		3前・3後	2										兼2	
判断推理		1前	2										兼1	
数的推理		1後	2										兼1	
応用判断推理		2前	2										兼1	
応用数的推理		2後	2										兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2										兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2										兼1	
公共特講(法律系)Ⅰ		3前	2										兼1	
公共特講(法律系)Ⅱ		3後	2										兼1	
公共特講(経済系)Ⅰ		3前	2										兼1	
公共特講(経済系)Ⅱ		3後	2										兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅰ		3前	2										兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	3後	2										兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2										兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2										兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2										兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2										兼1	
	地域学演習Ⅱ	2後	2										兼1	
	地域人材育成実習演習	1通	2										兼1	
	地域連携実践演習	2前・後	2										兼2	
医療と社会	人権入門	1後	2										兼7	
	いのちの対話	1休	2										兼1	
	いのちの倫理	1前	2										兼1	
	職業の倫理	1後	2										兼1	
	環境の倫理	1前	2										兼1	
人間健康学入門	1前	2			2	3		2				兼7		
専門教育科目	学部共通科目													
	専門演習科目													
	演習ⅠA	1前	2		6	3		1						
	演習ⅠB	1後	2		6	3		1						
	演習ⅡA	2前	2		6	3		1						
	演習ⅡB	2後	2		6	3		1						
	演習Ⅲ	3通	4		6	3		1						
	演習Ⅳ	4通	4		6	3		1						
卒業研究	4通	4		6	3		1							

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養科目	法学Ⅰ	1前・後	2										兼1	
	法学Ⅱ(未開講)	1後	2											
	日本国憲法	1後	2										兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2										兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2										兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2										兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2										兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2										兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2										兼2	
	現代の世界(未開講)	1前	2											
	現代の日本(未開講)	1後	2											
	心理学	1前・後	2										兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2										兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2										兼1	
	ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2										兼1	
	ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2										兼1	
	共通教育科目	大学とキャリア	1前	2										兼3
		社会とキャリア	1後	2										兼1
		仕事とキャリア	2前	2										兼1
キャリア・フィールドワーク		2後	4										兼1	
キャリア・プロジェクト		3後	2										兼1	
インターンシップ		1通	4										兼1	
ディベート		2前・2後	2										兼2	
キャリア特講		2前・2後	2										兼1	
判断推理		1前	2										兼1	
数的推理		1後	2										兼1	
応用判断推理		2前	2										兼1	
応用数的推理		2後	2										兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2										兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2										兼1	
公共特講(法律系)Ⅰ(未開講)		2前	2										兼1	
公共特講(法律系)Ⅱ(未開講)		2後	2										兼1	
公共特講(経済系)Ⅰ		2前	2										兼1	
公共特講(経済系)Ⅱ		2後	2										兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅰ		2前	2										兼2	
アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2										兼2		
グローバル・キャリア	1後	2										兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2					1					兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2										兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2										兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2										兼2	
	地域学演習Ⅱ	2後	2										兼2	
	地域人材育成実習演習(廃止)													
	地域連携実践演習	2前・後	2										兼2	
地域連携特講	1休	2										兼2		
地域体験演習(おちおちをせえ)	1休	2										兼1		
医療と社会	人権入門	1後	2										兼7	
	いのちの対話	1前	2										兼1	
	いのちの倫理	1後	2										兼1	
	職業の倫理	1前	2										兼1	
	環境の倫理	1後	2										兼1	
人間健康学入門	1前	2			2	3		1	1			兼7		
専門教育科目	学部共通科目													
	専門演習科目													
	演習ⅠA	1前	2		6	3		1	1					
	演習ⅠB	1後	2		6	3		1	1					
	演習ⅡA	2前	2		6	3		1	1					
	演習ⅡB	2後	2		6	3		1	1					
	演習Ⅲ	3通	4		6	3		1	1					
	演習Ⅳ	4通	4		6	3		1	1					
卒業研究	4通	4		6	3		1	1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	医学総論	1前	2			3						兼7	
	スポーツ医学概論	1前	2			5	3		2				
	基礎スポーツ医学	1後	2			3							
	対人コミュニケーション論	1前		2								兼1	
	からだのしくみ	1前		2		3							
	ユニバーサルデザイン論	1後	2									兼1	
	発達支援論Ⅰ	1後	2									兼1	
	子ども社会学	1後	2									兼1	
	応用スポーツ医学	2前	2			2							
	青少年問題の社会学	2休	2									兼1	
	レクリエーション論	2後	2									兼1	
	専門教育科目	アスレティックトレーナー概論	1後	2			1						兼1
		健康づくり運動	1前	1									兼1
		障害者スポーツⅠ	1前	1									兼1
トレーニング科学実習		1前・後	1			2	1						
運動器の解剖学		1後	2									兼1	
アスレティックテーピング		1後	1			1						兼1	
アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ		1休	1			1	1						
障害者スポーツⅡ		1後	1									兼1	
運動器の機能解剖学		2前	2			1							
身体の測定・評価		2前	1									兼1	
ストレッチング&マッサージ		2前	1			1						兼1	
スポーツコンディショニング		2前	1			1							
スポーツ生理学		2前	2			1							
運動生化学		2前	2			1							
健康生活概論		2前	2			2							
アダプテッドスポーツ特講Ⅰ		2前	2									兼2	
スポーツ行政論		2前	2									兼1	
運動生理学実習		2後	1			3							
トレーニング論		2後	2			1							
スポーツ傷害論Ⅰ		2休	2			2							
アスレティックリハビリテーション論		2休	2			1							
アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ		2休	1			1							
スポーツプログラミング理論		2後	2			1							
リハビリテーション論		2休	2									兼1	
アダプテッドスポーツ特講Ⅱ		2後	2			1						兼2	
スポーツリスクマネジメント論		2後	2				1						
トレーナー活動実習Ⅰ		2休	2			1							
スポーツバイオメカニクスⅠ		3前	2			2						兼1	
スポーツトレーニング科学		3前	2			1							
健康管理とスポーツ医学		3前	2			1							
スポーツ傷害論Ⅱ		3休	2			2						兼2	
スポーツ傷害の評価		3休	1									兼1	
アスレティックリハビリテーションⅠ		3前	1				1						
アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ		3休	1			1							
スポーツ医学実習	3前	1			1								
スポーツ産業論	3前	2			1								
スポーツバイオメカニクスⅡ	3後	2									兼1		
体カトレーニング実習	3後	1			1								
統合身体操作論	3休	2									兼1		
アスレティックリハビリテーションⅡ	3後	1				1							
アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休	1			1								
トレーナー活動実習Ⅱ	3休	2			1								
アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通	2			1								
健康産業施設実習	4休	1			1								
アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ	4休	1			1								
アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ	4休	1			1								
アスレティックトレーナー特講Ⅱ	4通	2			1								

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	医学総論	1前	2			3						兼7	
	スポーツ医学概論	1前	2			6	3	1	1				
	基礎スポーツ医学	1後	2			3							
	対人コミュニケーション論	1前		2								兼1	
	からだのしくみ	1前		2		3							
	ユニバーサルデザイン論	1後	2									兼1	
	発達支援論Ⅰ	1後	2									兼1	
	子ども社会学	1後	2									兼1	
	応用スポーツ医学	2前	2			2							
	青少年問題の社会学	2休	2									兼1	
	レクリエーション論	2後	2									兼1	
	専門教育科目	アスレティックトレーナー概論	1前	2			1						兼1
		健康づくり運動	1前	1									兼1
		障害者スポーツⅠ	1休	1									兼1
トレーニング科学実習		1休	1			3							
運動器の解剖学		1後	2									兼1	
アスレティックテーピング		1後	1			1						兼1	
アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ		1休	1			1	1						
障害者スポーツⅡ		1後	1									兼1	
運動器の機能解剖学		2前	2			1							
身体の測定・評価		2前	1									兼1	
ストレッチング&マッサージ		2前	1			1						兼1	
スポーツコンディショニング		2前	1			1							
スポーツ生理学		2前	2			1							
運動生化学		2前	2			1							
健康生活概論		2前	2			2							
アダプテッドスポーツ特講Ⅰ		2休	2									兼2	
スポーツ行政論		2前	2									兼1	
運動生理学実習		2後	1			3							
トレーニング論		2後	2			1							
スポーツ傷害論Ⅰ		2休	2			2							
アスレティックリハビリテーション論		2休	2			1							
アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ		2休	1			1							
スポーツプログラミング理論		2後	2			1							
リハビリテーション論		2休	2									兼1	
アダプテッドスポーツ特講Ⅱ		2休	2			1						兼2	
スポーツリスクマネジメント論		2後	2				1						
トレーナー活動実習Ⅰ		2休	2			1							
スポーツバイオメカニクスⅠ		3前	2			2						兼1	
スポーツトレーニング科学		3前	2			2							
健康管理とスポーツ医学		3前	2			1							
スポーツ傷害論Ⅱ		3休	2			2						兼2	
スポーツ傷害の評価		3休	1									兼1	
アスレティックリハビリテーションⅠ		3前	1				1						
アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ		3休	1			1							
スポーツ医学実習	3前	1			1								
スポーツ産業論	3前	2			1								
スポーツバイオメカニクスⅡ	3後	2									兼1		
体カトレーニング実習	3後	1			1								
統合身体操作論	3休	2									兼1		
アスレティックリハビリテーションⅡ	3後	1				1							
アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休	1			1								
トレーナー活動実習Ⅱ	3休	2			1								
アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通	2			1								
健康産業施設実習	4休	1			1								
アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ	4休	1			1								
アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ	4休	1			1								
アスレティックトレーナー特講Ⅱ	4通	2			1								

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
												修
専門教育科目 学科学科 スポーツ教育関連科目	スポーツ史	1前	2									兼1
	スポーツ社会学	1前	2					1				
	救急処置法	1前	1			1						
	精神保健	1後	2									兼1
	衛生学	1後	2									兼1
	スポーツ哲学	1後	2			1						
	スポーツ経営学	1後	2			1						
	体育実技(陸上競技)	1後	1			1						
	体育実技(エアロビクス)	1後	1									兼1
	体育実技(バレーボール)	1後	1									兼1
	公衆衛生学(衛生学実習を含む)	2前	2									兼1
	小児保健	2前	2									兼1
	障害者福祉論	2前	2									兼1
	コミュニティスポーツ論	2前	2			1						
	保健体育科教育法Ⅰ	2後	2			1						
	体育実技(水泳)	2前	1			1						
	体育実技(武道・剣道)	2前	1									兼1
	体育実技(ソフトボール・野球)	2前	1									兼1
	体育実技(バスケットボール)	2前	1									兼1
	学校保健(学校安全を含む)	2後	2			1						
	スポーツ心理学	2後	2			1						
	発育発達論	2後	2			3			1			
	保健体育科教育法Ⅱ	2後	2			1						
	体育実技(武道・柔道)	2後	1									兼1
	体育実技(サッカー)	2後	1									兼1
	体育実技(ダンス)	2後	1									兼1
	野外活動実習Ⅰ	2休	1									兼1
	スポーツ栄養学	3前	2			1						兼1
	健康行動論	3前	2									兼1
	体力測定実習	3前	1			3						
保健体育科教育法Ⅲ	3前	2			1							
体づくり運動	3前	1									兼1	
野外活動実習Ⅱ	3休	1									兼1	
運動方法学(コーチング論を含む)	3後	2			1						兼2	
スポーツ相談	3後	2			1							
保健体育科教育法Ⅳ	3後	2			1							
スポーツ活動実践論	3後	2			1						兼3	
特別活動実践論	3休	2									兼1	
スポーツ指導論	4前	2			1							

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
 共通教育科目34単位以上、専門教育科目から90単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

・履修方法
 共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 4単位
 共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 4単位
 共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
 共通教育科目全体より 24単位
 専門教育(学部共通科目 専門入門科目) 2単位
 専門教育(学部共通科目 演習科目) 16単位
 専門教育(卒業研究) 4単位
 専門教育(学部共通科目 専門基礎科目) 8単位
 専門教育(学科学科科目 スポーツ・健康支援関連科目) 40単位
 専門教育(学科学科科目 スポーツ教育関連科目) 20単位
 合計124単位以上を修得すること。

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助		
												修
専門教育科目 学科学科 スポーツ教育関連科目	スポーツ史	1前	2									兼1
	スポーツ社会学	1前	2						1	0		
	救急処置法	1休	1			2	0					
	精神保健	1後	2									兼1
	衛生学	1後	2									兼1
	スポーツ哲学	1後	2				0					兼1
	スポーツ経営学	1後	2			1						
	体育実技(陸上競技)	1後	1			1						
	体育実技(エアロビクス)	1後	1									兼1
	体育実技(バレーボール)	1後	1									兼1
	公衆衛生学(衛生学実習を含む)	2後	2									兼1
	小児保健	2前	2									兼1
	障害者福祉論	2前	2									兼1
	コミュニティスポーツ論	2前	2			1						
	保健体育科教育法Ⅰ	2前	2			1						
	体育実技(水泳)	2後	1			1						
	体育実技(武道・剣道)	2後	1									兼1
	体育実技(ソフトボール・野球)	2後	1									兼1
	体育実技(バスケットボール)	2後	1									兼1
	学校保健(学校安全を含む)	2後	2			1						
	スポーツ心理学	2後	2			1						
	発育発達論	2後	2			3			1			
	保健体育科教育法Ⅱ	2後	2			1						
	体育実技(武道・柔道)	2後	1									兼1
	体育実技(サッカー)	2後	1									兼1
	体育実技(ダンス)	2後	1									兼1
	野外活動実習Ⅰ	2休	1									兼1
	スポーツ栄養学	3前	2			1						兼1
	健康行動論	3前	2									兼3
	体力測定実習	3前	1			3						
保健体育科教育法Ⅲ	3前	2			1							
体づくり運動	3休	1									兼1	
野外活動実習Ⅱ	3休	1									兼1	
運動方法学(コーチング論を含む)	3後	2			1						兼2	
スポーツ相談	3後	2			1							
保健体育科教育法Ⅳ	3後	2			1							
スポーツ活動実践論	3後	2			1						兼4	
特別活動実践論	3休	2									兼1	
スポーツ指導論	4前	2			1							

卒業要件及び履修方法

・卒業要件
 共通教育科目34単位以上、専門教育科目から90単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))

・履修方法
 共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 4単位
 共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 4単位
 共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
 共通教育科目全体より 24単位
 専門教育(学部共通科目 専門入門科目) 2単位
 専門教育(学部共通科目 演習科目) 16単位
 専門教育(卒業研究) 4単位
 専門教育(学部共通科目 専門基礎科目) 8単位
 専門教育(学科学科科目 スポーツ・健康支援関連科目) 40単位
 専門教育(学科学科科目 スポーツ教育関連科目) 20単位
 合計124単位以上を修得すること。

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	基礎教育	基礎教育科目履修(国語)(廃止)	1前		1							兼1	
		基礎教育科目履修(社会)(廃止)	1前		1							兼1	
		基礎教育科目履修(数学)(廃止)	1前・後		1							兼1	
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2								兼6	
		人間関係トレーニング入門	1前	2								兼1	
		人間関係トレーニング応用	2後	2								兼1	
		英語コア初級	1前・後	2								兼2	
	基礎科目	英語コア初級	1前・後	2								兼2	
		英語コア中級	1前・後	2								兼2	
		英語コア中級	1前・後	2								兼4	
		英語コア上級	1前・後	2								兼2	
		英語スピーク・インタラクティブ1	1前	1								兼1	
		英語スピーク・インタラクティブ2	1後	1								兼1	
		英語スピーク・インタラクティブ3	1前	1								兼1	
		英語スピーク・インタラクティブ4	1後	1								兼1	
		英語スピーク・インタラクティブ5	2前	1								兼1	
		英語スピーク・インタラクティブ6	2後	1								兼1	
		英語オプションA(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションB(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションC(導入)	2通	2								兼2	
		英語オプションD(導入)	2通	2								兼1	
		英語オプションA(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションB(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションC(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションD(発展)	2通	2								兼1	
		英語オプションE	2通	2								兼1	
		英語オプションF	2通	2								兼1	
		英語オプションG	2通	2								兼1	
		英語オプションH	2通	2								兼1	
		英語インテンシブ1	2前	4								兼3	
		英語インテンシブ2	2後	4								兼3	
		外国語科目	ドイツ語 I	1前・後	2								兼1
			ドイツ語 II	2前・後	2								兼1
			ドイツ語 III	3通	2								兼1
			フランス語 I	1前・後	2								兼1
			フランス語 II	2前・後	2								兼1
			フランス語 III	3通	2								兼1
			中国語 I	1前・後	2								兼1
			中国語 II	2前・後	2								兼1
			中国語 III	3通	2								兼1
韓国語 I			1前・後	2								兼2	
韓国語 II			2前・後	2								兼2	
韓国語 III			3通	2								兼1	
留学生日本語 I			1前・後	1								兼4	
留学生日本語 II			2前・後	1								兼2	
留学生日本語 III			3前・後	1								兼2	
中国語インテンシブ1			2前	3								兼1	
中国語インテンシブ2	2後		3								兼1		
中国語インテンシブ3	3前		3								兼1		
中国語インテンシブ4	3後		3								兼1		
韓国語インテンシブ1	2前		3								兼2		
韓国語インテンシブ2	2後	3								兼2			
韓国語インテンシブ3	3前	3								兼2			
韓国語インテンシブ4	3後	3								兼2			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ科学概論	1前・後	2								兼4
		スポーツ文化概論	1前・後	2				1		1		兼2
		健康教育概論	1前・後	2			1					兼3
		食と健康	1前・後	2								兼1
		スポーツ科学実習	1前・後	1			2			1		兼4
		健康科学実習	1前・後	1			3					兼3
		健康教育実習	1前・後	1			3					兼1
		スポーツ I	1前・後	1								兼8
		スポーツ II	1前・後	1			1					兼8
		スポーツ III	1前・後	1								兼8
	スポーツレクリエーション	1前・後	1								兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2								兼1
		コンピュータ基礎	1後	1								兼1
		基礎情報技術	1前	2								兼1
		基礎情報教育	1前	1								兼1
		応用情報技術	2後	1								兼1
		応用情報教育	2後	2								兼1
	インターネット演習	2前	1								兼1	
	自然科学分野	数学 I	1前	2								兼1
		数学 II	1後	2								兼1
		物理学	1前・後	2								兼2
		地学 I	1前	2								兼1
		地学 II	1後	2								兼1
		生物学	1前・後	2								兼2
		化学	1後	2								兼1
		統計学 I	1前	2								兼1
		統計学 II	1後	2								兼1
		環境科学 I	1前	2								兼1
	環境科学 II	1後	2								兼1	
	人文科学分野	論理学 I	1前	2								兼1
		論理学 II	1後	2								兼1
		哲学 I	1前	2								兼1
		哲学 II	1前	2								兼1
		日本文学	1前・後	2								兼2
		西洋文学	1前・後	2								兼1
		美術 I	1前	2								兼1
		美術 II	1後	2								兼1
		日本史学	1前・後	2								兼2
		朝鮮史学	1後	2								兼1
	中国史学	1後	2								兼1	
西洋史学 I	1前	2								兼1		
西洋史学 II	1後	2								兼1		
文化人類学 I	1前	2								兼1		
文化人類学 II	1後	2								兼1		
人文地理学 I	1前	2								兼2		
人文地理学 II	1後	2								兼2		
東アジア文化論 I	1前	2								兼1		
東アジア文化論 II	1後	2								兼1		
日本の歴史文化 I	1前	2								兼1		
日本の歴史文化 II	1後	2								兼1		
日本文化論 I	1前	2								兼1		
日本文化論 II	1後	2								兼1		
工芸とデザイン I	2休	2								兼1		
工芸とデザイン II	2休	2								兼1		
日本とイスラム I	1前	2								兼1		
日本とイスラム II	1後	2								兼1		
文学演習 I	1前	2								兼2		
文学演習 II	1後	2								兼2		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
社会科学分野	法学Ⅰ	1前・後	2									兼1	
	法学Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本国憲法	1後	2									兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2									兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2									兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2									兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2									兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2									兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2									兼2	
	現代の世界	1前	2									兼1	
	現代の日本	1後	2									兼1	
	心理学	1前・後	2									兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2									兼1	
	キャリア教育	大学とキャリア	1前	2									兼3
		社会とキャリア	1後	2									兼1
		仕事とキャリア	2前	2									兼1
		キャリア・フィールドワーク	2後	4									兼1
		キャリア・プロジェクト	3後	2									兼1
		インターンシップ	1通	4									兼1
ディベート		2前・後	2									兼2	
キャリア特講		2前・後	2									兼2	
判断推理		1前	2									兼1	
数的推理		1後	2									兼1	
応用判断推理		2前	2									兼1	
応用数的推理		2後	2									兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2									兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2									兼1	
公共特講(法律系)Ⅰ		2前	2									兼1	
公共特講(法律系)Ⅱ	2後	2									兼1		
公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2									兼1		
公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2									兼1		
アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2									兼1		
アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2									兼1		
グローバル・キャリア	1後	2									兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2									兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2									兼6	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2									兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2									兼1	
	地域学演習Ⅱ	2後	2									兼1	
	地域人材育成実習演習	1通	2									兼1	
	地域連携実践演習	2前・後	2									兼2	
地域連携特講	1休	2									兼2		
医療と社会	人権入門	1後	2									兼7	
	いのちの対話	1休	2									兼1	
	いのちの倫理	1前	2									兼1	
	職業の倫理	1前	2									兼1	
環境の倫理	1後	2									兼1		
人間健康学入門	1前	2			2	3		2			兼7		
学部共通科目	演習ⅠA	1前	2		6	3		1					
	演習ⅠB	1後	2		6	3		1					
	演習ⅡA	2前	2		6	3		1					
	演習ⅡB	2後	2		6	3		1					
	演習Ⅲ	3通	4		6	3		1					
演習Ⅳ	4通	4		6	3		1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	卒業研究	4通	4					6	3		1	
	医学総論	1前	2					3				兼7
	スポーツ医学概論	1前	2					5	3		2	
	基礎スポーツ医学	1後	2					3				
	対人コミュニケーション論	1前	2									兼1
	からだのしくみ	1前	2					3				
	ユニバーサルデザイン論	1後	2									兼1
	発達支援論Ⅰ	1後	2									兼1
	子ども社会学	1後	2									兼1
	応用スポーツ医学	2前	2					2				
	青少年問題の社会学	2休	2									兼1
	レクリエーション論	2後	2									兼1
	アスレティックトレーナー概論	1前	2						1			
	健康づくり運動	1前	1									兼1
	障害者スポーツⅠ	1前	1									兼1
トレーニング科学実習	1前・後	1					2	1				
運動器の解剖学	1後	2									兼1	
アスレティックテーピング	1後	1						1			兼1	
アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ	1休	1						1	1			
障害者スポーツⅡ	1後	1										
運動器の機能解剖学	2前	2							1			
身体測定・評価	2前	1									兼1	
ストレッチング&マッサージ	2前	1							1			
スポーツコンディショニング	2前	1							1			
スポーツ生理学	2前	2							1			
運動生化学	2前	2							1			
健康生活概論	2前	2						2				
アダプテッドスポーツ特講Ⅰ	2前	2									兼2	
スポーツ行政論	2前	2									兼1	
運動生理学実習	2後	1						3				
トレーニング論	2後	2						1				
スポーツ傷害論Ⅰ	2休	2						2				
アスレティックリハビリテーション論	2後	2							1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ	2休	1							1			
スポーツプログラミング理論	2後	2							1			
リハビリテーション論	2休	2									兼1	
アダプテッドスポーツ特講Ⅱ	2後	2						1			兼2	
スポーツリスクマネジメント論	2後	2							1			
トレーナー活動実習Ⅰ	2休	2							1			
スポーツバイオメカニクスⅠ	3前	2									兼1	
スポーツトレーニング科学	3前	2							1			
健康管理とスポーツ医学	3前	2							1			
スポーツ傷害論Ⅱ	3休	2						2				
スポーツ傷害の評価	3休	1									兼1	
アスレティックリハビリテーションⅠ	3前	1							1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ	3休	1							1			
スポーツ医学実習	3前	1						1				
スポーツ産業論	3前	2							1			
スポーツバイオメカニクスⅡ	3後	2									兼1	
体カトレーニング実習	3後	1						1				
統合身体操作論	3休	2									兼1	
アスレティックリハビリテーションⅡ	3後	1							1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休	1							1			
トレーナー活動実習Ⅱ	3休	2							1			
アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通	2							1			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	健康・スポーツ科学概論	1前・後	2									兼4	
	スポーツ文化概論	1前・後	2			1			1			兼2	
	健康教育概論	1前・後	2			1						兼3	
	食と健康	1前・後	2									兼1	
	スポーツ科学実習	1前・後	1			2			1			兼4	
	健康科学実習	1前・後	1			3						兼3	
	健康教育実習	1前・後	1			3						兼1	
	スポーツⅠ	1前・後	1									兼8	
	スポーツⅡ	1前・後	1			1						兼8	
	スポーツⅢ	1前・後	1									兼8	
	スポーツレクリエーション	1前・後	1									兼2	
	情報教育科目	文献調査法	1後	2									兼1
		コンピュータ基礎	1後	1									兼1
基礎情報技術		1前	1									兼1	
基礎情報教育		1前	2									兼1	
応用情報技術		2後	1									兼1	
共通教育科目	インターネット演習	2前	1									兼1	
自然科学分野	数学Ⅰ	1前	2									兼1	
	数学Ⅱ	1後	2									兼1	
	物理学	1前・後	2									兼2	
	地学Ⅰ	1前	2									兼1	
	地学Ⅱ	1後	2									兼1	
	生物学	1前・後	2									兼2	
	化学	1後	2									兼1	
	統計学Ⅰ	1前	2									兼1	
	統計学Ⅱ	1後	2									兼1	
	環境科学Ⅰ	1前	2									兼1	
	環境科学Ⅱ	1後	2									兼1	
	人文科学分野	論理学Ⅰ	1前	2									兼1
		論理学Ⅱ	1後	2									兼1
哲学Ⅰ		1前	2									兼1	
哲学Ⅱ		1前	2									兼1	
日本文学		1前・後	2									兼2	
西洋文学		1前・後	2									兼1	
美術Ⅰ		1前	2									兼1	
美術Ⅱ		1後	2									兼1	
日本史学		1前・後	2									兼2	
朝鮮史学		1後	2									兼1	
中国史学		1後	2									兼1	
西洋史学Ⅰ		1前	2									兼2	
西洋史学Ⅱ		1後	2									兼1	
文化人類学Ⅰ		1前	2									兼1	
文化人類学Ⅱ		1後	2									兼1	
人文地理学Ⅰ		1前	2									兼2	
人文地理学Ⅱ		1後	2									兼2	
東アジア文化論Ⅰ		1前	2									兼1	
東アジア文化論Ⅱ		1後	2									兼1	
日本の歴史文化Ⅰ		1後	2									兼1	
日本の歴史文化Ⅱ		1後	2									兼1	
日本文化論Ⅰ		1前	2									兼1	
日本文化論Ⅱ		1後	2									兼1	
工芸とデザインⅠ(廃止)	2休	2											
工芸とデザインⅡ(廃止)	2休	2											
日本とイスラムⅠ	1前	2									兼1		
日本とイスラムⅡ	1後	2									兼1		
文学演習Ⅰ	1前	2									兼2		
文学演習Ⅱ	1後	2									兼2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
社会科学分野	法学Ⅰ	1前・後	2									兼1	
	法学Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本国憲法	1後	2									兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2									兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2									兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2									兼1	
	政治学Ⅱ	1前	2									兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2									兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2									兼2	
	現代の世界(未開講)	1前	2									兼1	
	現代の日本(未開講)	1後	2									兼1	
	心理学	1前・後	2									兼2	
	キャリア教育	日本の政治経済Ⅰ	1前	2									兼1
日本の政治経済Ⅱ		1後	2									兼1	
大学とキャリア		1前	2									兼3	
社会とキャリア		1後	2									兼1	
仕事とキャリア		2前	2									兼1	
キャリア・フィールドワーク		3後	4									兼1	
キャリア・プロジェクト		3後	2									兼1	
インターンシップ		2通	4									兼1	
ディベート		2前・後	2									兼2	
キャリア特講		2前・後	2									兼2	
判断推理		1前	2									兼1	
数的推理		1後	2									兼1	
応用判断推理		2前	2									兼1	
応用数的推理	2後	2									兼1		
社会展開科目	公共特別演習Ⅰ	2前	2									兼1	
	公共特別演習Ⅱ	2後	2									兼1	
	公共特講(法律系)Ⅰ	2前	2									兼1	
	公共特講(法律系)Ⅱ	2後	2									兼1	
	公共特講(経済系)Ⅰ	2前	2									兼1	
	公共特講(経済系)Ⅱ	2後	2									兼1	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅰ	2前	2									兼2	
	アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2									兼2	
	グローバル・キャリア	1後	2									兼1	
	地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2									兼2
		久留米学(文化と社会)	1後	2									兼2
		久留米・筑後体験演習	1前・後	2									兼2
		地域学演習Ⅰ	2前	2									兼1
地域学演習Ⅱ		2後	2									兼1	
地域人材育成実習(廃止)		1通	2										
地域連携実践演習		2前・後	2									兼2	
地域連携特講	1休	2									兼2		
地域連携演習(休校を考慮)	1休	2									兼1		
医療と社会	人権入門	1後	2									兼8	
	いのちの対話	1休	2									兼1	
	いのちの倫理	1前	2									兼1	
	職業の倫理	1前	2									兼1	
環境の倫理	1後	2									兼1		
人間健康学入門	1前	2			2	3			2		兼7		
学部共通科目	演習ⅠA	1前	2			6	3			2			
	演習ⅠB	1後	2			6	3			2			
	演習ⅡA	2前	2			6	3			2			
	演習ⅡB	2後	2			6	3			2			
	演習Ⅲ	3通	4			6	3			1			
	演習Ⅳ	4通	4			6	3			1			
卒業研究	4通	4			6	3			1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	医学総論	1前	2			3						兼7
	スポーツ医学概論	1前	2			5	3		2			
	基礎スポーツ医学	1後	2			3						
	対人コミュニケーション論	1前		2								兼1
	からだのしくみ	1前		2		3						
	ユニバーサルデザイン論	1後		2								兼1
	発達支援論Ⅰ	1後		2								兼1
	子ども社会学	1後		2								兼1
	応用スポーツ医学	2前	2			2						
	青少年問題の社会学	2休		2								兼1
レクリエーション論	2後		2								兼1	
専門教育科目	アスレティックトレーナー概論	1前		2			1					兼1
	健康づくり運動	1前		1								兼1
	障害者スポーツⅠ	1前		1								兼1
	トレーニング科学実習	1前・後		1		2	1					
	運動器の解剖学	1後		2								兼1
	アスレティックテーピング	1後		1			1					兼1
	アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ	1休		1		1	1					
	障害者スポーツⅡ	1後		1								兼1
	運動器の機能解剖学	2前		2			1					
	身体の測定・評価	2後		1								兼1
	ストレッチング&マッサージ	2前		1			1					兼1
	スポーツコンディショニング	2前		1			1					
	スポーツ生理学	2前		2			1					
	運動生化学	2前		2			1					
	健康生活概論	2前		2			2					
	アダプテッドスポーツ特講Ⅰ	2休		2								兼2
	スポーツ行政論	2前		2								兼1
	運動生理学実習	2後		1		3						
	トレーニング論	2後		2			1					
	スポーツ傷害論Ⅰ	2休		2		2						
	アスレティックリハビリテーション論	2後		2			1					
	アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ	2休		2			1					
	スポーツプログラミング理論	2後		2			1					
	リハビリテーション論	2休		2								兼1
	アダプテッドスポーツ特講Ⅱ	2休		2			1					兼2
	スポーツリスクマネジメント論	2後		2				1				
	トレーナー活動実習Ⅰ	2休		2				1				
	スポーツバイオメカニクスⅠ	3前		2								兼1
	スポーツトレーニング科学	3前		2			1					
	健康管理とスポーツ医学	3前		2			1					
スポーツ傷害論Ⅱ	3休		2			2					兼2	
スポーツ傷害の評価	3休		1								兼1	
アスレティックリハビリテーションⅠ	3前		1				1					
アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ	3休		1				1					
スポーツ医学実習	3前		1			1						
スポーツ産業論	3前		2				1					
スポーツバイオメカニクスⅡ	3後		2								兼1	
体カトレーニング実習	3後		1			1						
統合身体操作論	3休		2								兼1	
アスレティックリハビリテーションⅡ	3後		1				1					
アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休		1				1					
トレーナー活動実習Ⅱ	3休		2				1					
アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通		2				1					
健康産業施設実習	4休		1				1					
アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ	4休		1				1					
アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ	4休		1				1					
アスレティックトレーナー特講Ⅱ	4通		2				1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	スポーツ史	1前		2								兼1
	スポーツ社会学	1前		2						1		
	救急処置法	1前		1				1				
	精神保健	1後		2								兼1
	衛生学	1後		2								兼1
	スポーツ哲学	1後		2								兼1
	スポーツ経営学	1後		2				1				
	体育実技(陸上競技)	1後		1				1				
	体育実技(エアロビックダンス)	1後		1								兼1
	体育実技(バレーボール)	1後		1								兼1
	公衆衛生学(衛生学実習を含む)	2後		2								兼1
	小児保健	2前		2								兼1
	障害者福祉論	2前		2						1		兼1
	コミュニテイスports論	2前		2						1		
	保健体育科教育法Ⅰ	2前		2					1			
	体育実技(水泳)	2前		1					1			
	体育実技(武道・剣道)	2前		1								兼1
	体育実技(ソフトボール・野球)	2前		1								兼1
	体育実技(バスケットボール)	2前		1								兼1
	学校保健(学校安全を含む)	2後		2					1			
	スポーツ心理学	2後		2					1			
	発育発達論	2後		2					3		1	
	保健体育科教育法Ⅱ	2後		2					1			
	体育実技(武道・柔道)	2前		1								兼1
	体育実技(サッカー)	2後		1								兼1
	体育実技(ダンス)	2後		1								兼1
野外活動実習Ⅰ	2休		1								兼1	
スポーツ栄養学	3前		2					1			兼1	
健康行動論	3前		2								兼1	
体力測定実習	3前		1					3				
保健体育科教育法Ⅲ	3前		2						1			
体づくり運動	3前		1								兼1	
野外活動実習Ⅱ	3休		1								兼1	
運動方法学(コーチング論を含む)	3後		2					1			兼2	
スポーツ相談	3後		2						1			
保健体育科教育法Ⅳ	3後		2						1			
スポーツ活動実践論	3後		2						1		兼3	
特別活動実践論	3休		2								兼1	
スポーツ指導論	4前		2						1			
卒業要件及び履修方法												
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業要件 共通教育科目34単位以上、専門教育科目から90単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間)) ・履修方法 共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 4単位 共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 4単位 共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位 共通教育科目全体より 24単位 専門教育(学部共通科目 専門入門科目) 2単位 専門教育(学部共通科目 演習科目) 16単位 専門教育(卒業研究) 4単位 専門教育(学部共通科目 専門基礎科目) 8単位 専門教育(学科専門科目 スポーツ・健康支援関連科目、スポーツ教育関連科目) 40単位 専門教育科目全体より 20単位 合計124単位以上を修得すること。 												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	基礎教育	基礎教育科目履修(国語)(廃止)												
		基礎教育科目履修(社会)(廃止)												
		基礎教育科目履修(数学)(廃止)												
	初年次教育	人文・社会科学の方法	1後	2									兼6	
		人間関係トレーニング入門	1後	2									兼1	
	基礎科目	英語コアカンプレ初級	2後	2									兼2	
		英語コアカンプレ初級	1前・後	2									兼6	
		英語コアカンプレ中級	1前・後	2									兼3	
		英語コアカンプレ中級	1前・後	2									兼12	
		英語コアカンプレ上級	1前・後	2									兼2	
		英語スピーキング・インタラクティブ1	1前	1									兼6	
		英語スピーキング・インタラクティブ2	1後	1									兼6	
		英語スピーキング・インタラクティブ3	1前	1									兼3	
		英語スピーキング・インタラクティブ4	1後	1									兼3	
		英語スピーキング・インタラクティブ5	2前	1									兼1	
		英語スピーキング・インタラクティブ6	2後	1									兼1	
		英語オプションA(導入)	2通	2									兼4	
		英語オプションB(導入)	2通	2									兼1	
		英語オプションC(導入)	2通	2									兼3	
		英語オプションD(導入)	2通	2									兼1	
		英語オプションA(発展)	2通	2									兼1	
		英語オプションB(発展)(未開講)	2通	2									兼2	
		英語オプションC(発展)	2通	2									兼1	
		英語オプションD(発展)(未開講)	2通	2									兼2	
		英語オプションE	2通	2									兼1	
		英語オプションF	2通	2									兼1	
		英語オプションG	2通	2									兼4	
		英語オプションH	2通	2									兼2	
		英語インテンシブ1(未開講)	2前	4									兼3	
		英語インテンシブ2(未開講)	2後	4									兼2	
		外国語科目	ドイツ語 I	1前・後	2									兼3
			ドイツ語 II	2前・後	2									兼2
			ドイツ語 III	3通	2									兼1
			フランス語 I	1前・後	2									兼8
			フランス語 II	2前・後	2									兼6
			フランス語 III	3通	2									兼1
			中国語 I	1前・後	2									兼6
			中国語 II	2前・後	2									兼5
			中国語 III	3通	2									兼1
			韓国語 I	1前・後	2									兼12
	韓国語 II		2前・後	2									兼7	
	韓国語 III		3通	2									兼1	
	留学生日本語 I		1前・後	1									兼3	
	留学生日本語 II		2前・後	1									兼2	
	留学生日本語 III		3前・後	1									兼1	
	中国語インテンシブ1		2前	3									兼2	
中国語インテンシブ2	2後		3									兼2		
中国語インテンシブ3	3前		3									兼2		
中国語インテンシブ4	3後		3									兼2		
韓国語インテンシブ1	2前		3									兼3		
韓国語インテンシブ2	2後	3									兼3			
韓国語インテンシブ3	3前	3									兼2			
韓国語インテンシブ4	3後	3									兼3			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
共通教育科目	基礎科目	健康・スポーツ科学概論	1前・後	2										兼4	
		健康・スポーツ文化概論	1前・後	2					1	1	0			兼2	
		健康教育概論	1前・後	2					1					兼3	
		食と健康	1前・後	2										兼1	
		スポーツ科学実習	1前・後	1					1			0		兼4	
		健康科学実習	1前・後	1					1					兼3	
		健康教育実習	1前・後	1					3					兼2	
		スポーツ I	1前・後	1										兼8	
		スポーツ II	1前・後	1					1					兼8	
		スポーツ III	1前・後	1										兼8	
	スポーツクリエイション	1前・後	1										兼2		
	情報教育科目	文献調査法	1後	2										兼1	
		コンピュータ基礎	1後	1										兼1	
		基礎情報技術	1前	1										兼1	
		基礎情報教育	1前	2										兼1	
		応用情報技術	2後	1										兼1	
		応用情報教育	2後	2										兼1	
		インターネット演習	2後	1										兼1	
		自然科学分野	数学 I	1前	2										兼1
			数学 II	1後	2										兼1
			物理学	1後	2										兼1
	地学 I		1前	2										兼1	
	地学 II		1後	2										兼1	
	生物学		1前・後	2										兼2	
	化学		1前	2										兼1	
	統計学 I		1前	2										兼1	
	統計学 II		1後	2										兼1	
	環境科学 I		1前	2										兼1	
	環境科学 II	1後	2										兼1		
	教養科目	論理学 I	1前	2										兼1	
論理学 II		1後	2										兼1		
哲学 I		1前	2										兼1		
哲学 II		1前	2										兼1		
日本文学		1前・後	2										兼2		
西洋文学		1前・後	2										兼1		
美術 I		1前	2										兼1		
美術 II		1後	2										兼1		
日本史学		1前・後	2										兼2		
朝鮮史学		1後	2										兼1		
人文科学分野	中国史学	1後	2										兼1		
	西洋史学 I	1前	2										兼2		
	西洋史学 II	1後	2										兼1		
	文化人類学 I	1前	2										兼1		
	文化人類学 II	1後	2										兼1		
	人文地理学 I	1前	2										兼2		
	人文地理学 II	1後	2										兼2		
	東アジア文化論 I	1前	2										兼1		
	東アジア文化論 II	1後	2										兼1		
	日本の歴史文化 I	1後	2										兼1		
日本の歴史文化 II	1後	2										兼1			
日本文化論 I	1前	2										兼1			
日本文化論 II	1後	2										兼1			
工芸とデザイン I(廃止)	2休	2													
工芸とデザイン II(廃止)	2休	2													
日本とイスラム I	1前	2										兼1			
日本とイスラム II	1後	2										兼1			
文学演習 I	1前	2										兼2			
文学演習 II	1後	2										兼2			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	法学Ⅰ	1前	2									兼1	
	法学Ⅱ	1後	2									兼1	
	日本国憲法	1後	2									兼1	
	経済学Ⅰ	1前	2									兼1	
	経済学Ⅱ	1後	2									兼1	
	政治学Ⅰ	1前	2									兼1	
	政治学Ⅱ	1後	2									兼1	
	社会学Ⅰ	1前	2									兼2	
	社会学Ⅱ	1後	2									兼2	
	現代の世界(未開講)	1前	2										
	現代の日本(未開講)	1後	2										
	心理学	1前・後	2									兼2	
	日本の政治経済Ⅰ	1前	2									兼1	
	日本の政治経済Ⅱ	1後	2									兼1	
	ジャーナリズム論Ⅰ	1前	2									兼1	
	ジャーナリズム論Ⅱ	1後	2									兼1	
	共通教育科目	大学とキャリア	1前	2									兼3
		社会とキャリア	1後	2									兼1
		仕事とキャリア	2前	2									兼1
キャリア・フィールドワーク		2後	4									兼1	
キャリア・プロジェクト		3後	2									兼1	
インターンシップ		1通	4									兼1	
ディベート		1前・後	2									兼2	
キャリア特講		2前・後	2									兼1	
判断推理		1前	2									兼1	
数的推理		1後	2									兼1	
応用判断推理		2前	2									兼1	
応用数的推理		2後	2									兼1	
公共特別演習Ⅰ		2前	2									兼1	
公共特別演習Ⅱ		2後	2									兼1	
公共特講(法律系)Ⅰ		2前	2									兼1	
公共特講(法律系)Ⅱ		2後	2									兼1	
公共特講(経済系)Ⅰ		2前	2									兼1	
公共特講(経済系)Ⅱ		2後	2									兼1	
アカデミックサポーター養成講座Ⅰ		2前	2									兼2	
アカデミックサポーター養成講座Ⅱ	2後	2									兼2		
グローバル・キャリア	1後	2									兼1		
地域学	久留米学(歴史と環境)	1前	2									兼2	
	久留米学(文化と社会)	1後	2			1						兼5	
	久留米・筑後体験演習	1前・後	2									兼2	
	地域学演習Ⅰ	2前	2									兼2	
	地域学演習Ⅱ	2後	2									兼2	
	地域人材育成実習演習(廃止)												
	地域連携実践演習	2前・後	2									兼2	
	地域連携特講	1休	2									兼2	
	地域体験演習(持ちこたせをせえ)	1休	2									兼1	
	医療と社会	人権入門	1後	2									兼7
いのちの対話		1休	2									兼1	
いのちの倫理		1前	2									兼1	
職業の倫理		1前	2									兼1	
環境の倫理		1後	2									兼1	
専門教育科目	人間健康学入門	1前	2									兼7	
	演習ⅠA	1前	2			6	3	1	1				
	演習ⅠB	1後	2			6	3	1	1				
	演習ⅡA	2前	2			6	3	1	1				
	演習ⅡB	2後	2			6	3	1	1				
	演習Ⅲ	3通	4			6	3	1	1				
	演習Ⅳ	4通	4			6	3	1	1				
	卒業研究	4通	4			6	3	1	1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部共通科目	医学総論	1前	2							3			兼7	
	スポーツ医学概論	1前	2							6	3	1	1	
	基礎スポーツ医学	1後	2							3				
	対人コミュニケーション論	1前	2										兼1	
	からだのしくみ	1前	2							3				
	ユニバーサルデザイン論	1後	2										兼1	
	発達支援論Ⅰ	1後	2										兼1	
	子ども社会学	1後	2										兼1	
	応用スポーツ医学	2前	2							2				
	青少年問題の社会学	2休	2										兼1	
	レクリエーション論	2後	2										兼1	
	専門教育科目	アスレティックトレーナー概論	1前	2								1		
		健康づくり運動	1前	1										兼1
		障害者スポーツⅠ	1前	1										兼1
		トレーニング科学実習	1前	1							3			
		運動器の解剖学	1後	2										兼1
		アスレティックテーピング	1後	1								1		兼1
		アスレティックトレーナー専門実習Ⅰ	1休	1							1	1		
		障害者スポーツⅡ	1後	1										兼1
運動器の機能解剖学		2前	2								1			
身体の測定・評価		2前	1										兼1	
ストレッチング&マッサージ		2前	1								1		兼1	
スポーツコンディショニング		2前	1								1			
スポーツ生理学		2前	2								1			
運動生化学		2前	2								1			
健康生活概論		2前	2								2			
アダプテッドスポーツ特講Ⅰ		2休	2										兼2	
スポーツ行政論		2前	2										兼1	
運動生理学実習		2後	1								3			
トレーニング論		2後	2								1			
スポーツ傷害論Ⅰ		2休	2								1			
アスレティックリハビリテーション論		2後	2									1		
アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ		2休	2								1			
スポーツプログラミング理論		2後	2								1			
リハビリテーション論		2休	2										兼1	
アダプテッドスポーツ特講Ⅱ		2休	2								1		兼2	
スポーツリスクマネジメント論		2後	2									1		
トレーナー活動実習Ⅰ		2休	2									1		
スポーツバイオメカニクスⅠ		3前	2										兼1	
スポーツトレーニング科学		3前	2								1			
健康管理とスポーツ医学	3前	2								1				
スポーツ傷害論Ⅱ	3休	2									1	兼2		
スポーツ傷害の評価	3休	1										兼1		
アスレティックリハビリテーションⅠ	3前	1									1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅲ	3休	1									1			
スポーツ産業実習	3前	2								1				
スポーツ産業論	3前	1									1			
スポーツバイオメカニクスⅡ	3後	2										兼1		
体カトレーニング実習	3後	1								1				
統合身体操作論	3休	2										兼1		
アスレティックリハビリテーションⅡ	3後	1									1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅳ	3休	1								1				
トレーナー活動実習Ⅱ	3休	2									1			
アスレティックトレーナー特講Ⅰ	3通	2									1			
健康産業施設実習	4休	1									1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅴ	4休	1									1			
アスレティックトレーナー専門実習Ⅵ	4休	1									1			
アスレティックトレーナー特講Ⅱ	4通	2									1			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	スポーツ教育関連科目	スポーツ史	1前	2								兼1
		スポーツ社会学	1前	2				1	0			
		救急処置法	1休	1		2	0					
		精神保健	1後	2								兼1
		衛生学	1後	2								兼1
		スポーツ哲学	1後	2			0	1				兼1
		スポーツ経営学	1後	2				1				
		体育実技(陸上競技)	1後	1		1						
		体育実技(エアロビクス)	1後	1								兼1
		体育実技(バレーボール)	1後	1								兼1
		公衆衛生学(衛生学実習を含む)	2後	2								兼1
		小児保健	2前	2								兼1
		障害者福祉論	2前	2								兼1
		コミュニティスポーツ論	2前	2				1				
		保健体育科教育法Ⅰ	2前	2				1				
		体育実技(水泳)	2休	1				1				
		体育実技(武道・剣道)(未開講)	2前	1								兼1
		体育実技(ソフトボール・野球)	2前	1								兼1
		体育実技(バスケットボール)	2前	1								兼1
		学校保健(学校安全を含む)	2後	2				1				
		スポーツ心理学	2後	2			1					
		発育発達論	2後	2			3			1		
		保健体育科教育法Ⅱ	2後	2				1				
		体育実技(武道・柔道)	2後	1								兼1
		体育実技(サッカー)	2後	1								兼1
		体育実技(ダンス)	2後	1								兼1
		野外活動実習Ⅰ	2休	1								兼1
		スポーツ栄養学	3前	2			1					兼1
		健康行動論	3前	2								兼3
		体力測定実習(未開講)	3前	1			3					
		保健体育科教育法Ⅲ	3前	2				1				
		体づくり運動	3前	1								兼1
		野外活動実習Ⅱ	3休	1								兼1
		運動方法学(コーチング論を含む)	3後	2			1					兼2
スポーツ相談	3後	2			1							
保健体育科教育法Ⅳ	3後	2				1						
スポーツ活動実践論	3後	2			1					兼3		
特別活動実践論	3休	2								兼1		
スポーツ指導論	4前	2			1							

卒業要件及び履修方法

- ・卒業要件
共通教育科目34単位以上、専門教育科目から90単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業審査に合格すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))
- ・履修方法
共通教育科目(基礎科目 外国語科目) 4単位
共通教育科目(基礎科目 健康・スポーツ科学科目) 4単位
共通教育科目(基礎科目 情報教育科目) 2単位
共通教育科目全体より 24単位
専門教育(学部共通科目 専門入門科目) 2単位
専門教育(学部共通科目 演習科目) 16単位
専門教育(卒業研究) 4単位
専門教育(学部共通科目 専門基礎科目) 8単位
専門教育(学科専門科目 スポーツ・健康支援関連科目、スポーツ教育関連科目) 40単位
専門教育科目全体より 20単位
合計124単位以上を修得すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育効果を高めるため、「スポーツⅡ」の配当年次を「2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・「地学Ⅰ」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・「地学Ⅱ」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育科目の充実を図るため、「西洋文学」の後期にクラスを追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「日本とイスラムⅠ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「日本とイスラムⅡ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「文学演習Ⅰ」の科目を追加。
- ・共通教育の充実を図るため、「文学演習Ⅱ」の科目を追加。
- ・教育効果を高めるため、「キャリア・フィールドワーク」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「インターンシップ」の配当年次を「2通」から「1通」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「キャリア特講」の配当年次を「3前・後」から「2前・後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（法律系）Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（法律系）Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（経済系）Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「公共特講（経済系）Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アカデミックサポーター養成講座Ⅰ」の配当年次を「3前」から「2前」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アカデミックサポーター養成講座Ⅱ」の配当年次を「3後」から「2後」に変更。
- ・共通教育の充実を図るため、「グローバル・キャリア」の科目を追加。
- ・「職業の倫理」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・「環境の倫理」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・共通教育の充実を図るため、「地域連携特講」の科目を追加。

【平成30年度】

- ・外国語科目の「英語コア初級」の教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語コア中級」の教員等の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「英語コア中級」の教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーク・インタラクション1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーク・インタラクション2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーク・インタラクション3」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「英語スピーク・インタラクション4」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションA（導入）」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションC（導入）」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションG」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・外国語科目の「英語オプションH」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「フランス語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「フランス語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・外国語科目の「中国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「中国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
- ・外国語科目の「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼任の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「中国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「中国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語インテンシブ1」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・外国語科目の「韓国語インテンシブ2」の兼任・兼任の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・健康・スポーツ科学科目の「健康教育実習」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・人文科学分野の「西洋史学Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・人文科学分野の「日本の歴史文化Ⅰ」の開講期を見直し、配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・社会科学分野の「政治学Ⅱ」の開講期を見直し、配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・キャリア教育の「アカデミックサポーター養成講座Ⅰ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・キャリア教育の「アカデミックサポーター養成講座Ⅱ」の兼任・兼任の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・地域学の「久留米学（文化と社会）」について、兼任・兼任の配置を「兼6」から「兼2」に変更。
- ・地域学に「地域体験演習（まちおこしを考える）」の科目を追加。
- ・医療と社会の「人権入門」の兼任・兼任の配置を「兼7」から「兼8」に変更。
- ・専門演習科目の「演習ⅠA」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・専門演習科目の「演習ⅠB」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・専門演習科目の「演習ⅡA」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・専門演習科目の「演習ⅡB」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・スポーツ・健康支援関連科目の「身体測定・評価」の開講期を見直し、配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・スポーツ教育関連科目の「公衆衛生学（衛生学実習を含む）」の開講期を見直し、配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・スポーツ教育関連科目の「体育実技（武道・柔道）」の開講期を見直し、配当年次を「2後」から「2前」に変更。

【令和元年度】

- ・教育課程充実のため、「英語コア初級」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼12」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーキング・インタラクション1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーキング・インタラクション2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーキング・インタラクション3」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語スピーキング・インタラクション4」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションA（導入）」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションC（導入）」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションG」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・教育課程充実のため、「英語オプションH」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼12」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼7」に変更。
- ・教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ3」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「中国語インテンシブ4」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ1」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ2」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育課程充実のため、「韓国語インテンシブ4」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「スポーツ文化概論」の教員配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・教育課程充実のため、クラス数見直しに伴い「スポーツ科学実習」の教員配置を「教授2」を「教授1」および「助教1」を「助教0」に変更。
- ・教育課程充実のため、「健康教育実習」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・時間割編成により、「インターネット演習」の開講期を「2前」から「2後」に変更。
- ・担当教員の定年退職により、「物理学」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。また、開講期を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・時間割編成により、「化学」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・教育課程充実のため、「西洋史学Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・時間割編成により、「日本の歴史文化Ⅰ」の開講期を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ジャーナリズム論Ⅰ」「ジャーナリズム論Ⅱ」の科目を追加。
- ・担当教員変更により、「キャリア特講」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「久留米学（文化と社会）」の教員配置を「教授0」を「教授1」および「兼6」を「兼5」に変更。
- ・時間割編成により、「職業の倫理」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・時間割編成により、「環境の倫理」の開講期を「1前」から「1後」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「人間健康学入門」の教員配置を「助教2」から「講師1」「助教1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「演習ⅠA」「演習ⅠB」「演習ⅡA」「演習ⅡB」「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」「卒業研究」の教員配置に「講師1」を追加。
- ・教育課程充実のため、また、担当教員の職位変更のため、「スポーツ医科学概論」の教員配置を「教授5」を「教授6」および「助教2」を「講師1」「助教1」に変更。
- ・担当教員の変更により、「トレーニング科学実習」の開講期を「1前・後」から「1前」に変更。また、教員配置を「教授2」を「教授3」および「准教授1」を「准教授0」に変更。
- ・担当教員の都合により、「スポーツ傷害論Ⅰ」「スポーツ傷害論Ⅱ」の教員配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ」「アスレティックトレーナー活動実習Ⅳ」の教員配置に「教授1」を追加。
- ・時間割編成により、「アダプテッドスポーツ特講Ⅱ」の開講期を「2後」から「2休」に変更。
- ・担当教員の職位変更のため、「スポーツ社会学」の教員配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「救急処置法」の教員配置を「准教授1」から「教授2」に変更。また、時間割編成により、開講期を「1前」から「1休」に変更。
- ・時間割編成により、「公衆衛生学（衛生学実習を含む）」の開講期を「2前」から「2後」に変更。
- ・時間割編成により、「体育実技（水泳）」の開講期を「2前」から「2休」に変更。
- ・履修希望者がいなかったため、「体育実技（武道・剣道）」「体力測定実習」は未開講。

【令和2年度】

・教育課程充実のため、「英語コア初級」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語コア中級」の兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼12」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション3」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語スピーク・インタラクション4」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語オプションA（導入）」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語オプションG」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
 ・教育課程充実のため、「英語オプションH」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「ドイツ語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
 ・教育課程充実のため、「フランス語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅰ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼10」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼8」に変更。
 ・教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅰ」について、兼任・兼担の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅱ」について、兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「留学生日本語Ⅲ」について、兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語インテンプ1」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語インテンプ2」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語インテンプ3」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「中国語インテンプ4」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語インテンプ1」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語インテンプ2」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語インテンプ3」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「韓国語インテンプ4」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
 ・担当教員の職位変更のため、「スポーツ文化概論」の教員配置を「助教1」から「講師1」に変更。
 ・教育課程充実のためクラス数を見直し、「スポーツ科学実習」の教員配置を「教授2」を「教授1」、「助教1」を「助教0」、「兼4」を「兼3」に変更。
 ・教育課程充実のため、「健康教育実習」の兼任・兼担の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 ・担当教員変更により、「スポーツⅠ」の兼任・兼担の配置を「兼8」から「兼7」に変更。
 ・時間割編成により、「インターネット演習」「物理学」「地学Ⅰ」「地学Ⅱ」「西洋文学」の開講期を変更。
 ・担当教員の定年退職により、「物理学」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 ・担当教員変更により、「日本文学」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 ・担当教員変更により、「人文地理学Ⅰ」「人文地理学Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「日本とイスラムⅠ」「日本とイスラムⅡ」の科目を追加。
 ・教育課程充実のため、「ジャーナリズム論Ⅰ」「ジャーナリズム論Ⅱ」の科目を追加。
 ・時間割編成により、「公共特講（経済系Ⅰ）」「公共特講（経済系Ⅱ）」の開講期を変更。
 ・教育課程充実のため、「グローバル・キャリア」「地域連携特講」「地域体験演習」の科目を追加。
 ・時間割編成により、「いのちの対話」「いのちの倫理」「職業の倫理」「環境の倫理」の開講期を変更。
 ・担当教員の職位変更のため、「人間健康学入門」の教員配置を「助教2」から「講師1」「助教1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「演習ⅠA」「演習ⅠB」「演習ⅡA」「演習ⅡB」「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」「卒業研究」の教員配置に「講師1」を追加。
 ・教育課程充実のため、また、担当教員の職位変更のため、「スポーツ医学概論」の教員配置を「教授5」を「教授6」および「助教2」を「講師1」「助教1」に変更。
 ・担当教員の変更により、教員配置を「教授2」を「教授3」および「准教授1」を「准教授0」に変更。
 ・担当教員の変更により、「スポーツ傷害論Ⅰ」「スポーツ傷害論Ⅱ」の教員配置を「教授2」から「教授1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「アスレティックトレーナー専門実習Ⅱ」「アスレティックトレーナー活動実習Ⅳ」の教員配置に「教授1」を追加。
 ・時間割編成により、「アダプテッドスポーツ特講Ⅱ」の開講期を変更。
 ・担当教員の職位変更のため、「スポーツ社会学」の教員配置を「助教1」から「講師1」に変更。
 ・教育課程充実のため、「救急処置法」の教員配置を「准教授1」から「教授2」に変更。また、時間割編成により、開講期を変更。
 ・時間割編成により、「公衆衛生学（衛生学実習を含む）」の開講期を変更。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大ならびに緊急事態宣言の発令により、「スポーツⅠ」「スポーツⅡ」「スポーツⅢ」「スポーツレクリエーション」「スポーツ科学実習」「健康科学実習」の実技科目の前期開講を見送り。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大ならびに緊急事態宣言の発令により、「トレーニング科学実習」「健康づくり運動」「アダプテッドスポーツ特講Ⅰ」「体育実技（バスケットボール）」「体育実技（水泳）」「体育実技（武道・剣道）」「体育実技（ソフトボール・野球）」「体づくり運動」の開講期を変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
12	244	3	259	12	250	0	262	
科目	科目	科目	科目	[]	[6]	[Δ3]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	人間関係トレーニング応用	2	2後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
2	英語オプションB (発展)	2	2通	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
3	英語オプションD (発展)	2	2通	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
4	英語インテンシブ1	2	2前	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
5	英語インテンシブ2	2	2後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
6	化学	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
7	日本の歴史文化 I	2	1後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
8	文学演習 I	2	1前	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
9	文学演習 II	2	1後	一般	選択	担当教員の定年退職によるもの、代替措置無
10	法学 II	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
11	現代の世界	2	1前	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
12	現代の日本	2	1後	一般	選択	担当教員の辞退によるもの、代替措置無
13	公共特講 (法律系) I	2	1前	一般	選択	開講科目の見直しによるもの、代替措置無
14	公共特講 (法律系) II	2	1後	一般	選択	開講科目の見直しによるもの、代替措置無

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	工芸とデザイン I	2	2休	一般	選択	共通教育のカリキュラムの見直しによるもの
2	工芸とデザイン II	2	2休	一般	選択	共通教育のカリキュラムの見直しによるもの
3	地域人材育成実習演習	2	1通	一般	選択	教員の退職にともない廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については卒業要件として選択の幅が広い分野での未開講のため、学生の履修への影響は小さいと考える。
 廃止科目の「工芸とデザイン I・II」は、カリキュラムの見直しに伴うものであり、学生への影響は小さいものとする。
 廃止科目の「地域人材育成実習演習」は、担当教員の退職に伴うものであり、選択の幅が広い分野での廃止であるため、学生への影響は小さいものとする。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{17}{259} = \boxed{6.56} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 舎 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	記載誤りの為(元) 223,312.96㎡ 223,321.96㎡ 臨床専門学校と共用 (収容定員120名) (面積基準 なし)			
	校 舎 敷 地	220,462.04㎡	2,175.88㎡	675.04㎡					
	運 動 場 用 地	81,911.53㎡	32,465.00㎡	㎡	114,376.53㎡				
	小 計	302,373.57㎡	34,640.88㎡	675.04㎡	337,689.49㎡				
	そ の 他	181,000.16㎡	㎡	㎡	181,000.16㎡				
合 計	483,373.73㎡	34,640.88㎡	675.04㎡	518,689.65㎡					
(2) 校 舎	専 用	138,091.98㎡			143,955.81㎡	臨床専門学校と共用 (収容定員120名) (面積基準500.0㎡) H30年度御井本館基礎3 号館完成、H30分記載 誤りのため(元)			
		129,848.72㎡ (139,128.35㎡)	2,838.18㎡ (2,838.18㎡)	3,025.65㎡ (3,025.65㎡)	146,712.56㎡ (144,992.18㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	84 室	100 室	10 室	19 室 20-室	※大学全体からAC対象 学部分へ修正(元) 6 室 (補助職員 1人)			
		126-室	131-室	69-室	(補助職員 7人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			H30助教研究室及び実 習指導室を設置もH30 年度分記載誤りのため (元)			
	人間健康学部		23 24 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学術雑誌を中止した為 昨年より減少。電子 ジャーナル(サイエ ンス・ダイレクト)の パッケージ契約を中止 しフリペイドに変更し ため減少。(30) 購入による実績増 (2)	
	人間健康学部	31,635 [4,881] (30,062 [4,701]) (29,448 [4,672]) 28,924 [4,646] (28,587 [4,566]) (27,924 [4,529])	741 [358] (753 [358]) (741 [364]) 742 [364]	26 [18] (18 [16]) (26 [26]) 29 [29]	1,035 (1035) (1027) (1,022) (878)	1,327 (1035) (1027) (1,027) (880) (1,327)			
	計	31,635 [4,881] (30,062 [4,701]) (29,448 [4,672]) 28,924 [4,646] (28,587 [4,566]) (27,924 [4,529])	741 [358] (753 [358]) (741 [364]) 742 [364]	26 [18] (18 [16]) (26 [26]) 29 [29]	1,035 (1035) (1027) (1,022) (880) (878)	1,327 (1035) (1027) (1,027) (880) (1,327)			
		面 積	5024.23㎡	7,862.41㎡	796	944,722	1,329,269		
		閱 覧 座 席 数	579	796					
(6) 図 書 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	7,862.41㎡		野球場1面、ソフトボール場1面		テニスコート12面				
(7) 体 育 館	面 積		7321.40㎡				※大学全体からAC対象 学部分へ修正(元)		
	9,331.06㎡								
	経費の見積り及び 維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度		開設年度	完成年度
		教員1人 当り研究 費等	人間健康学部 スポーツ医科学科	595千円	582千円	人間健康学部 スポーツ医科学科		3,259千円	3,464千円
		共同 研究費等	人間健康学部 スポーツ医科学科	700千円	700千円	人間健康学部 スポーツ医科学科		78,544千円	15,037千円
学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学経常費補助金、雑収入 等								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消のまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称		久留米大学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間健康学部						1.12					
総合子ども学科	4	50	-	200	学士 (教育学)	1.05	1.02	-	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
スポーツ医科学科	4	70	-	280	学士 (スポーツ医科学)	1.20	1.17	-	平成29年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
文学部						1.14					
心理学科	4	87	3年次 1	349	学士 (心理学)	1.11	1.03		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ2)及び収容定員変更(Δ1)
情報社会学科	4	54	3年次 1	216	学士 (社会学)	1.18	1.05		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ1)
国際文化学科	4	106	3年次 2	426	学士 (文学)	1.15	1.21		平成4年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ4)及び収容定員変更(Δ2)
社会福祉学科	4	52	3年次 1	211	学士 (社会福祉学)	1.12	1.03		平成12年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ4)及び収容定員変更(Δ3)
法学部						1.16					2年次より学科が分かれて進級する
法律学科	4	224	3年次 4	915	学士 (法学)	1.16	1.13		昭和62年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ11)及び収容定員変更(Δ11)
国際政治学科	4	70	-	262	学士 (法学)	1.16	1.13		平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 収容定員変更(6)
経済学部						1.17					2年次より学科が分かれて進級する
経済学科	4	157	3年次 2	635	学士 (経済学)	1.17	1.13		平成6年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ3)及び収容定員変更(Δ3)
文化経済学科	4	100	3年次 2	398	学士 (経済学)	1.17	1.13		平成14年度	福岡県久留米市御井町1635番地	令和2年 編入学定員変更(Δ3)
商学部											
商学科	4	250	-	1,000	学士 (商学)	1.16	1.14		昭和25年度	福岡県久留米市御井町1635番地	
医学部						1.03					
医学科	6	115	-	690	学士 (医学)	1.00	1.00		昭和27年度	福岡県久留米市旭町67番地	
看護学科	4	110	-	440	学士 (看護学)	1.06	1.07		平成6年度	福岡県久留米市東柳原777番地1	
大学全体	-	1,445	13	6,022	-	1.13	-	-	-	-	

大学院比較文化研究科									
前期博士課程									
比較文化専攻	2	30	-	60	修士 (文学、社会学、保健福祉学、法学、政治学、経済学、学術)	0.41	0.30	平成元年度	福岡県久留米市御井町1635番地
後期博士課程									
比較文化専攻	3	12	-	36	博士 (文学、社会学、保健福祉学、法学、政治学、経済学、学術)	0.30	0.41	平成3年度	福岡県久留米市御井町1635番地
大学院心理学研究科									
前期博士課程									
臨床心理学専攻	2	15	-	30	修士 (臨床心理学)	0.86	0.86	平成13年度	福岡県久留米市御井町1635番地
人間行動心理学専攻	2	5	-	10	修士 (心理学)	0.00	0.00	平成13年度	福岡県久留米市御井町1635番地
後期博士課程									
心理学専攻	3	5	-	15	博士 (心理学)	0.13	0.00	平成13年度	福岡県久留米市御井町1635番地
大学院ビジネス研究科									
修士課程									
ビジネス専攻	2	12	-	24	修士 (商学、経営学)	0.37	0.25	平成17年度	福岡県久留米市御井町1635番地
大学院医学研究科									
修士課程									
医科学専攻	2	8	-	16	修士 (医科学)	0.74	0.62	平成13年度	福岡県久留米市旭町67番地
看護学専攻	2	15	-	30	修士 (看護学)	1.26	1.33	平成28年度	福岡県久留米市旭町67番地
総合生命科学・バイオ統計学専攻	2	8	-	16	修士 (医科学)	0.62	0.75	平成31年度	福岡県久留米市旭町67番地
博士課程									
生理系専攻	4	4	-	16	博士 (医学、医学バイオ統計学、看護学)	0.25	0.25	昭和31年度	福岡県久留米市旭町67番地
病理系専攻	4	3	-	12	博士 (医学、医学バイオ統計学、看護学)	1.66	1.66	昭和31年度	福岡県久留米市旭町67番地
社会医学系専攻	4	8	-	32	博士 (医学、医学バイオ統計学、看護学)	0.81	1.12	昭和31年度	福岡県久留米市旭町67番地
個別最適医療系専攻	4	20	-	80	博士 (医学、医学バイオ統計学、看護学)	0.75	0.70	平成15年度	福岡県久留米市旭町67番地
大学院全体	-	145	-	377	-	0.48	-	-	-

平成31年 定員変更△2

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
兼任	島村 恭輔 (57) <平成29年4月>	教授	島村 恭輔 (57) <平成29年4月>	教授	島村 恭輔 (57) <平成29年4月>	教授	島村 恭輔 (57) <平成29年4月>	教授
	英語コア中級 英語コア上級 英語オプションB (発展)		組織者変更 組織者変更 組織者変更 英語オプションB (発展)		英語コア中級 組織者変更 組織者変更 英語オプションB (導入)		英語コア中級 組織者変更 組織者変更 英語オプションB (導入)	
兼任	Arthur Meerman (45) <平成29年4月>	教授	Arthur Meerman (45) <平成29年4月>	教授	Arthur Meerman (47) <平成29年4月>	教授	Arthur Meerman (48) <平成29年4月>	教授
	日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ		日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ		日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ		日本文化論Ⅰ 日本文化論Ⅱ	
兼任	浅見 良露 (63) <平成29年4月>	教授	浅見 良露 (63) <平成29年4月>	教授	浅見 良露 (64) <平成29年4月>	教授	浅見 良露 (66) <平成29年4月>	教授
	久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※	
兼任	浦田 善和 (67) <平成29年4月>	教授	浦田 善和 (67) <平成29年4月>	教授	浦田 善和 (68) <平成29年4月>	教授	浦田 善和 (70) <平成29年4月>	教授
	日本文学 日本の歴史文化Ⅰ		日本文学 日本の歴史文化Ⅰ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ 文学講習Ⅲ		日本文学 日本の歴史文化Ⅰ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ 文学講習Ⅲ		日本文学 日本の歴史文化Ⅰ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ 文学講習Ⅲ	
兼任	大矢野 栄次 (67) <平成29年4月>	教授	大矢野 栄次 (67) <平成29年4月>	教授	大矢野 栄次 (68) <平成29年4月>	教授	大矢野 栄次 (69) <平成29年4月>	教授
	人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習		人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習 地域連携特講		人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習 地域連携特講		人文・社会科学の方法 ※ 久留米学 (歴史と環境) ※ 久留米学 (文化と社会) ※ 地域連携実践演習 地域連携特講	
兼任	松石 連彦 (46) <平成29年4月>	教授	松石 連彦 (46) <平成29年4月>	教授	松石 連彦 (47) <平成29年4月>	教授	松石 連彦 (49) <平成29年4月>	教授
	人文・社会科学の方法 ※		人文・社会科学の方法 ※		人文・社会科学の方法 ※		人文・社会科学の方法 ※	
兼任	狩野 啓子 (66) <平成29年4月>	教授	狩野 啓子 (66) <平成29年4月>	教授	狩野 啓子 (69) <平成29年4月>	教授	狩野 啓子 (71) <平成29年4月>	教授
	日本文学 久留米学 (文化と社会) ※		日本文学 久留米学 (文化と社会) ※		日本文学 久留米学 (文化と社会) ※		日本文学 久留米学 (文化と社会) ※	
兼任	神原 和宏 (57) <平成29年4月>	教授	神原 和宏 (57) <平成29年4月>	教授	神原 和宏 (58) <平成29年4月>	教授	神原 和宏 (60) <平成29年4月>	教授
	人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※	
兼任	吉賀 幸久 (64) <平成29年4月>	教授	吉賀 幸久 (64) <平成29年4月>	教授	吉賀 幸久 (65) <平成29年4月>	教授	吉賀 幸久 (67) <平成29年4月>	教授
	人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※		人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※		人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※		人文・社会科学の方法 ※ 人権入門 ※	
兼任	石川 真人 (59) <平成29年4月>	教授	石川 真人 (59) <平成29年4月>	教授	石川 真人 (60) <平成29年4月>	教授	石川 真人 (62) <平成29年4月>	教授
	人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※	
兼任	吉弘 光男 (57) <平成29年4月>	教授	吉弘 光男 (57) <平成29年4月>	教授	吉弘 光男 (58) <平成29年4月>	教授	吉弘 光男 (60) <平成29年4月>	教授
	人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※		人権入門 ※	
兼任	伊豆 久 (54) <平成29年4月>	教授						
	日本の政治経済Ⅱ		組織者変更		組織者変更		組織者変更	
兼任	中西 吉則 (67) <平成29年4月>	教授	中西 吉則 (67) <平成29年4月>	教授	中西 吉則 (68) <平成29年4月>	教授	中西 吉則 (69) <平成29年4月>	教授
	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ		社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	
兼任	宮原 信孝 (58) <平成29年4月>	教授	宮原 信孝 (58) <平成29年4月>	教授			退職	
	現代の世界 現代の日本 地域人材育成実習演習		現代の世界 現代の日本 地域人材育成実習演習		休職 休職 休職		休職 休職 休職	
兼任	山本 安一 (62) <平成29年4月>	教授	山本 安一 (62) <平成29年4月>	教授	山本 安一 (63) <平成29年4月>	教授	山本 安一 (64) <平成29年4月>	教授
	運動器の解剖学		運動器の解剖学		運動器の解剖学		運動器の解剖学	
兼任	石竹 達也 (57) <平成29年4月>	教授	石竹 達也 (57) <平成29年4月>	教授	石竹 達也 (58) <平成29年4月>	教授	石竹 達也 (59) <平成29年4月>	教授
	衛生学 公衆衛生学 (衛生学実習を含む)		衛生学 公衆衛生学 (衛生学実習を含む)		衛生学 公衆衛生学 (衛生学実習を含む)		衛生学 公衆衛生学 (衛生学実習を含む)	
兼任	益守 かつき (53) <平成30年4月>	教授	益守 かつき (53) <平成30年4月>	教授	益守 かつき (54) <平成30年4月>	教授		
	小児保健		小児保健		小児保健		組織者変更	
兼任	徳田 智代 (49) <平成29年4月>	教授	徳田 智代 (49) <平成29年4月>	教授	徳田 智代 (50) <平成29年4月>	教授	徳田 智代 (51) <平成29年4月>	教授
	精神保健		精神保健		精神保健		精神保健	
兼任	福妻 智志 (62) <平成29年4月>	教授	福妻 智志 (62) <平成29年4月>	教授	福妻 智志 (63) <平成29年4月>	教授	福妻 智志 (65) <平成29年4月>	教授
	いのちの対話		いのちの対話		いのちの対話		いのちの対話	
兼任	安達 洋祐 (58) <平成29年4月>	教授	安達 洋祐 (58) <平成29年4月>	教授	安達 洋祐 (59) <平成29年4月>	教授	安達 洋祐 (60) <平成29年4月>	教授
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※ 臨床行動論 ※	
兼任	田中 永一郎 (59) <平成29年4月>	教授	田中 永一郎 (59) <平成29年4月>	教授	田中 永一郎 (60) <平成29年4月>	教授	田中 永一郎 (61) <平成29年4月>	教授
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※	
	Ahmed H F H Rahay (60) <平成29年4月>				Ahmed H F H Rahay (61) <平成29年4月>		Ahmed H F H Rahay (62) <平成29年4月>	
兼任	日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ		日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ		日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ		日本とイスラムⅠ 日本とイスラムⅡ 文学講習Ⅰ 文学講習Ⅱ	
	徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (51) <平成30年4月>	
	アカデミックリポーター養成講座Ⅰ※ アカデミックリポーター養成講座Ⅱ※		アカデミックリポーター養成講座Ⅰ※ アカデミックリポーター養成講座Ⅱ※		アカデミックリポーター養成講座Ⅰ※ アカデミックリポーター養成講座Ⅱ※		アカデミックリポーター養成講座Ⅰ※ アカデミックリポーター養成講座Ⅱ※	
	徳田 智代 (50) <平成30年4月>				徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (51) <平成30年4月>	
	徳田 智代 (50) <平成30年4月>				徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (51) <平成30年4月>	
	徳田 智代 (50) <平成30年4月>				徳田 智代 (50) <平成30年4月>		徳田 智代 (51) <平成30年4月>	
兼任	鳥村 賢一 (68) <平成29年4月>	特任教授	鳥村 賢一 (68) <平成29年4月>	特任教授	鳥村 賢一 (69) <平成29年4月>	特任教授	鳥村 賢一 (70) <平成29年4月>	特任教授
	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ	
兼任	堂前 亮平 (73) <平成29年4月>	特任教授	堂前 亮平 (73) <平成29年4月>	特任教授	堂前 亮平 (74) <平成29年4月>	特任教授	堂前 亮平 (75) <平成29年4月>	特任教授
	久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※		久留米学 (文化と社会) ※	

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
	担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
兼担	矢毛 達之 (47) <平成29年4月>	講師	矢毛 達之 (47) <平成29年4月>	講師	矢毛 達之 (48) <平成29年4月>	講師	矢毛 達之 (50) <平成29年4月>	講師
	基礎教育科目講座(国語)		新講 日本の歴史文化Ⅰ		新講 日本の歴史文化Ⅰ		新講 日本の歴史文化Ⅰ	
兼担	藤谷 岳 (35) <平成29年4月>	講師	藤谷 岳 (35) <平成29年4月>	講師	藤谷 岳 (36) <平成31年4月>	准教授	藤谷 岳 (38) <平成31年4月>	准教授
	環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ		環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ		環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ		環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ	
兼担	村上 秀孝 (51) <平成29年4月>	講師	村上 秀孝 (49) <平成29年4月>	講師	村上 秀孝 (50) <平成29年4月>	講師	村上 秀孝 (52) <平成29年4月>	講師
	スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ	
兼担	松瀬 博夫 (42) <平成30年4月>	講師	松瀬 博夫 (42) <平成30年4月>	講師	松瀬 博夫 (42) <平成30年4月>	講師	松瀬 博夫 (43) <平成30年4月>	講師
	リハビリテーション論		リハビリテーション論		リハビリテーション論		リハビリテーション論	
兼担	外角 直樹 (44) <平成29年4月>	講師	外角 直樹 (44) <平成29年4月>	講師	外角 直樹 (45) <平成29年4月>	講師	外角 直樹 (47) <平成29年4月>	講師
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※	
兼担	大江 美佐里 (46) <平成29年4月>	講師	大江 美佐里 (46) <平成29年4月>	講師	大江 美佐里 (47) <平成29年4月>	講師	大江 美佐里 (48) <平成29年4月>	講師
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※	
兼担	長田 周治 (45) <平成29年4月>	講師	長田 周治 (45) <平成29年4月>	講師	長田 周治 (46) <平成29年4月>	講師	長田 周治 (47) <平成29年4月>	講師
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※	
			Rambokiptiya Dinusha (40) <平成29年4月>	講師	Rambokiptiya Dinusha (41) <平成29年4月>	講師	Rambokiptiya Dinusha (42) <平成29年4月>	講師
			留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ	
			神本 秀博 (37) <平成29年4月>	講師	神本 秀博 (38) <平成29年4月>	准教授	神本 秀博 (40) <平成29年4月>	准教授
			文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ		文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ		文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ	
			大嶋 はるか (38) <平成29年4月>	講師	大嶋 はるか (39) <平成29年4月>	准教授	大嶋 はるか (41) <平成29年4月>	准教授
			西洋史Ⅰ 西洋史Ⅱ		西洋史Ⅰ 西洋史Ⅱ		西洋史Ⅰ 西洋史Ⅱ	
兼担	坂口 達也 (29) <平成29年4月>	助教	坂口 達也 (29) <平成29年4月>	助教	坂口 達也 (30) <平成29年4月>	助教	坂口 達也 (31) <平成29年4月>	助教
	化学		化学		化学		化学	
兼担	高橋 知子 (31) <平成29年4月>	助教	高橋 知子 (31) <平成29年4月>	助教	高橋 知子 (40) <平成29年4月>	助教	高橋 知子 (41) <平成29年4月>	助教
	生物学		生物学		生物学		生物学	
兼担	森部 弘樹 (46) <平成29年4月>	助教	森部 弘樹 (46) <平成29年4月>	助教	森部 弘樹 (47) <平成29年4月>	講師	森部 弘樹 (49) <平成29年4月>	講師
	生物学		生物学		生物学		生物学	
兼担	井上 貴司 (45) <平成31年4月>	助教	井上 貴司 (43) <平成31年4月>	助教	井上 貴司 (44) <平成31年4月>	助教	井上 貴司 (46) <平成31年4月>	助教
	スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ		スポーツ論書Ⅱ	
兼担	武谷 三恵 (47) <平成29年4月>	助教	武谷 三恵 (47) <平成29年4月>	助教	武谷 三恵 (48) <平成29年4月>	助教	武谷 三恵 (50) <平成29年4月>	助教
	医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※		医学総論 ※	
兼担	中島 健治 (62) <平成29年4月>	教授						
	基礎教育科目講座(数学)		新講		新講		新講	
兼担	小倉 大輝 (30) <平成30年4月>	教授	小倉 大輝 (30) <平成30年4月>	教授	小倉 大輝 (30) <平成30年4月>	教授	小倉 大輝 (32) <平成30年4月>	教授
	体育実技(武道・柔道)		体育実技(武道・柔道)		体育実技(武道・柔道)		体育実技(武道・柔道)	
兼任	郡嶋 由美子 (46) <平成29年4月>	講師	郡嶋 由美子 (46) <平成29年4月>	講師	郡嶋 由美子 (47) <平成29年4月>	講師	郡嶋 由美子 (48) <平成29年4月>	講師
	英語コアプレ初級		英語コアプレ初級		英語コアプレ初級 英語コア中級		英語コアプレ初級 英語コア中級	
兼任	高瀬 和子 (60) <平成29年4月>	講師	高瀬 和子 (60) <平成29年4月>	講師	高瀬 和子 (60) <平成29年4月>	講師	高瀬 和子 (60) <平成29年4月>	講師
	英語コアプレ中級		英語コアプレ中級		英語コアプレ中級		英語コアプレ中級	
兼任	藤原 恵子 (52) <平成29年4月>	講師	藤原 恵子 (52) <平成29年4月>	講師	藤原 恵子 (53) <平成29年4月>	講師	藤原 恵子 (54) <平成29年4月>	講師
	英語コアプレ中級		英語コアプレ中級		英語コアプレ中級 英語コア中級		英語コアプレ中級 英語コア中級	
兼任	山崎 美穂子 (48) <平成30年4月>	講師	山崎 美穂子 (47) <平成30年4月>	講師	山崎 美穂子 (48) <平成30年4月>	講師	山崎 美穂子 (50) <平成30年4月>	講師
	英語オプションB(導入)		英語オプションB(導入)		英語オプションB(導入)		英語オプションB(導入) 英語コア中級	
兼任	アンスコム 麗野 礼子 (58) <平成30年4月>	講師	アンスコム 麗野 礼子 (57) <平成30年4月>	講師	アンスコム 麗野 礼子 (58) <平成30年4月>	講師	アンスコム 麗野 礼子 (60) <平成30年4月>	講師
	英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)	
兼任	KATHLEEN MARGARET FUKUHARA (51) <平成30年4月>	講師	KATHLEEN MARGARET FUKUHARA (51) <平成30年4月>	講師				
	英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)		英語オプションC(導入)	
兼任	ADKI LAURA (58) <平成30年4月>	講師	ADKI LAURA (57) <平成30年4月>	講師	ADKI LAURA (58) <平成30年4月>	講師	ADKI LAURA (59) <平成30年4月>	講師
	英語オプションD(導入) 英語オプションH		英語オプションD(導入) 英語オプションH 英語コア上級		英語オプションD(導入) 英語オプションH 英語コア上級		英語オプションD(導入) 英語オプションH 英語コア上級	
兼任	Michael Hall (59) <平成30年4月>	講師	Michael Hall (59) <平成30年4月>	講師				
	英語オプションE		英語オプションE		英語オプションE		英語オプションE	
兼任	張 允慶 (44) <平成29年4月>	講師	張 允慶 (44) <平成29年4月>	講師	張 允慶 (45) <平成29年4月>	講師	張 允慶 (46) <平成29年4月>	講師
	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	
兼任	韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4		韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4		韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4		韓国語インテンシブ1 韓国語インテンシブ2 韓国語インテンシブ3 韓国語インテンシブ4	
兼任	安永 玲子 (61) <平成29年4月>	講師	安永 玲子 (61) <平成29年4月>	講師	安永 玲子 (62) <平成29年4月>	講師	安永 玲子 (64) <平成29年4月>	講師
	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ	

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
兼任	井科 洋美 (42) <平成29年4月>	講師	井科 洋美 (52) <平成29年4月>	講師	井科 洋美 (51) <平成29年4月>	講師	井科 洋美 (52) <平成29年4月>	講師
	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ 留学生日本語Ⅲ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ 留学生日本語Ⅲ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ 留学生日本語Ⅲ	
兼任	青木 冬見 (62) <平成29年4月>	講師	青木 冬見 (62) <平成29年4月>	講師	青木 冬見 (63) <平成29年4月>	講師	青木 冬見 (64) <平成29年4月>	講師
	留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ		留学生日本語Ⅰ 留学生日本語Ⅱ	
兼任	平松 眞理子 (61) <平成29年4月>	講師	平松 眞理子 (61) <平成29年4月>	講師	平松 眞理子 (62) <平成29年4月>	講師	平松 眞理子 (63) <平成29年4月>	講師
	留学生日本語Ⅰ		留学生日本語Ⅰ		留学生日本語Ⅰ		留学生日本語Ⅰ	
兼任	駄田 正 (73) <平成29年4月>	講師	駄田 正 (73) <平成29年4月>	講師				
	久留米学(文化と社会)※		久留米学(文化と社会)※		久留米学(文化と社会)※		久留米学(文化と社会)※	
兼任	赤須 大貴 (41) <平成29年4月>	講師	赤須 大貴 (41) <平成29年4月>	講師	赤須 大貴 (42) <平成29年4月>	講師	赤須 大貴 (44) <平成29年4月>	講師
	心理学		心理学		心理学		心理学	
兼任	伊佐 智子 (50) <平成29年4月>	講師	伊佐 智子 (50) <平成29年4月>	講師	伊佐 智子 (51) <平成29年4月>	講師	伊佐 智子 (52) <平成29年4月>	講師
	いのちの倫理		いのちの倫理		いのちの倫理		いのちの倫理	
兼任	尾上 百合加 (42) <平成29年4月>	講師	尾上 百合加 (42) <平成29年4月>	講師	尾上 百合加 (43) <平成29年4月>	講師	尾上 百合加 (44) <平成29年4月>	講師
	大学とキャリア		大学とキャリア		大学とキャリア		大学とキャリア	
兼任	井手 麻衣子 (30) <平成29年4月>	講師	井手 麻衣子 (30) <平成29年4月>	講師				
	日本史学		日本史学		日本史学		日本史学	
兼任	大西 良 (37) <平成29年4月>	講師	大西 良 (37) <平成29年4月>	講師	大西 良 (38) <平成29年4月>	講師		
	久留米・筑後体験学習		久留米・筑後体験学習		久留米・筑後体験学習		久留米・筑後体験学習	
兼任	岡崎 光 (66) <平成29年4月>	講師	岡崎 光 (66) <平成29年4月>	講師	岡崎 光 (67) <平成29年4月>	講師	岡崎 光 (68) <平成29年4月>	講師
	人間関係トレーニング入門		人間関係トレーニング入門		人間関係トレーニング入門		人間関係トレーニング入門	
兼任	押川 悠久 (44) <平成29年4月>	講師	押川 悠久 (44) <平成29年4月>	講師	押川 悠久 (45) <平成29年4月>	講師	押川 悠久 (46) <平成29年4月>	講師
	朝鮮史学		朝鮮史学		朝鮮史学 韓国語Ⅰ		朝鮮史学 韓国語Ⅰ	
兼任	尾道 修司 (51) <平成29年4月>	講師						
	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ							
兼任	鎌田 裕文 (55) <平成30年4月>	講師	鎌田 裕文 (54) <平成30年4月>	講師	鎌田 裕文 (55) <平成30年4月>	講師	鎌田 裕文 (56) <平成30年4月>	講師
	ディベート		ディベート		ディベート		ディベート	
兼任	木戸 遼男 (68) <平成29年4月>	講師	木戸 遼男 (68) <平成29年4月>	講師	木戸 遼男 (69) <平成29年4月>	講師	木戸 遼男 (70) <平成29年4月>	講師
	地学Ⅰ 地学Ⅱ		地学Ⅰ 地学Ⅱ		地学Ⅰ 地学Ⅱ		地学Ⅰ 地学Ⅱ	
兼任	久芳 崇 (46) <平成29年4月>	講師	久芳 崇 (46) <平成29年4月>	講師	久芳 崇 (47) <平成29年4月>	講師	久芳 崇 (48) <平成29年4月>	講師
	中国史学		中国史学		中国史学		中国史学	
兼任	早瀬 博範 (62) <平成29年4月>	講師	早瀬 博範 (62) <平成29年4月>	講師	早瀬 博範 (63) <平成29年4月>	講師	早瀬 博範 (64) <平成29年4月>	講師
	西洋文学		西洋文学		西洋文学 英語オプション(導入)		西洋文学 英語オプション(導入)	
兼任	重富 茂 (68) <平成29年4月>	講師	重富 茂 (68) <平成29年4月>	講師	重富 茂 (69) <平成29年4月>	講師		
	物理学		物理学		物理学		休講	
兼任	鎌倉 大樹 (34) <平成29年4月>	講師	鎌倉 大樹 (34) <平成29年4月>	講師	鎌倉 大樹 (35) <平成29年4月>	講師	鎌倉 大樹 (36) <平成29年4月>	講師
	基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験学習		基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験学習		基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験学習		基礎情報技術 基礎情報教育 応用情報技術 応用情報教育 インターネット演習 久留米・筑後体験学習	
兼任	次郎丸 沢 (46) <平成30年4月>	講師	次郎丸 沢 (46) <平成30年4月>	講師	次郎丸 沢 (47) <平成30年4月>	講師	次郎丸 沢 (48) <平成30年4月>	講師
	キャリア特講		キャリア特講		キャリア特講		キャリア特講 判断力 批判的思考 応用情報技術 応用情報教育	
兼任	末吉 康幸 (63) <平成29年4月>	講師	末吉 康幸 (63) <平成29年4月>	講師	末吉 康幸 (64) <平成29年4月>	講師	末吉 康幸 (65) <平成29年4月>	講師
	論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ		論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ		論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ		論理学Ⅰ 論理学Ⅱ 哲学Ⅰ	
兼任	高木 茂樹 (52) <平成29年4月>	講師						
	法学Ⅰ							
兼任	武富 祐子 (46) <平成29年4月>	講師	武富 祐子 (46) <平成29年4月>	講師	武富 祐子 (47) <平成29年4月>	講師	武富 祐子 (48) <平成29年4月>	講師
	大学とキャリア		大学とキャリア		大学とキャリア		大学とキャリア	
兼任	千代田 薫子 (59) <平成30年4月>	講師	千代田 薫子 (59) <平成30年4月>	講師				
	工業とデザインⅠ 工業とデザインⅡ		工業とデザインⅠ 工業とデザインⅡ		休講		休講	
兼任	鶴岡 富士雄 (67) <平成29年4月>	講師	鶴岡 富士雄 (67) <平成29年4月>	講師	鶴岡 富士雄 (68) <平成29年4月>	講師	鶴岡 富士雄 (69) <平成29年4月>	講師
	物理学		物理学		物理学		物理学	
兼任	中野 美香 (38) <平成30年4月>	講師	中野 美香 (37) <平成30年4月>	講師	中野 美香 (38) <平成30年4月>	講師	中野 美香 (39) <平成30年4月>	講師
	ディベート		ディベート		ディベート		ディベート	
兼任	中本 幹生 (47) <平成29年4月>	講師						
	職業の倫理 環境の倫理							
兼任	榎崎 洋一郎 (46) <平成29年4月>	講師	榎崎 洋一郎 (46) <平成29年4月>	講師	榎崎 洋一郎 (47) <平成29年4月>	講師	榎崎 洋一郎 (48) <平成29年4月>	講師
	哲学Ⅱ		哲学Ⅱ		哲学Ⅱ		哲学Ⅱ	
兼任	西 貴倫 (37) <平成29年4月>	講師	西 貴倫 (37) <平成29年4月>	講師	西 貴倫 (38) <平成29年4月>	講師	西 貴倫 (40) <平成29年4月>	講師
	法学Ⅱ		法学Ⅱ		法学Ⅱ		休講 日本憲法	

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名
	担任授業科目名			担任授業科目名			担任授業科目名			担任授業科目名	
兼任	野村 知子 (54) ＜平成29年4月＞	講師	野村 知子 (54) ＜平成29年4月＞	講師	野村 知子 (54) ＜平成29年4月＞	兼任	野村 知子 (56) ＜平成29年4月＞	講師	野村 知子 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	野村 知子 (57) ＜平成29年4月＞
	文獻調査法 コンピュータ基礎						文獻調査法 コンピュータ基礎				文獻調査法 コンピュータ基礎
兼任	萩尾 由貴子 (54) ＜平成29年4月＞	講師	萩尾 由貴子 (54) ＜平成29年4月＞	講師	萩尾 由貴子 (54) ＜平成29年4月＞	兼任	萩尾 由貴子 (55) ＜平成29年4月＞	講師	萩尾 由貴子 (55) ＜平成29年4月＞	兼任	萩尾 由貴子 (55) ＜平成29年4月＞
	キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理						キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理				キャリア特講 判断推理 数的推理 応用判断推理 応用数的推理
兼任	朴 順伊 (55) ＜平成29年4月＞	講師	朴 順伊 (55) ＜平成29年4月＞	講師	朴 順伊 (55) ＜平成29年4月＞	兼任	朴 順伊 (56) ＜平成29年4月＞	講師	朴 順伊 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	朴 順伊 (58) ＜平成29年4月＞
	東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ						東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ 韓国語Ⅰ				東アジア文化論Ⅰ 東アジア文化論Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語インテンシブⅠ 韓国語インテンシブⅡ
兼任	清本 隆 (69) ＜平成29年4月＞	講師		同講			同講				同講
	基礎教育科目講座(社会)										
兼任	東 巧 (43) ＜平成29年4月＞	講師	東 巧 (43) ＜平成29年4月＞	講師	東 巧 (43) ＜平成29年4月＞	兼任	東 巧 (44) ＜平成29年4月＞	講師	東 巧 (45) ＜平成29年4月＞	兼任	東 巧 (46) ＜平成29年4月＞
	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論						統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論				統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 心理学 対人コミュニケーション論
兼任	平岡 昭利 (68) ＜平成29年4月＞	講師	平岡 昭利 (68) ＜平成29年4月＞	講師	平岡 昭利 (68) ＜平成29年4月＞	兼任	平岡 昭利 (69) ＜平成29年4月＞	講師	平岡 昭利 (70) ＜平成29年4月＞	兼任	平岡 昭利 (71) ＜平成29年4月＞
	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ				人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ
兼任	藤村 一郎 (44) ＜平成29年4月＞	講師	藤村 一郎 (44) ＜平成29年4月＞	講師	藤村 一郎 (44) ＜平成29年4月＞	兼任	藤村 一郎 (45) ＜平成29年4月＞	講師			藤村 一郎 (46) ＜平成29年4月＞
	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ						政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ				政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本の政治経済Ⅰ
兼任	方 大年 (42) ＜平成29年4月＞	講師	方 大年 (42) ＜平成29年4月＞	講師	方 大年 (42) ＜平成29年4月＞	兼任	方 大年 (43) ＜平成29年4月＞	講師	方 大年 (44) ＜平成29年4月＞	兼任	方 大年 (45) ＜平成29年4月＞
	人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ						人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ				人文地理学Ⅰ 人文地理学Ⅱ
兼任	松尾 晋一 (43) ＜平成29年4月＞	講師	松尾 晋一 (43) ＜平成29年4月＞	講師	松尾 晋一 (43) ＜平成29年4月＞	兼任	松尾 晋一 (44) ＜平成29年4月＞	講師	松尾 晋一 (45) ＜平成29年4月＞	兼任	松尾 晋一 (46) ＜平成29年4月＞
	日本史学						日本史学				日本史学
兼任	宮松 浩憲 (72) ＜平成29年4月＞	講師	宮松 浩憲 (72) ＜平成29年4月＞	講師	宮松 浩憲 (72) ＜平成29年4月＞	兼任	宮松 浩憲 (73) ＜平成29年4月＞	講師	宮松 浩憲 (74) ＜平成29年4月＞	兼任	宮松 浩憲 (75) ＜平成29年4月＞
	西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ						西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ				西洋史学Ⅰ 西洋史学Ⅱ
兼任	森 康司 (41) ＜平成29年4月＞	講師	森 康司 (41) ＜平成29年4月＞	講師	森 康司 (41) ＜平成29年4月＞	兼任	森 康司 (42) ＜平成29年4月＞	講師	森 康司 (43) ＜平成29年4月＞	兼任	森 康司 (44) ＜平成29年4月＞
	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ						社会学Ⅰ 社会学Ⅱ				社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	森 信之 (59) ＜平成29年4月＞	講師	森 信之 (59) ＜平成29年4月＞	講師	森 信之 (59) ＜平成29年4月＞	兼任	森 信之 (60) ＜平成29年4月＞	講師	森 信之 (61) ＜平成29年4月＞	兼任	森 信之 (62) ＜平成29年4月＞
	数学Ⅰ 数学Ⅱ						数学Ⅰ 数学Ⅱ				数学Ⅰ 数学Ⅱ
兼任	梁田 史郎 (44) ＜平成30年4月＞	講師	梁田 史郎 (44) ＜平成30年4月＞	講師	梁田 史郎 (44) ＜平成30年4月＞	兼任	梁田 史郎 (45) ＜平成30年4月＞	講師	梁田 史郎 (46) ＜平成30年4月＞	兼任	梁田 史郎 (47) ＜平成30年4月＞
	公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ						公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ				公共特講(法律系)Ⅰ 公共特講(法律系)Ⅱ
兼任	矢野 生子 (49) ＜平成29年4月＞	講師	矢野 生子 (49) ＜平成29年4月＞	講師	矢野 生子 (49) ＜平成29年4月＞	兼任	矢野 生子 (50) ＜平成29年4月＞	講師	矢野 生子 (51) ＜平成29年4月＞	兼任	矢野 生子 (52) ＜平成29年4月＞
	経済学Ⅰ 経済学Ⅱ						経済学Ⅰ 経済学Ⅱ				経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	山下 浩子 (57) ＜平成29年4月＞	講師	山下 浩子 (57) ＜平成29年4月＞	講師	山下 浩子 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	山下 浩子 (58) ＜平成29年4月＞	講師	山下 浩子 (59) ＜平成29年4月＞	兼任	山下 浩子 (60) ＜平成29年4月＞
	食と健康						食と健康				食と健康
兼任	吉田 道雄 (69) ＜平成30年4月＞	講師	吉田 道雄 (69) ＜平成30年4月＞	講師	吉田 道雄 (69) ＜平成30年4月＞	兼任	吉田 道雄 (70) ＜平成30年4月＞	講師			吉田 道雄 (71) ＜平成30年4月＞
	人間関係トレーニング応用						人間関係トレーニング応用				人間関係トレーニング応用
兼任	吉田 美穂 (65) ＜平成29年4月＞	講師	吉田 美穂 (65) ＜平成29年4月＞	講師	吉田 美穂 (65) ＜平成29年4月＞	兼任	吉田 美穂 (66) ＜平成29年4月＞	講師	吉田 美穂 (67) ＜平成29年4月＞	兼任	吉田 美穂 (68) ＜平成29年4月＞
	美術Ⅰ 美術Ⅱ						美術Ⅰ 美術Ⅱ				美術Ⅰ 美術Ⅱ
兼任	星野 秀治 (42) ＜平成29年4月＞	講師	星野 秀治 (42) ＜平成29年4月＞	講師	星野 秀治 (42) ＜平成29年4月＞	兼任	星野 秀治 (43) ＜平成29年4月＞	講師	星野 秀治 (44) ＜平成29年4月＞	兼任	星野 秀治 (45) ＜平成29年4月＞
	日本国憲法						日本国憲法				日本国憲法
兼任	乙木 幸道 (55) ＜平成29年4月＞	講師	乙木 幸道 (55) ＜平成29年4月＞	講師	乙木 幸道 (55) ＜平成29年4月＞	兼任	乙木 幸道 (56) ＜平成29年4月＞	講師	乙木 幸道 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	乙木 幸道 (58) ＜平成29年4月＞
	スポーツレクリエーション 健康科学実習 スポーツⅠ						スポーツレクリエーション 健康科学実習 スポーツⅠ				スポーツレクリエーション 健康科学実習 スポーツⅠ
兼任	竹森 裕高 (32) ＜平成29年4月＞	講師	竹森 裕高 (32) ＜平成29年4月＞	講師	竹森 裕高 (32) ＜平成29年4月＞	兼任	竹森 裕高 (33) ＜平成29年4月＞	講師	竹森 裕高 (34) ＜平成29年4月＞	兼任	竹森 裕高 (35) ＜平成29年4月＞
	スポーツレクリエーション スポーツⅡ スポーツⅢ						スポーツレクリエーション スポーツⅡ スポーツⅢ				スポーツレクリエーション スポーツⅡ スポーツⅢ
兼任	森山 善彦 (64) ＜平成29年4月＞	講師	森山 善彦 (64) ＜平成29年4月＞	講師	森山 善彦 (64) ＜平成29年4月＞	兼任	森山 善彦 (65) ＜平成29年4月＞	講師	森山 善彦 (66) ＜平成29年4月＞	兼任	森山 善彦 (67) ＜平成29年4月＞
	スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅣ						スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅣ				スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅣ
兼任	平本場 浩二 (61) ＜平成29年4月＞	講師	平本場 浩二 (61) ＜平成29年4月＞	講師	平本場 浩二 (61) ＜平成29年4月＞	兼任	平本場 浩二 (62) ＜平成29年4月＞	講師	平本場 浩二 (63) ＜平成29年4月＞	兼任	平本場 浩二 (64) ＜平成29年4月＞
	スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅤ						スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅤ				スポーツ科学概論 健康科学実習 スポーツⅤ
兼任	小幸礼 育夫 (55) ＜平成29年4月＞	講師	小幸礼 育夫 (55) ＜平成29年4月＞	講師	小幸礼 育夫 (55) ＜平成29年4月＞	兼任	小幸礼 育夫 (56) ＜平成29年4月＞	講師	小幸礼 育夫 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	小幸礼 育夫 (58) ＜平成29年4月＞
	体育実技(バスケットボール) スポーツ活動実践 ※ スポーツ科学概論 スポーツⅥ スポーツⅦ						体育実技(バスケットボール) スポーツ活動実践 ※ スポーツ科学概論 スポーツⅥ スポーツⅦ				体育実技(バスケットボール) スポーツ活動実践 ※ スポーツ科学概論 スポーツⅥ スポーツⅦ
兼任	赤塚 康介 (37) ＜平成29年4月＞	講師	赤塚 康介 (37) ＜平成29年4月＞	講師	赤塚 康介 (37) ＜平成29年4月＞	兼任	赤塚 康介 (38) ＜平成29年4月＞	講師	赤塚 康介 (39) ＜平成29年4月＞	兼任	赤塚 康介 (40) ＜平成29年4月＞
	スポーツ科学概論 スポーツ科学実習 スポーツⅧ スポーツⅨ						スポーツ科学概論 スポーツ科学実習 スポーツⅧ スポーツⅨ				スポーツ科学概論 スポーツ科学実習 スポーツⅧ スポーツⅨ
兼任	吉谷 修 (57) ＜平成29年4月＞	講師	吉谷 修 (57) ＜平成29年4月＞	講師	吉谷 修 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	吉谷 修 (58) ＜平成29年4月＞	講師	吉谷 修 (59) ＜平成29年4月＞	兼任	吉谷 修 (60) ＜平成29年4月＞
	スポーツ文化概論 体育実技(武道・剣道) スポーツⅩ						スポーツ文化概論 体育実技(武道・剣道) スポーツⅩ				スポーツ文化概論 体育実技(武道・剣道) スポーツⅩ

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名
	長島 和幸 (52) ＜平成29年4月＞ 保有学位等	担当授業科目名		長島 和幸 (52) ＜平成29年4月＞ 保有学位等	担当授業科目名		長島 和幸 (52) ＜平成29年4月＞ 保有学位等	担当授業科目名		長島 和幸 (52) ＜平成29年4月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	スポーツ史 スポーツ哲学	兼任	講師	スポーツ史 スポーツ哲学		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山田 力也 (45) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	山田 力也 (45) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ文化概論 スポーツⅠ スポーツⅡ アダブテッドスポーツ特講Ⅰ※ アダブテッドスポーツ特講Ⅱ※	兼任	講師	スポーツ文化概論 スポーツⅠ スポーツⅡ アダブテッドスポーツ特講Ⅰ※ アダブテッドスポーツ特講Ⅱ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	斉藤 真司 (56) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	斉藤 真司 (56) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	内田 満 (46) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	内田 満 (46) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ	兼任	講師	健康教育概論 スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	中川 俊敏 (64) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	中川 俊敏 (64) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ	兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	中野 裕史 (49) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	中野 裕史 (49) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ	兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山津 幸司 (44) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	山津 幸司 (44) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	健康科学実習 スポーツⅠ スポーツⅡ	兼任	講師	健康科学実習 スポーツⅠ スポーツⅡ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山村 涼子 (54) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	山村 涼子 (54) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	健康教育実習 ※	兼任	講師	健康教育実習 ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	片平 誠人 (43) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	片平 誠人 (43) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	アスレティックトレーニング ストレッチング&マッサージ スポーツⅠ	兼任	講師	アスレティックトレーニング ストレッチング&マッサージ スポーツⅠ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	井上 伸一 (54) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	井上 伸一 (54) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	体育実技(ソフトボール・野球) スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ スポーツⅣ スポーツⅤ スポーツⅥ	兼任	講師	体育実技(ソフトボール・野球) スポーツⅠ スポーツⅡ スポーツⅢ スポーツⅣ スポーツⅤ スポーツⅥ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	難山 与理子 (29) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	難山 与理子 (29) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ	兼任	講師	スポーツ科学実習 スポーツⅠ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	坂元 康成 (58) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	坂元 康成 (58) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	運動方法学(コーチング論を含む) ※	兼任	講師	運動方法学(コーチング論を含む) ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	米沢 利広 (57) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	米沢 利広 (57) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	体育実技(バレーボール) 運動方法学(コーチング論を含む) ※	兼任	講師	体育実技(バレーボール) 運動方法学(コーチング論を含む) ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	小泉 圭介 (46) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	小泉 圭介 (46) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ指導の評価	兼任	講師	スポーツ指導の評価		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	平崎 和雄 (52) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	平崎 和雄 (52) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	身体測定・評価	兼任	講師	身体測定・評価		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山野 明 (55) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	山野 明 (55) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	障害者スポーツⅠ 障害者スポーツⅡ	兼任	講師	障害者スポーツⅠ 障害者スポーツⅡ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山下 大介 (31) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	山下 大介 (31) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	アダブテッドスポーツ特講Ⅰ※ アダブテッドスポーツ特講Ⅱ※	兼任	講師	アダブテッドスポーツ特講Ⅰ※ アダブテッドスポーツ特講Ⅱ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	木村 香苗 (44) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	木村 香苗 (44) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ実業学 ※	兼任	講師	スポーツ実業学 ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	安達 悠博 (43) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	安達 悠博 (43) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ活動実践論 ※	兼任	講師	スポーツ活動実践論 ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	松田 幸幸 (60) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	松田 幸幸 (60) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ活動実践論 ※	兼任	講師	スポーツ活動実践論 ※		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	藤崎 遥子 (49) ＜平成29年4月＞	兼任	講師	藤崎 遥子 (49) ＜平成29年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	体育実技(エアロビックダンス) 健康づくり運動 体づくり運動	兼任	講師	体育実技(エアロビックダンス) 健康づくり運動 体づくり運動		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	伊藤院 俊博 (67) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	伊藤院 俊博 (67) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	統合身体操作論	兼任	講師	統合身体操作論		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	山本 晴之 (42) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	山本 晴之 (42) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	体育実技(サッカー)	兼任	講師	体育実技(サッカー)		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	中村 和彦 (61) ＜平成31年4月＞	兼任	講師	中村 和彦 (61) ＜平成31年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	特別活動実践論	兼任	講師	特別活動実践論		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	青木 謙介 (40) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	青木 謙介 (40) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	野外活動実習Ⅰ 野外活動実習Ⅱ	兼任	講師	野外活動実習Ⅰ 野外活動実習Ⅱ		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	大賀 龍夫 (65) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	大賀 龍夫 (65) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	スポーツ行政論	兼任	講師	スポーツ行政論		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	町田 弘幸 (67) ＜平成30年4月＞	兼任	講師	町田 弘幸 (67) ＜平成30年4月＞		兼任	講師		兼任	講師
兼任	講師	レクリエーション論	兼任	講師	レクリエーション論		兼任	講師		兼任	講師

専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名
	担任授業科目名			担任授業科目名			担任授業科目名			担任授業科目名	
兼任	高 仁家 (47) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	高 仁家 (47) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	高 仁家 (47) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	高 仁家 (47) <平成30年4月>	韓国語 I
兼任	丁 仁家 (46) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	丁 仁家 (46) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	丁 仁家 (46) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	丁 仁家 (46) <平成30年4月>	韓国語 I
兼任	張 錦珍 (48) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	張 錦珍 (48) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	張 錦珍 (48) <平成30年4月>	韓国語 I	兼任	張 錦珍 (48) <平成30年4月>	韓国語 I
兼任	角南 由幸 (40) <平成30年4月>	人間関係学入門 子ども発達論	兼任	角南 由幸 (40) <平成30年4月>	人間関係学入門 子ども発達論	兼任	角南 由幸 (40) <平成30年4月>	人間関係学入門 子ども発達論	兼任	角南 由幸 (40) <平成30年4月>	人間関係学入門 子ども発達論
兼任	新井 真典 (37) <平成30年4月>	体育実技 (ダンス)	兼任	新井 真典 (37) <平成30年4月>	体育実技 (ダンス)	兼任	新井 真典 (37) <平成30年4月>	体育実技 (ダンス)	兼任	新井 真典 (37) <平成30年4月>	体育実技 (ダンス)
兼任	朝原 裕典 (56) <平成30年4月>	スポーツ史 スポーツ哲学	兼任	朝原 裕典 (56) <平成30年4月>	スポーツ史 スポーツ哲学	兼任	朝原 裕典 (56) <平成30年4月>	スポーツ史 スポーツ哲学	兼任	朝原 裕典 (56) <平成30年4月>	スポーツ史 スポーツ哲学
兼任	矢野 優子 (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	矢野 優子 (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	矢野 優子 (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	矢野 優子 (51) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	石井 優子 (46) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	石井 優子 (46) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	石井 優子 (46) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	石井 優子 (46) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	横尾 隆子 (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	横尾 隆子 (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	横尾 隆子 (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	横尾 隆子 (44) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	江口 京子 (56) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	江口 京子 (56) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	江口 京子 (56) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	江口 京子 (56) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	Dominio Marini (81) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Dominio Marini (81) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Dominio Marini (81) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Dominio Marini (81) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	Alexander Donald Oserson (42) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Alexander Donald Oserson (42) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Alexander Donald Oserson (42) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	Alexander Donald Oserson (42) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	ソレーン エリック リーバー (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	ソレーン エリック リーバー (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	ソレーン エリック リーバー (44) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	ソレーン エリック リーバー (44) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	フォルヘイバー テーグヴィット ハリス (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	フォルヘイバー テーグヴィット ハリス (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	フォルヘイバー テーグヴィット ハリス (51) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	フォルヘイバー テーグヴィット ハリス (51) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	高村 益博 (35) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	高村 益博 (35) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	高村 益博 (35) <平成31年4月>	英語コア中級	兼任	高村 益博 (35) <平成31年4月>	英語コア中級
兼任	鹿 雅雄 (33) <平成31年4月>	韓国語 II	兼任	鹿 雅雄 (33) <平成31年4月>	韓国語 II	兼任	鹿 雅雄 (33) <平成31年4月>	韓国語 II	兼任	鹿 雅雄 (33) <平成31年4月>	韓国語 II
兼任	高橋崎 雅典 (40) <平成31年4月>	ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	高橋崎 雅典 (40) <平成31年4月>	ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	高橋崎 雅典 (40) <平成31年4月>	ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	高橋崎 雅典 (40) <平成31年4月>	ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	森本 祐典子 (39) <平成31年4月>	ドイツ語 I	兼任	森本 祐典子 (39) <平成31年4月>	ドイツ語 I	兼任	森本 祐典子 (39) <平成31年4月>	ドイツ語 I	兼任	森本 祐典子 (39) <平成31年4月>	ドイツ語 I
兼任	齋藤 直幸 (42) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	齋藤 直幸 (42) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	齋藤 直幸 (42) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	齋藤 直幸 (42) <平成31年4月>	日本の政治経済 I
兼任	藤田 中 (61) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	藤田 中 (61) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	藤田 中 (61) <平成31年4月>	日本の政治経済 I	兼任	藤田 中 (61) <平成31年4月>	日本の政治経済 I
兼任	田中 妙穂 (38) <平成31年4月>	小児保健	兼任	田中 妙穂 (38) <平成31年4月>	小児保健	兼任	田中 妙穂 (38) <平成31年4月>	小児保健	兼任	田中 妙穂 (38) <平成31年4月>	小児保健
兼任	山崎 英平 (39) <平成31年4月>	障害者スポーツ I	兼任	山崎 英平 (39) <平成31年4月>	障害者スポーツ I	兼任	山崎 英平 (39) <平成31年4月>	障害者スポーツ I	兼任	山崎 英平 (39) <平成31年4月>	障害者スポーツ I
兼任	小手川 敏人 (50) <平成31年4月>	障害者スポーツ II	兼任	小手川 敏人 (50) <平成31年4月>	障害者スポーツ II	兼任	小手川 敏人 (50) <平成31年4月>	障害者スポーツ II	兼任	小手川 敏人 (50) <平成31年4月>	障害者スポーツ II
兼任	泉田 彰 (69) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	泉田 彰 (69) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	泉田 彰 (69) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	泉田 彰 (69) <平成31年4月>	健康行動学
兼任	石島 安典 (50) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	石島 安典 (50) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	石島 安典 (50) <平成31年4月>	健康行動学	兼任	石島 安典 (50) <平成31年4月>	健康行動学
兼任	菅原 比呂志 (48) <令和2年4月>	日本の政治経済 II	兼任	菅原 比呂志 (48) <令和2年4月>	日本の政治経済 II	兼任	菅原 比呂志 (48) <令和2年4月>	日本の政治経済 II	兼任	菅原 比呂志 (48) <令和2年4月>	日本の政治経済 II
兼任	松田 雅典 (50) <令和2年4月>	人間関係トレーニング	兼任	松田 雅典 (50) <令和2年4月>	人間関係トレーニング	兼任	松田 雅典 (50) <令和2年4月>	人間関係トレーニング	兼任	松田 雅典 (50) <令和2年4月>	人間関係トレーニング
兼任	島田 進介 (42) <令和2年4月>	社会学 I 社会学 II	兼任	島田 進介 (42) <令和2年4月>	社会学 I 社会学 II	兼任	島田 進介 (42) <令和2年4月>	社会学 I 社会学 II	兼任	島田 進介 (42) <令和2年4月>	社会学 I 社会学 II
兼任	増田 貴夫子 (31) <令和2年4月>	判断推理 数的推論 応用判断推理 応用数的推論	兼任	増田 貴夫子 (31) <令和2年4月>	判断推理 数的推論 応用判断推理 応用数的推論	兼任	増田 貴夫子 (31) <令和2年4月>	判断推理 数的推論 応用判断推理 応用数的推論	兼任	増田 貴夫子 (31) <令和2年4月>	判断推理 数的推論 応用判断推理 応用数的推論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	牛原 (先安) 慶次 (35) <令和2年4月> 体育実技 (バレーボール) 運動方法学 (コーチング論を含む) ※
									兼任	講師	高木 朋博 (45) <令和2年3月> スポーツ指導実践論※
									兼任	講師	原簿 典幸直 (30) <令和2年3月> 体育指導実践論
									兼任	講師	WILLER Nicholas Henry (45) <令和2年4月> 英国スポーツ・クインタラクション1 英国スポーツ・クインタラクション2
									兼任	講師	中山 雅典 (48) <令和2年4月> 英語コア中級
									兼任	講師	堀 香織子 (34) <令和2年4月> 英語コア初級
									兼任	講師	カディジャ ビンティ オマル (38) <令和2年4月> 英語オプショナルH
									兼任	講師	宋 晋雄 (34) <令和2年4月> 中国語 I
									兼任	講師	松崎 真日 (45) <令和2年4月> 中国語 II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、**履可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各種の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(研)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
7	3	0	2	12	0	7	3	1	1	12	0
(6)	(3)	(0)	(2)	(12)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
7	3	1	1	12	0	7	3	1	1	12	0
[]	[]	[1]	[Δ 1]	[]	[]	[]	[]	[1]	[Δ 1]	[]	[]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ 1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 教授以外 60	2	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{12}{12} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{2}{12} = \boxed{16.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1		該当なし					
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		該当なし					
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)	
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1		該当なし								
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	1. 教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。	留意事項 1. 当該科目「子ども家庭支援サービスラーニング」については、3年次開講の科目であり、開講までに教員を補充する予定であったため、兼任教員を1名充足した。 (元) 1. 当該科目「子ども家庭支援サービスラーニング」については、3年次開講の科目であり、開講までに教員を補充する予定である。 (29)	履行済
認 可 時 (平成29年)	2. 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について着実に実施すること。	留意事項 2. 定年を迎える専任教員については本学の教育上必要かつ教育研究活動に適していることから、定年延長等の必要な措置を講じている。また、順次30代、40代の教員を採用してく予定である。(29)	履行中
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	3. 人間健康学部総合子ども学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	改善意見 3. 定年を迎える専任教員については本学の教育上必要かつ教育研究活動に適していることから、定年延長等の必要な措置を講じている。また、順次30代、40代、50代の教員を採用してく予定である。(30)	履行中

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等 <スポーツ医科学科>

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>8-2. 選抜方法及び募集人員</p> <p>(1) 一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験 (29)</p> <p>大学入試センター試験利用入学試験では、大学入試センター試験における試験結果を利用して志願者の資質・能力を判定することとし、本学個別の学力試験は行わない。(30)</p>	<p>(1) 多様な受験生の志願を得るためにセンタープラス入学試験を左記入学試験に加えて新設する。</p> <p>出願資格は、一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、3月入学試験と同様に別紙のとおりとする。</p> <p>一般入学試験とセンター試験における各試験の高得点2教科2科目の合計点で合否判定を行う。試験科目は、別紙参照。</p> <p>受験機会を増やすために文系学部統一入学試験の受験回数を1回から2回へ増やす。</p> <p>一般入学試験、大学入試センター試験利用入学試験、センタープラス入学試験、3月入学試験における募集定員は40名とする。(29)</p> <p>大学入試センター試験の得点を利用する入試制度(センタープラス入学試験、大学入試センター試験利用入学試験)において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語(リスニングを含む)」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入する。(30)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
学部内に常設の学部FD委員会を設置している。
構成員は、教務委員長・2学科から選出された委員（各2名）・学部長が指名する教員。
平成29年6月1日付けにて、人間健康学部FD委員会規程（別添資料）を整備。
 - b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
毎月1回の定例で開催している。
 - c 委員会の審議事項等
シラバスチェック、授業評価アンケート、学修シラバスブック及びガイドブック修正、
学部・学科共通授業改善、非常勤講師への意見聴取など
- ② 実施状況
- a 実施内容
人間健康学部の理念及び教育方針の則り、シラバスチェックシートを用いた修正依頼、
授業評価アンケートの実施・公開、授業評価アンケート結果により授業改善勧告・表彰、
FD研修会の開催（HPについて、学部研究プロジェクトについて、学部共通オムニバス授業について）、
非常勤講師への意見聴取アンケートの実施、自己点検評価など
 - b 実施方法
紙面による修正依頼、学生・教員を対象とした授業昇華アンケート調査、HPによる結果の公表、
教員を対象とした集合型FD研修会の開催など
 - c 開催状況（教員の参加状況含む）
シラバスチェック：1回/年 授業評価アンケート実施・公開・表彰：2回/年
集合型FD研修会：4回/年 非常勤講師への意見聴取：1回/年
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
集合型FD研修会および非常勤講師への意見聴取で、学修ガイドブック、学修シラバスブックに対する
意見があり、また授業の進め方についての質問・意見があったため、前項については、既に改善のため
の見直しを開始している。また、後項については申し合わせ等の作成に着手している。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
授業評価アンケート実施有
【平成29年度実施時期】前期：7月3日（月）～7月28日（金）後期：12月6日（水）～1月16日（火）（30）
~~【平成30年度実施時期】前期：7月2日（月）～7月27日（金）後期：12月6日（木）～1月23日（水）（元）~~
【平成30年度実施時期】前期：7月2日（月）～7月27日（金）後期：12月13日（木）～1月23日（水）（2）
【令和元年度実施時期】前期：7月1日（月）～7月26日（金）後期：12月16日（月）～1月17日（金）（2）
 - b 教員や学生への公開状況，方法等
教員へは、拡大教授会において、情報公開し、学部長より表彰を行った。
学生へは、学部HPにおいて、情報公開を行った。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
本学は、従前より、自己点検・評価の内部質保証を構築し有効に機能させるため、自己点検・評価を担う階層単位の委員会組織を構築し、改善・改革の方策を検討・提起している。人間健康学部についても、平成29年度より自己点検・評価の対象組織とした上で、改善活動を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
~~毎年度当初に前々年度の報告書を公表しており、平成31年4月末日時点にて平成29年度分までを提示。（元）~~
毎年度当初に前々年度の報告書を公表しており、令和2年4月末日時点にて平成30年度分までを提示。（2）

b 公表方法
上記公表（予定）時期に大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画
令和2年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ a で「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ a で公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○センタープラス入試、大学入試センター試験利用入試(A・B日程)において

英語の資格・検定試験の活用制度を導入

- ◆大学入試センター試験の得点を利用する入試制度において、英語の資格・検定試験の得点等を大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」のみなし得点に換算し、合否判定を受けることができる制度を導入
- ◆以下の英語の資格・検定試験において、基準以上の得点や級等を有している場合、大学入試センター試験の「英語（リスニングを含む）」を受験する必要はないが、受験した場合は換算したみなし得点と比べて、高い方の得点で合否判定を受けることが可能

みなし 得点	ケンブリッジ 英検	実用英語技能 検定(英検)	GTEC CBT	IELTS (Academic)	TEAP (R/L+W+S)	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	TOEFL L&R/ TOEIC S&W
満点	160 以上	準 1 級 以上	1250 以上	5.5 以上	334 以上	72 以上	341 以上	L&R785 以上 かつ S&W310 以上
8 割	140 以上 160 未満	2 級	1000 以上 1250 未満	4.0 以上 5.5 未満	226 以上 334 未満	42 以上 72 未満	322 以上 341 未満	L&R550 以上 かつ S&W240 以上

※得点や級等は 2016 年度以降に受験したものを有効とする。

※上表 4 技能の資格・検定試験が点数換算の対象（CEFL B1、B2 以上が対象）となる。

※資格・検定試験主催団体が内容・難易度等を変更した場合は、上表が変更される場合がある。（出願時に本学ホームページにて確認すること）

※資格・検定試験は出願資格ではない。

※出願時に、各種検定試験等の得点や級等を証明する証明書が必要。（コピー可。証明書は返却しない）

※詳細は、学生募集要項で必ず確認すること。

【対象となる入試制度】

- ・センタープラス入試
- ・大学入試センター試験利用入試（A 日程）
- ・大学入試センター試験利用入試（B 日程）

【対象となる学部・学科（専攻）】

- ・文学部 心理学科、情報社会学科、国際文化学科英語コミュニケーション専攻、国際文化学科国際文化専攻、社会福祉学科
- ・人間健康学部 総合子ども学科、スポーツ医科学科 ・法学部 ・経済学部 ・商学部

○人間健康学部FD委員会規程

(設置)

第1条 人間健康学部が、その理念及び教育目標に基づいて行う授業並びに研究指導の内容及び方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を実施することを目的として、人間健康学部人間健康学部FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(定義)

第2条 この規程において「FD」とは、Faculty Developmentの略称であって、人間健康学部において教員が主体的かつ組織的に教育を改善し、向上させるための活動をいう。

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
- (2) 教務委員長
- (3) 各学科から選出された専任教育職員 各1名
- (4) その他委員長が必要と認めた者

2 前項第3号及び4号に規定する委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員会)

第4条 委員会に委員長を置き、学部長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 4 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長が決する。
- 5 委員長は、必要に応じ委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

(審議事項等)

第5条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、必要に応じて人間健康学部教

務委員会及び拡大教授会に当該結果を報告又は提言するものとする。

- (1) 人間健康学部におけるFD活動に係る計画の策定及び実施に関する事項
- (2) 人間健康学部におけるFD活動に係る検証及び評価に関する事項
- (3) FD活動に係る全学FD・SD検討委員会から諮問された事項
- (4) FD活動に係る情報の収集及び提供に関する事項
- (5) ガイドブックの改善及びシラバスのチェックに係る組織的な活動に関する

事項

- (6) 授業方法の改善及び授業評価の活用に関する事項
- (7) 学外者（卒業生を含む。）によるFDの評価に関する事項
- (8) SD(staff development)活動との連携に関する事項
- (9) その他第1条に規定する目的を達成するために必要な事項
(改廃)

第6条 この規程の改廃は教授会の議を経るものとする。

(補則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は、平成29年6月1日から施行する。

■ センタープラス入学試験

〈人間健康学部 総合子ども学科・スポーツ医科学科〉

1 出願資格

下記の項目のいずれかに該当する者

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）卒業者および入学試験実施年の3月に卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および入学試験実施年の3月に修了見込みの者
- 3 文部科学省令により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および入学試験実施年の3月31日までにこれに該当する見込みの者

2 試験科目

	教科	科目	
一般入試	国語	国語総合	2教科 2科目
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、 英語表現Ⅰ、Ⅱ	
	選択科目	政治・経済、日本史B、世界史B、地理B、 数学Ⅰ・Ⅱから1科目選択	
大学入試センター試験	国語	国語	2教科 2科目
	外国語	英語（リスニングを含む）、 ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目	
	地理歴史 ・公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、 「倫理、政治・経済」から1科目	
	数 学	数学①（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A）、 数学②（数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B）から1科目	
	理 科	理科①（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）、 理科②（物理、化学、生物、地学）から1科目	